

2 日常生活 (問6～問16)

- 問6について
 - (1)と(2)は平成13年の「県民意識調査」における調査項目を県政世論調査で継続実施しているものです。県政世論調査では、平成14年度から毎年度実施しています。
 - (1)－1は、平成21年度から実施しており、(3)と(4)は、平成22年度から実施しています。(3)－1は今回が初めての実施となります。
 - * 県民意識調査：「彩の国5か年計画21」の策定に当たり、平成13年に埼玉県が実施した県民意識調査
- 問7について
 - 問7は平成14年度から毎年実施していますが、平成17年度に選択肢の見直しを行ったため、平成17年度以降の調査結果との比較を掲載しています。令和2年度から問7を分岐設問にしましたが、結果では問7－1に組み込む形にしてこれまでの調査と比較できるようにしています。
 - 問7－2は平成21年度における調査項目を継続実施したものです。
- 問8について
 - (1)は平成24年度から実施しており、(2)は平成22年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問9について
 - 平成15年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問10と問11について
 - 問10と問11の(1)は、平成21年度から実施しています。問11の(3)は平成30年度から、(4)は令和元年度から実施しており、問11の(2)(5)(6)は令和2年度から実施しています。問11の(7)は今回が初めての実施となります。
- 問12は、平成28年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問13は、平成30年度から実施しています。
- 問14は、今回が初めての実施となります。
- 問15と問16(1)は、令和2年度から継続実施しています。問16(2)は、今回が初めての実施となります。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施していましたが、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和2年度から「郵送法(郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用)」で実施しています。

2. 日常生活

(1) 地域社会活動への参加経験

◇参加経験が「ある」32.1%、「ない」65.1%

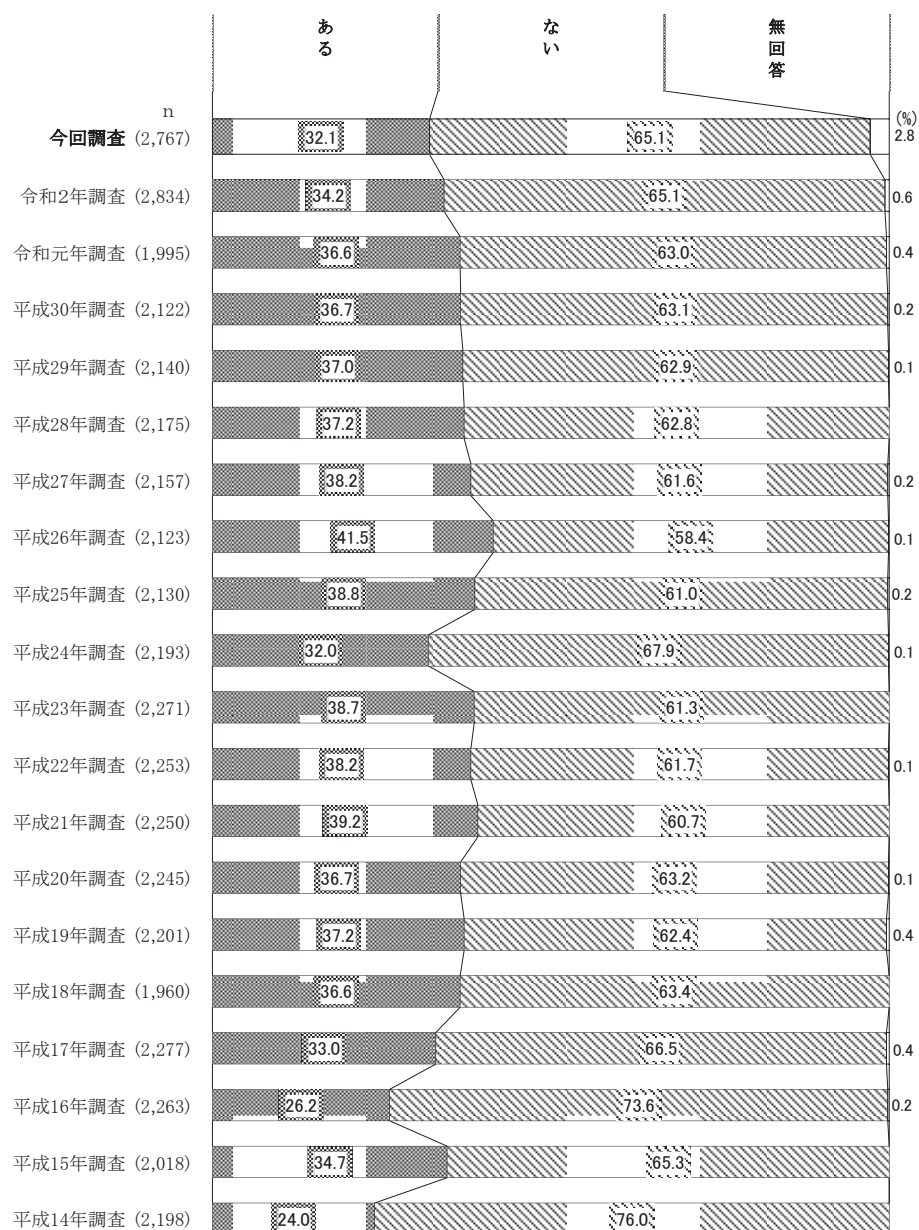
問6 次に、あなたの日常生活に関連することについておたずねします。

(1) あなたは、過去1年間に、地域社会活動(※)に参加したことがありますか。

(○は1つだけ)

※地域社会活動とは、例えば以下のような活動です。SNSやWeb会議システムを活用したオンラインでの参加も含まれます。

- 防犯パトロールや清掃活動等、町内会や自治会の活動
- 地域のイベント・祭事等への参加
- PTA活動や子供会の活動
- 障がい者や高齢者のための活動
- 青少年健全育成のための活動
- みどりや川の再生活動など環境保全の活動
- SNSや地域新聞、掲示板等を活用した地域情報の発信活動
- 子育てサロンや高齢者サロン等、地域サロンへの参加
- 趣味や経験を通じた地域のクラブ・サークル活動への参加
- 生涯学習や市(町)民大学への参加
- その他、地域活動やボランティア・NPO・寄付活動、地域とつながり交流する活動



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

過去1年間に地域活動社会活動に参加したことが「ある」(32.1%)は3割強となっている。

【過去調査との比較】

「ある」は平成26年調査以降減少傾向にあり、平成26年調査(41.5%)に比べて、今回調査(32.1%)は9.4ポイントの減少となっている。

【属性別比較】

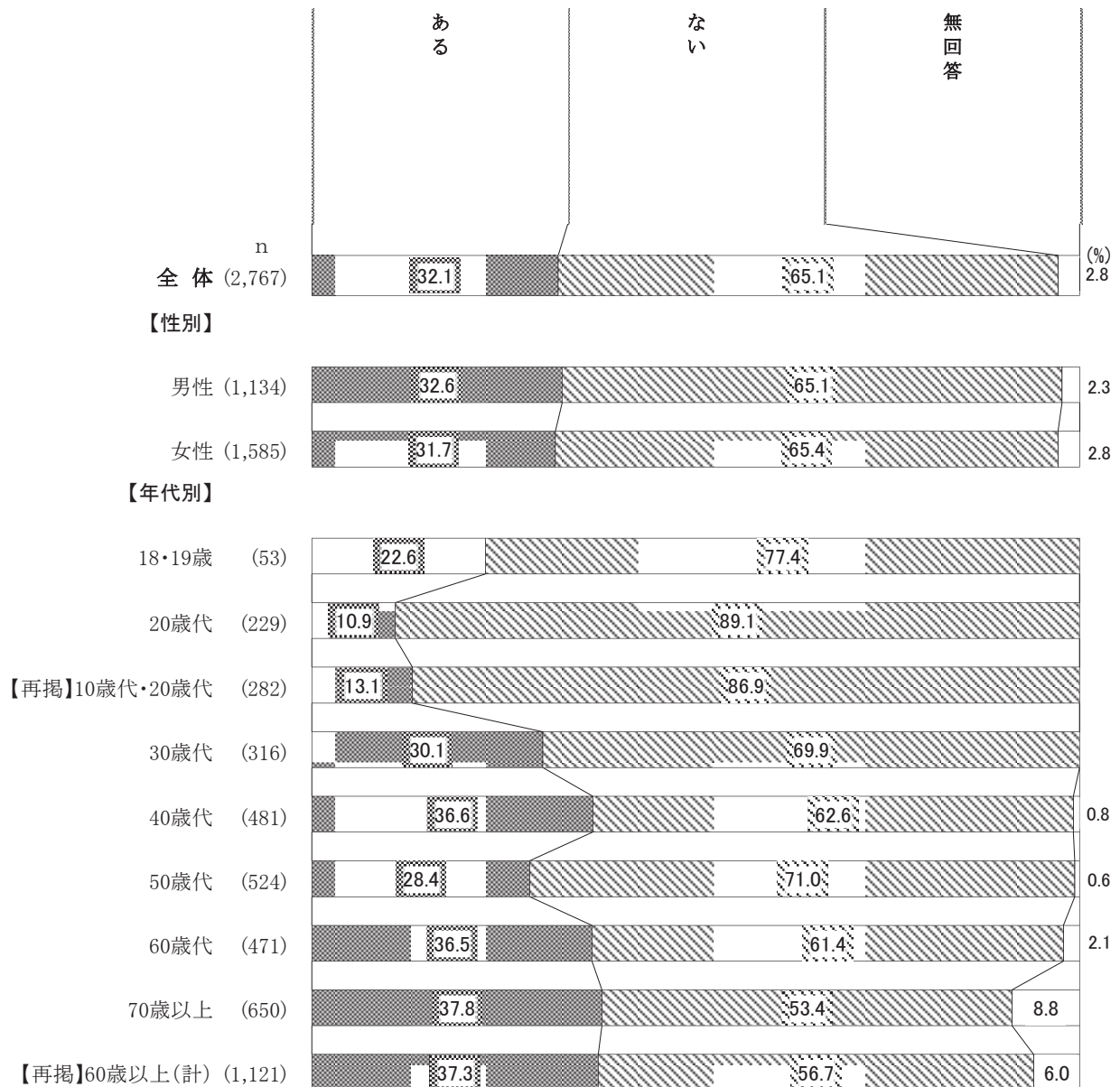
① 性別

「ある」は男性(32.6%)の方が女性(31.7%)よりも0.9ポイント高くなっている。

② 年代別

「ある」は70歳以上(37.8%)で最も高く、次いで40歳代(36.6%)、60歳代(36.5%)でも3割台半ばを超えている。一方で、10歳代・20歳代(13.1%)は1割強と最も低くなっている。

○地域社会活動への参加経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は秩父地域（50.0%）で5割と最も高く、南西部地域（22.0%）が2割強で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は男性70歳以上（44.1%）で4割台半ばと最も高く、女性10歳代・20歳代（10.5%）が1割台前半で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（42.1%）で4割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は家族成長前期（56.3%）が5割台半ばを超えて最も高く、独身期（12.8%）が1割強で最も低くなっている。

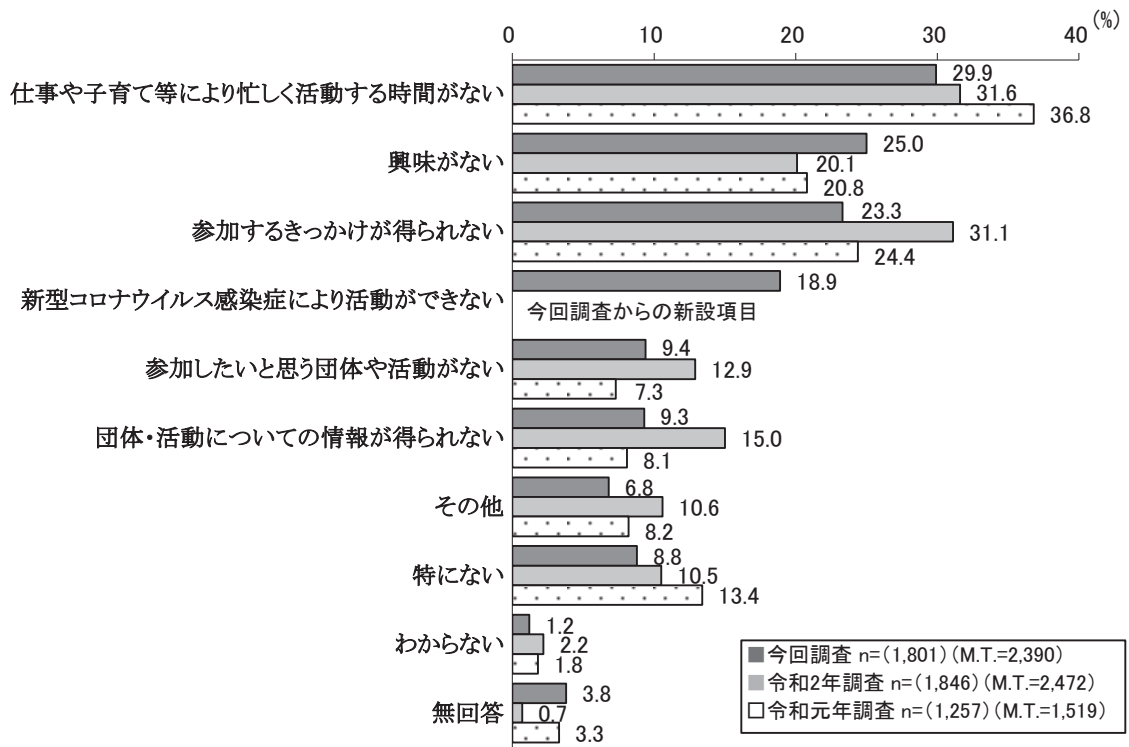
○地域社会活動への参加経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	ある	ない	無回答
全体	2,767	32.1	65.1	2.8
地域別				
南部地域	268	32.1	65.7	2.2
南西部地域	259	22.0	77.6	0.4
東部地域	410	25.6	72.7	1.7
さいたま地域	482	26.6	69.7	3.7
県央地域	218	33.9	63.3	2.8
川越比企地域	293	38.2	59.0	2.7
西部地域	299	38.1	58.2	3.7
利根地域	245	34.3	62.0	3.7
北部地域	203	43.8	52.2	3.9
秩父地域	40	50.0	50.0	-
性・年代別				
男性／18・19歳	28	28.6	71.4	-
20歳代	91	13.2	86.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	119	16.8	83.2	-
30歳代	111	22.5	77.5	-
40歳代	173	31.2	68.2	0.6
50歳代	226	29.6	69.5	0.9
60歳代	215	35.8	63.7	0.5
70歳以上	286	44.1	48.3	7.7
【再掲】60歳以上（計）	501	40.5	54.9	4.6
女性／18・19歳	25	16.0	84.0	-
20歳代	137	9.5	90.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	162	10.5	89.5	-
30歳代	205	34.1	65.9	-
40歳代	308	39.6	59.4	1.0
50歳代	298	27.5	72.1	0.3
60歳代	255	37.3	59.2	3.5
70歳以上	352	33.2	58.0	8.8
【再掲】60歳以上（計）	607	34.9	58.5	6.6
職業別				
自営業・家族従業（計）	242	42.1	52.5	5.4
雇用者（計）	1,461	28.4	71.0	0.5
無職（計）	1,006	34.8	60.2	5.0
ライフステージ別				
独身期	327	12.8	87.2	-
家族形成期	215	22.8	77.2	-
家族成長前期	245	56.3	41.6	2.0
家族成長後期	232	41.4	57.8	0.9
家族成熟期	463	34.1	65.4	0.4
高齢期	609	41.2	53.5	5.3
その他	676	22.8	71.7	5.5

(1-1) 地域社会活動への不参加の理由

◇「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」が29.9%

(問6(1)で「2. ない」とお答えの方にお伺いします。)
 問6(1)-1 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。
 (〇は2つまで)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

地域社会活動への不参加の理由は、「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」(29.9%)が約3割で最も高く、次いで「興味がない」(25.0%)、「参加するきっかけが得られない」(23.3%)、「新型コロナウイルス感染症により活動できない」(18.9%)、「参加したいと思う団体や活動がない」(9.4%)などとなっている。

【過去調査との比較】

今回調査から追加された項目の「新型コロナウイルス感染症により活動できない」が18.9%であったため、令和2年調査と比べて、ほとんどの項目で減少となった。特に「参加するきっかけが得られない」は7.8ポイント、「団体・活動についての情報が得られない」が5.7ポイント減少しているが、「興味がない」は4.9ポイント増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」はさいたま地域（34.8%）で3割台半ばと最も高く、「興味がない」と「参加するきっかけが得られない」はともに南部地域（30.7%・29.5%）で最も高くなっている。

※秩父地域（n=20）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は女性（31.3%）の方が男性（28.6%）より2.7ポイント高く、「興味がない」は男性（28.7%）の方が女性（22.3%）よりも6.4ポイント高くなっている。

③ 年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」と「興味がない」は30歳代（48.4%・35.3%）が最も高くなっている。一方で、「参加するきっかけが得られない」は10歳代・20歳代（33.1%）で3割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は女性30歳代（48.9%）が5割弱と最も高くなっている。「興味がない」は男性30歳代（39.5%）が約4割で最も高く、「参加するきっかけが得られない」は女性10歳代・20歳代（35.2%）で3割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は雇用者（計）（42.0%）で4割強と最も高くなっている。「興味がない」も雇用者（計）（27.1%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は家族成長前期（58.8%）で6割弱と最も高く、「興味がない」と「参加するきっかけが得られない」は独身期（36.1%・31.6%）で最も高くなっている。

○地域社会活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	忙しい仕事や子育て等により	興味がない	参加するきっかけが得られない	新型コロナウイルス活動ができていない	参加したいと思う団体や活動がない	団体の活動に関する情報が得られない	その他	特になし	わからない	無回答
全体	1,801	29.9	25.0	23.3	18.9	9.4	9.3	6.8	8.8	1.2	3.8
地域別											
南部地域	176	27.3	30.7	29.5	13.1	11.4	11.9	4.0	7.4	2.8	2.3
南西部地域	201	33.8	28.9	23.9	16.9	9.0	8.5	7.5	6.0	1.0	4.5
東部地域	298	32.6	24.8	20.8	18.1	9.4	8.1	7.7	10.4	1.7	4.0
さいたま地域	336	34.8	19.6	27.4	20.5	6.3	10.4	5.4	9.8	0.3	3.3
県央地域	138	32.6	24.6	23.9	18.8	10.9	8.7	5.8	8.0	-	2.2
川越比企地域	173	24.3	24.3	20.2	22.0	9.8	8.7	6.9	9.8	1.7	2.9
西部地域	174	25.3	27.6	24.7	14.4	11.5	10.3	9.2	8.0	1.1	4.0
利根地域	152	23.0	26.3	19.1	19.7	13.2	7.9	7.9	8.6	2.0	6.6
北部地域	106	29.2	22.6	14.2	27.4	3.8	9.4	8.5	7.5	-	6.6
秩父地域	20	35.0	35.0	30.0	25.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	-
性別											
男性	738	28.6	28.7	23.3	15.2	11.5	11.4	5.8	8.9	0.9	4.1
女性	1,037	31.3	22.3	23.5	21.6	7.6	7.8	7.5	8.4	1.4	3.7
年代別											
18・19歳	41	24.4	36.6	36.6	7.3	17.1	14.6	4.9	4.9	7.3	2.4
20歳代	204	29.9	32.8	32.4	13.7	11.3	13.7	2.0	6.4	-	4.4
【再掲】10歳代・20歳代	245	29.0	33.5	33.1	12.7	12.2	13.9	2.4	6.1	1.2	4.1
30歳代	221	48.4	35.3	24.0	10.9	10.0	10.4	1.8	5.9	0.9	3.2
40歳代	301	43.9	25.6	24.6	18.6	8.3	8.6	1.7	6.6	1.3	2.7
50歳代	372	35.8	22.0	20.2	21.5	8.1	6.7	6.5	9.9	0.8	2.2
60歳代	289	22.1	21.5	22.5	27.3	10.7	9.7	8.7	8.0	0.7	3.5
70歳以上	347	8.6	18.4	19.6	18.4	7.8	8.4	16.7	13.0	2.3	6.9
【再掲】60歳以上（計）	636	14.8	19.8	20.9	22.5	9.1	9.0	13.1	10.7	1.6	5.3
性・年代別											
男性／18・19歳	20	20.0	35.0	50.0	10.0	20.0	10.0	5.0	-	10.0	-
20歳代	79	25.3	34.2	25.3	11.4	16.5	17.7	2.5	7.6	-	3.8
【再掲】10歳代・20歳代	99	24.2	34.3	30.3	11.1	17.2	16.2	3.0	6.1	2.0	3.0
30歳代	86	47.7	39.5	19.8	10.5	10.5	11.6	1.2	3.5	1.2	2.3
40歳代	118	40.7	31.4	23.7	13.6	10.2	11.0	1.7	7.6	0.8	3.4
50歳代	157	34.4	27.4	19.1	19.7	8.9	8.3	6.4	10.8	-	1.9
60歳代	137	24.1	26.3	26.3	19.7	13.1	12.4	5.8	7.3	-	4.4
70歳以上	138	8.0	20.3	22.5	12.3	10.9	10.9	13.8	15.2	2.2	7.2
【再掲】60歳以上（計）	275	16.0	23.3	24.4	16.0	12.0	11.6	9.8	11.3	1.1	5.8
女性／18・19歳	21	28.6	38.1	23.8	4.8	14.3	19.0	4.8	9.5	4.8	4.8
20歳代	124	32.3	31.5	37.1	15.3	8.1	11.3	1.6	5.6	-	4.8
【再掲】10歳代・20歳代	145	31.7	32.4	35.2	13.8	9.0	12.4	2.1	6.2	0.7	4.8
30歳代	135	48.9	32.6	26.7	11.1	9.6	9.6	2.2	7.4	0.7	3.7
40歳代	183	45.9	21.9	25.1	21.9	7.1	7.1	1.6	6.0	1.6	2.2
50歳代	215	36.7	18.1	20.9	22.8	7.4	5.6	6.5	9.3	1.4	2.3
60歳代	151	20.5	16.6	19.2	34.4	7.9	7.3	11.3	8.6	1.3	2.6
70歳以上	204	9.3	16.7	18.1	23.0	5.9	6.9	18.6	11.3	2.5	6.4
【再掲】60歳以上（計）	355	14.1	16.6	18.6	27.9	6.8	7.0	15.5	10.1	2.0	4.8
職業別											
自営業・家族従業（計）	127	27.6	22.0	20.5	22.8	3.9	8.7	5.5	6.3	0.8	7.1
雇用者（計）	1,038	42.0	27.1	24.0	17.1	9.4	9.8	3.4	6.8	1.1	2.5
無職（計）	606	10.6	22.4	23.3	21.0	9.9	8.6	13.0	12.0	1.5	5.4
ライフステージ別											
独身期	285	28.4	36.1	31.6	11.6	13.0	14.4	2.5	7.7	0.7	3.2
家族形成期	166	56.0	30.1	24.7	13.9	8.4	9.6	1.2	2.4	1.2	4.2
家族成長前期	102	58.8	20.6	18.6	19.6	9.8	5.9	2.9	6.9	-	-
家族成長後期	134	46.3	19.4	23.9	25.4	5.2	5.2	5.2	8.2	0.7	0.7
家族成熟期	303	28.4	21.1	20.8	26.7	8.3	7.6	9.6	8.6	1.0	4.0
高齢期	326	13.5	18.1	20.2	24.8	10.7	8.6	12.6	11.3	0.9	4.6
その他	485	23.3	26.4	22.5	14.2	8.5	9.5	7.0	10.5	2.3	5.2

(2) 文化芸術活動の経験

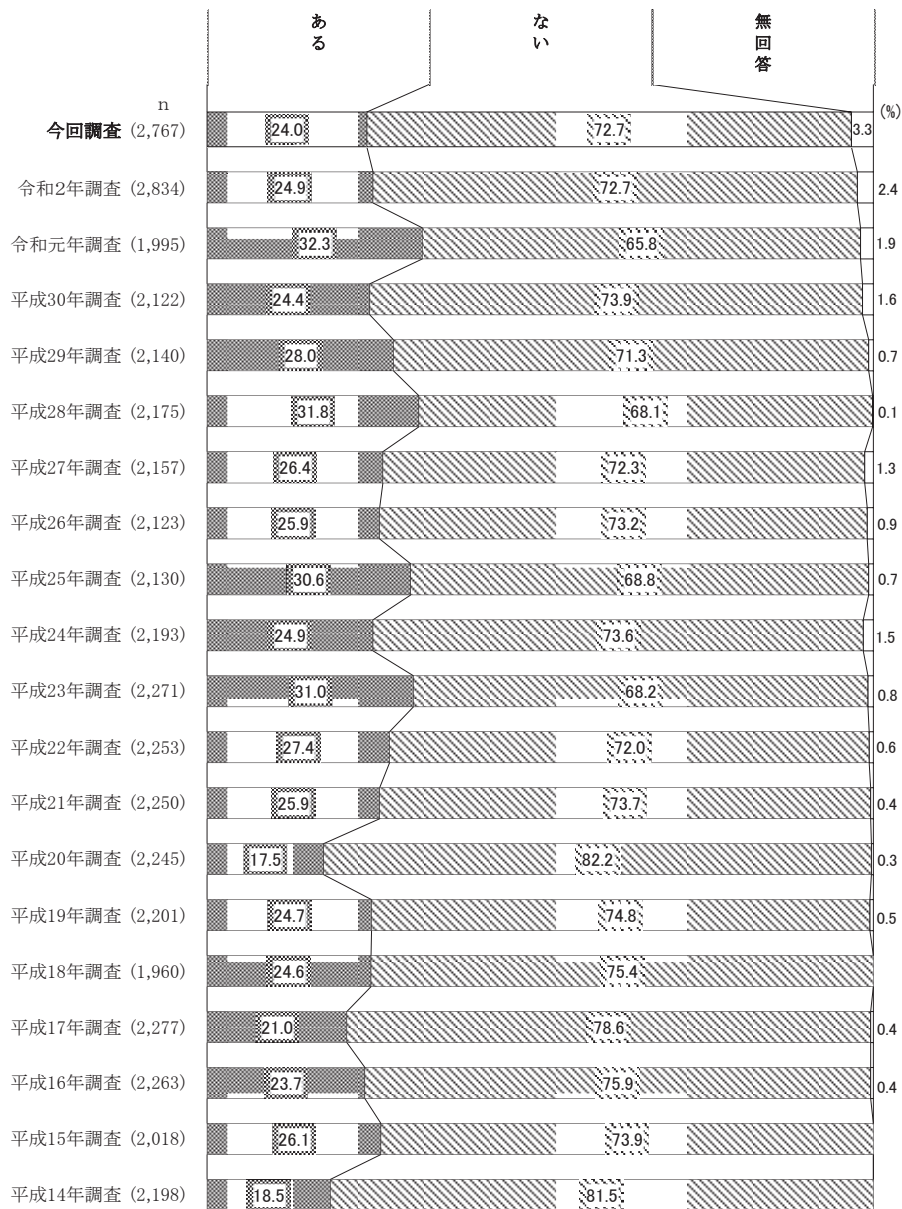
◇文化芸術活動の経験が「ある」24.0%、「ない」72.7%

問6(2) あなたは、この1年間に、文化芸術活動(※)を行ったことがありますか。
(〇は1つだけ)

(趣味、クラブ・サークル活動、体験教室、習い事などで行う活動も含まれます。)

※文化芸術活動とは、例えば以下のような分野での活動です。インターネット上で行う活動も対象です。

- ・音楽(ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など)
- ・美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸など)
- ・写真(風景、人物写真など)
- ・文芸(小説、詩、俳句、短歌など)
- ・生活文化(書道、茶道、華道、盆栽など)
- ・国民娯楽(囲碁、将棋など)
- ・舞踊(バレエ、ダンス、よさこいなど)
- ・伝統芸能(和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど)
- ・演劇(現代劇、ミュージカルなど)
- ・演芸(落語、漫談、漫才など)
- ・伝統工芸、文化財の継承・保存
- ・映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に文化芸術活動を行ったことが「ある」(24.0%)は2割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

「ある」は令和2年調査と比べると0.9ポイントの減少にとどまっているが、2年前の令和元年調査(32.3%)と比べると8.3ポイントの減少となっている。

【属性別比較】

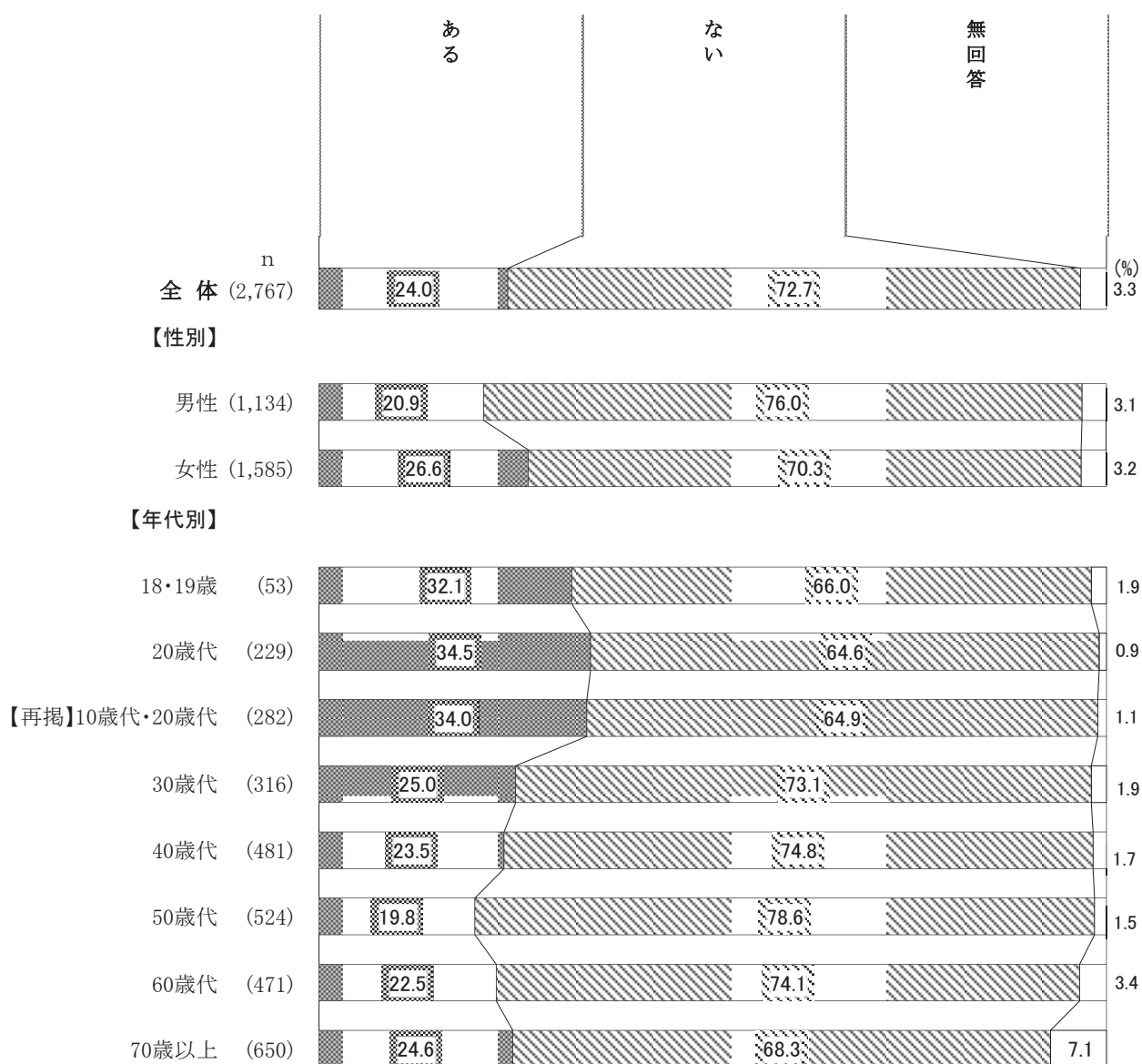
① 性別

「ある」は女性(26.6%)の方が男性(20.9%)よりも5.7ポイント高くなっている。

② 年代別

「ある」は10歳代・20歳代(34.0%)で3割台半ばと最も高く、50歳代(19.8%)で最も低くなっている。

○文化芸術活動の経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は秩父地域（30.0%）で3割と最も高く、利根地域（21.6%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性10・20歳以上（35.8%）で3割台半ばと最も高くなっている。一方で、男性40歳代から60歳代は1割台と特に低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は無職（計）（26.7%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は独身期（34.9%）で3割台半ばと最も高く、「ない」は家族形成期（79.5%）で約8割と最も高くなっている。

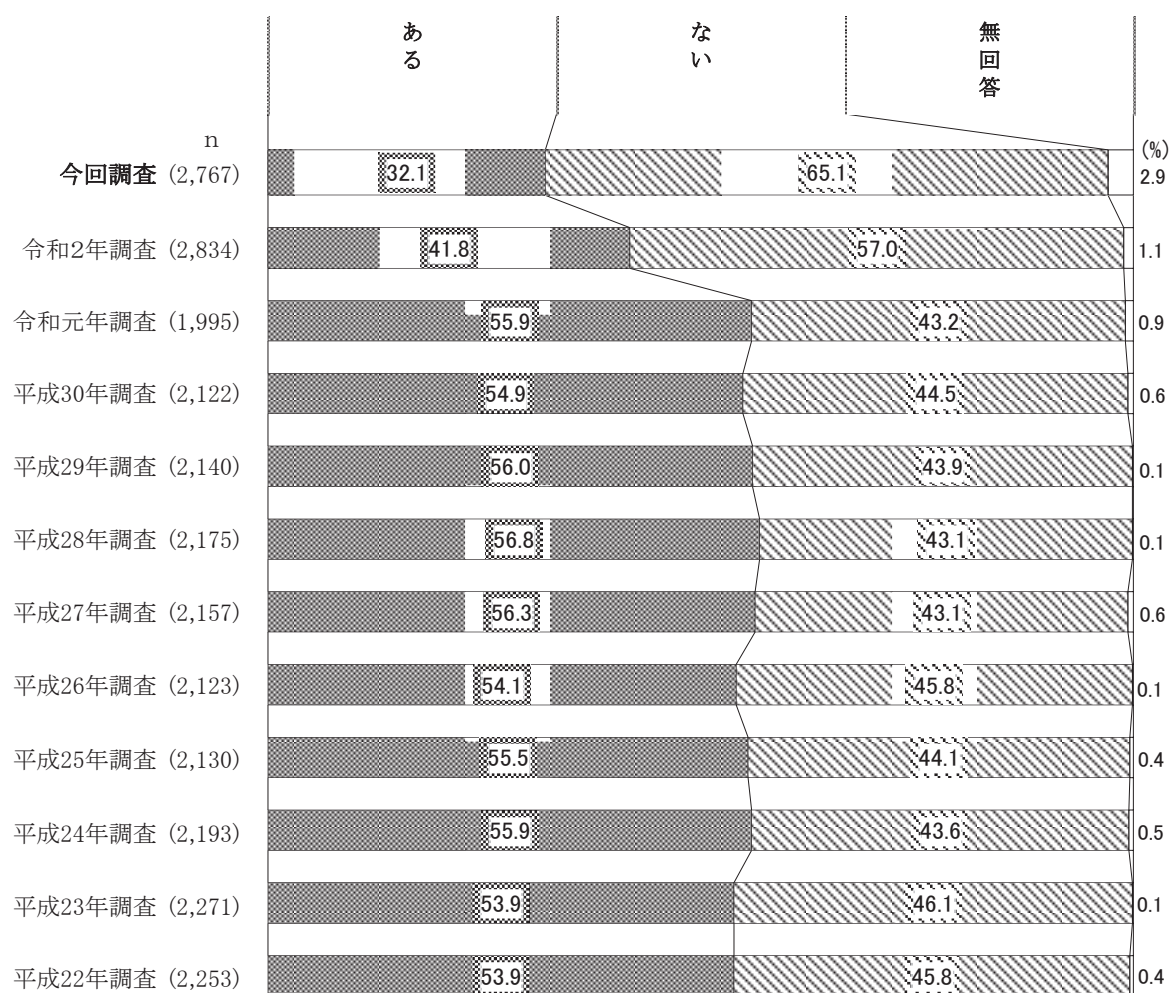
○文化芸術活動の経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	ある	ない	無回答
	n			
全体	2,767	24.0	72.7	3.3
地域別				
南部地域	268	23.5	73.1	3.4
南西部地域	259	23.6	74.5	1.9
東部地域	410	23.4	72.2	4.4
さいたま地域	482	23.7	73.7	2.7
県央地域	218	26.1	72.5	1.4
川越比企地域	293	23.9	71.3	4.8
西部地域	299	25.4	71.2	3.3
利根地域	245	21.6	75.5	2.9
北部地域	203	26.1	70.4	3.4
秩父地域	40	30.0	70.0	-
性・年代別				
男性／18・19歳	28	32.1	64.3	3.6
20歳代	91	31.9	67.0	1.1
【再掲】10歳代・20歳代	119	31.9	66.4	1.7
30歳代	111	26.1	73.0	0.9
40歳代	173	17.9	79.8	2.3
50歳代	226	15.9	82.3	1.8
60歳代	215	16.7	80.0	3.3
70歳以上	286	23.4	70.6	5.9
女性／18・19歳	25	32.0	68.0	-
20歳代	137	36.5	62.8	0.7
【再掲】10歳代・20歳代	162	35.8	63.6	0.6
30歳代	205	24.4	73.2	2.4
40歳代	308	26.6	72.1	1.3
50歳代	298	22.8	75.8	1.3
60歳代	255	27.5	69.0	3.5
70歳以上	352	26.1	66.5	7.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	242	23.1	71.9	5.0
雇用者（計）	1,461	22.5	75.8	1.6
無職（計）	1,006	26.7	68.4	4.9
ライフステージ別				
独身期	327	34.9	63.9	1.2
家族形成期	215	20.0	79.5	0.5
家族成長前期	245	26.9	69.8	3.3
家族成長後期	232	24.1	74.6	1.3
家族成熟期	463	23.1	74.1	2.8
高齢期	609	26.1	69.5	4.4
その他	676	17.8	77.1	5.2

(3) 文化芸術活動の鑑賞

◇文化芸術活動の鑑賞は「ある」32.1%、「ない」65.1%

問6 (3) あなたは、この1年間に、文化芸術活動を鑑賞したことがありますか。
 (〇は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間で、文化芸術活動を鑑賞したことが「ある」(32.1%)は3割強となっており、「ない」(65.1%)を33.0ポイント下回っている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べると、「ある」は9.7ポイント減少しており、2年前の令和元年調査(55.9%)から大きく減少しており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるイベントの中止や外出自粛の影響を強く受けた結果となっている。

【属性別比較】

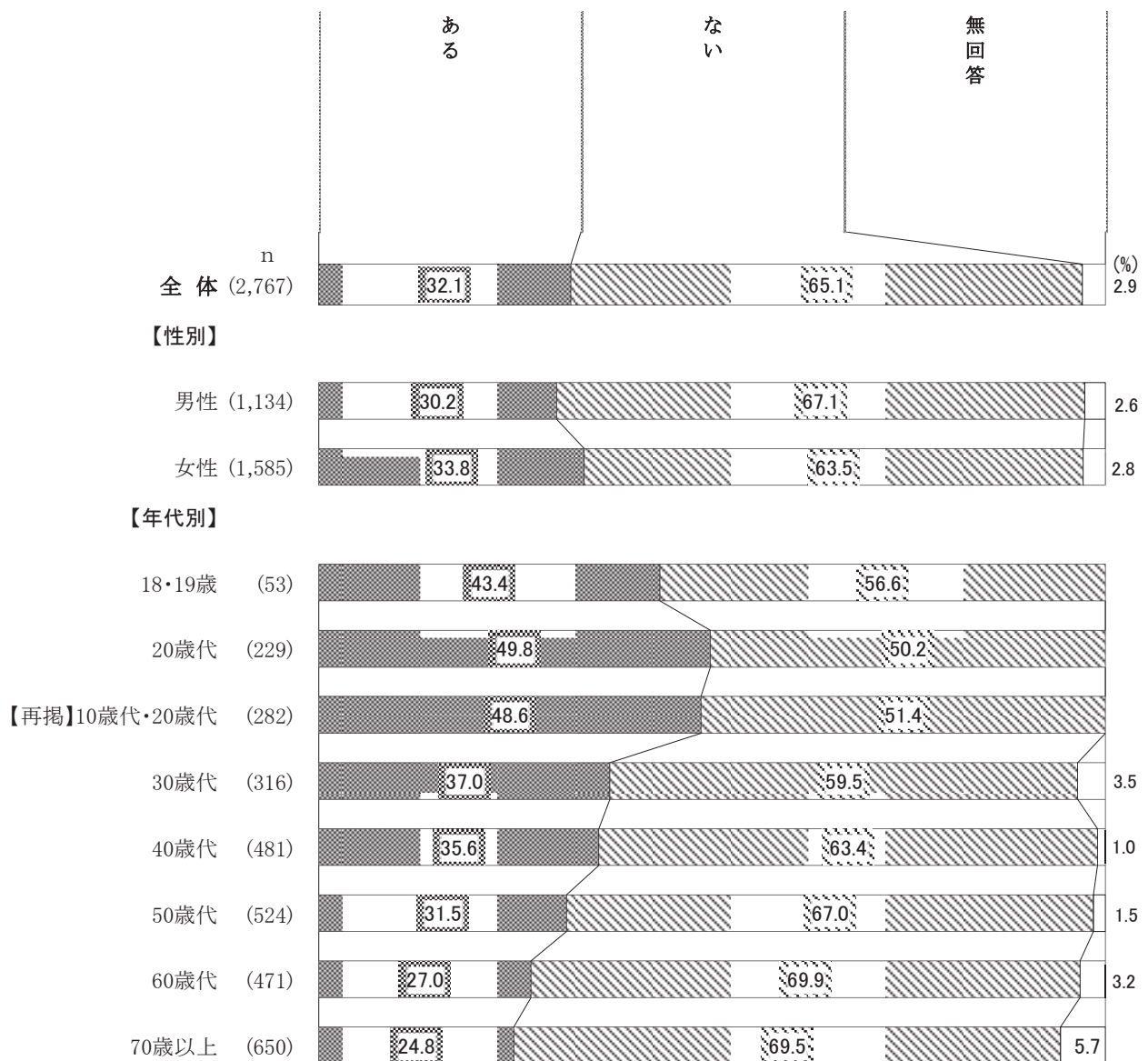
① 性別

「ある」は女性（33.8%）の方が男性（30.2%）よりも3.6ポイント高くなっている。

② 年代別

「ある」は10歳代・20歳代（48.6%）で5割弱と最も高く、年代が上がるほど低くなる傾向にあり、70歳以上（24.8%）で2割台半ばとなっている。

○文化芸術活動の鑑賞・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は南西部地域（39.4%）で約4割と最も高く、利根地域（24.9%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性10歳代・20歳代（50.0%）で5割と最も高く、男性60歳代（23.7%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は雇用者（計）（34.8%）で3割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は独身期（50.5%）で5割を超えて最も高く、高齢期（26.6%）で最も低くなっている。

○文化芸術活動の鑑賞・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

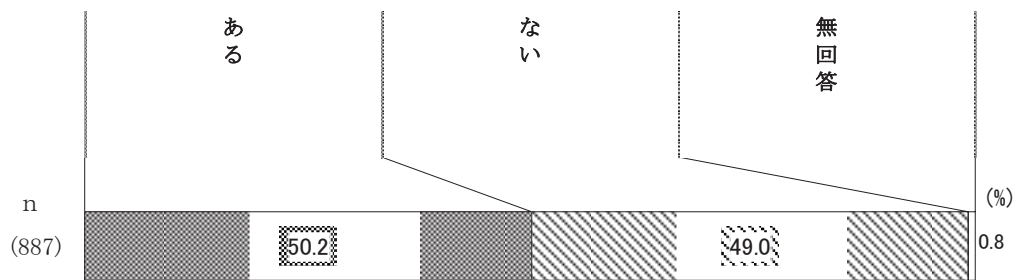
	調査数 n	ある	ない	無回答
全体	2,767	32.1	65.1	2.9
地域別				
南部地域	268	27.6	67.5	4.9
南西部地域	259	39.4	59.1	1.5
東部地域	410	35.6	61.2	3.2
さいたま地域	482	34.4	63.9	1.7
県央地域	218	30.7	66.1	3.2
川越比企地域	293	33.4	63.1	3.4
西部地域	299	29.8	65.9	4.3
利根地域	245	24.9	73.1	2.0
北部地域	203	32.0	67.0	1.0
秩父地域	40	27.5	72.5	-
性・年代別				
男性／18・19歳	28	46.4	53.6	-
20歳代	91	47.3	52.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	119	47.1	52.9	-
30歳代	111	44.1	53.2	2.7
40歳代	173	33.5	65.3	1.2
50歳代	226	25.2	73.5	1.3
60歳代	215	23.7	74.4	1.9
70歳以上	286	25.2	68.5	6.3
女性／18・19歳	25	40.0	60.0	-
20歳代	137	51.8	48.2	-
【再掲】10歳代・20歳代	162	50.0	50.0	-
30歳代	205	33.2	62.9	3.9
40歳代	308	36.7	62.3	1.0
50歳代	298	36.2	62.1	1.7
60歳代	255	29.8	65.9	4.3
70歳以上	352	24.7	70.5	4.8
職業別				
自営業・家族従業（計）	242	27.7	64.5	7.9
雇用者（計）	1,461	34.8	63.6	1.6
無職（計）	1,006	29.8	67.0	3.2
ライフステージ別				
独身期	327	50.5	48.9	0.6
家族形成期	215	31.2	66.0	2.8
家族成長前期	245	38.0	60.0	2.0
家族成長後期	232	34.1	64.7	1.3
家族成熟期	463	30.0	67.6	2.4
高齢期	609	26.6	68.3	5.1
その他	676	26.9	70.0	3.1

(3-1) インターネット配信による文化芸術活動の鑑賞

◇「ある」が50.2%、「ない」が49.0%

(問6(3)で「1. ある」とお答えの方にお伺いします。)

問6(3)-1 あなたは、この1年間に、インターネット配信による文化芸術活動の鑑賞を行ったことがありますか。(〇は1つだけ)



この1年間で、インターネット配信による文化芸術活動を鑑賞したことが「ある」は50.2%で、「ない」(49.0%)をわずかに上回っている。

【属性別比較】

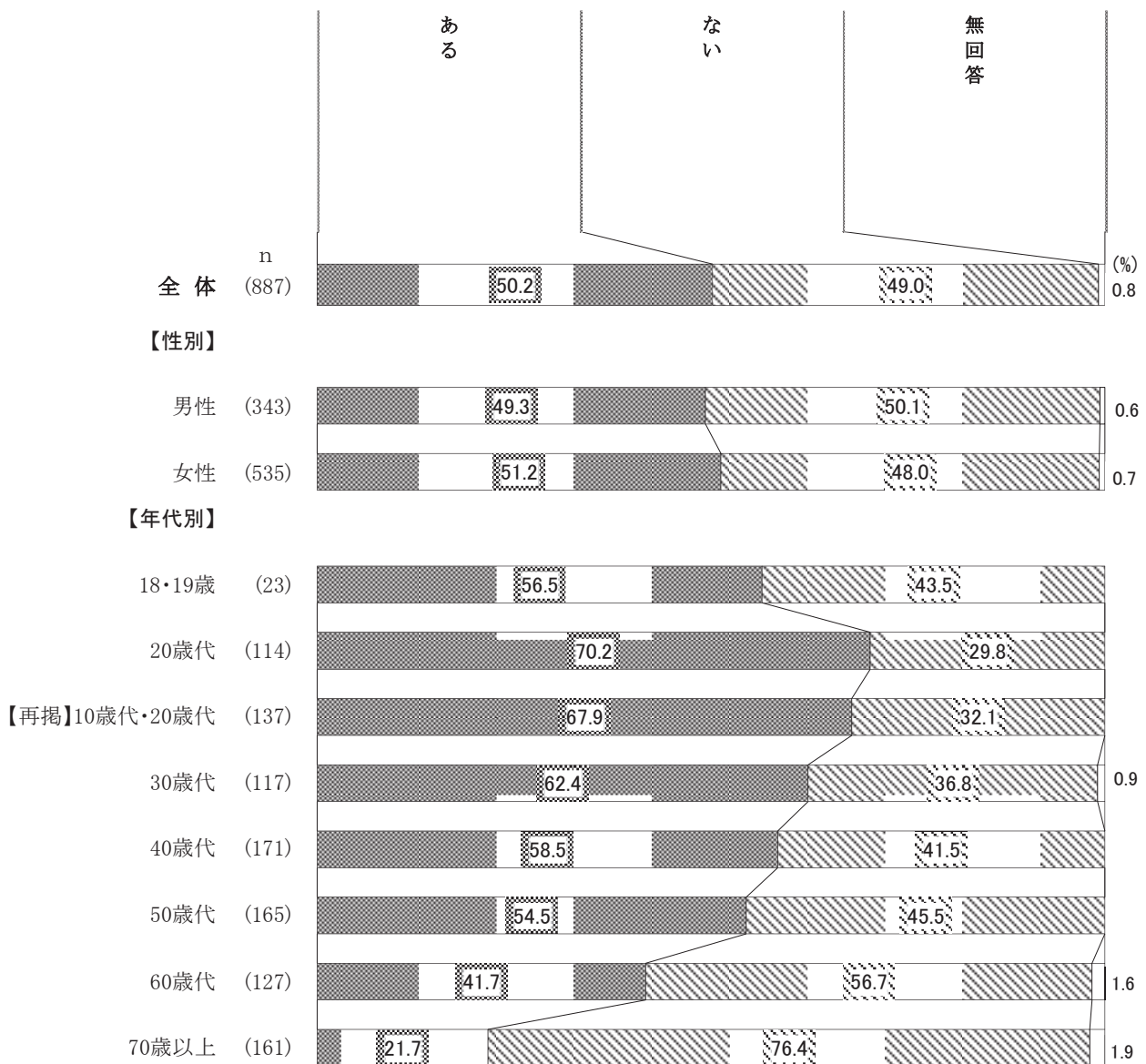
① 性別

「ある」は女性（51.2%）の方が男性（49.3%）よりも1.9ポイント高くなっている。

② 年代別

「ある」は10歳代・20歳代（67.9%）で6割台半ばを超えて最も高く、年齢が上がるほど低くなる傾向にあり、70歳以上（21.7%）で2割強と最も低くなっている。

○インターネット配信による文化芸術活動の鑑賞・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は県央地域（56.7%）で5割台半ばを超えて最も高く、西部地域（44.9%）が4割台半ばと最も低くなっている。

※秩父地域（n=11）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

「ある」は女性10歳代・20歳代（70.4%）で7割を超えて最も高く、男女ともに年代が上がるほどおおむね低くなる傾向にあり、女性70歳以上（14.9%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（74.6%）で7割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は独身期（67.9%）で6割台半ばを超えて最も高く、高齢期（27.8%）で最も低くなっている。

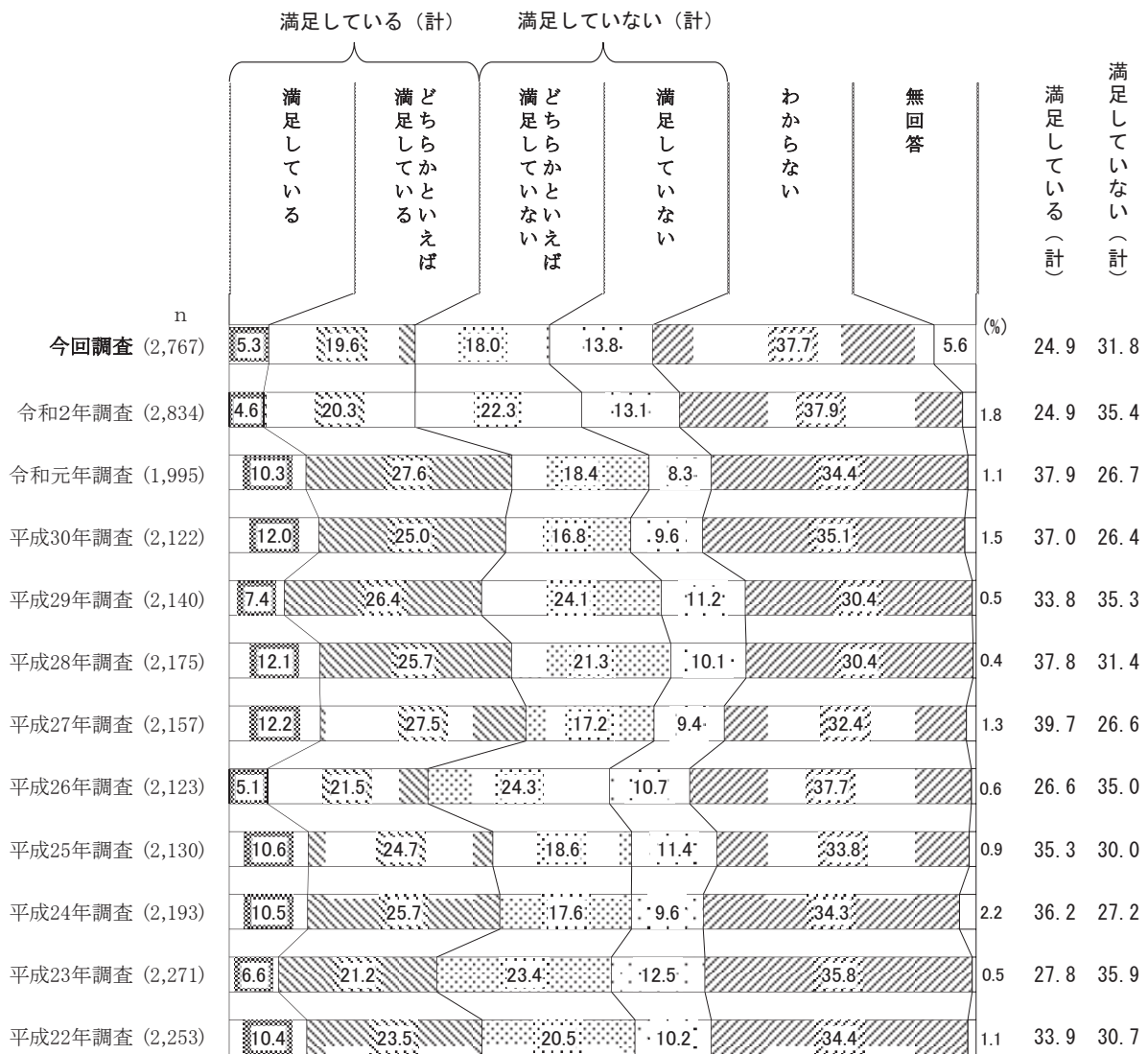
○インターネット配信による文化芸術活動の鑑賞・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	ある	ない	無回答
全体	887	50.2	49.0	0.8
地域別				
南部地域	74	52.7	47.3	-
南西部地域	102	50.0	48.0	2.0
東部地域	146	50.0	49.3	0.7
さいたま地域	166	49.4	50.0	0.6
県央地域	67	56.7	43.3	-
川越比企地域	98	53.1	45.9	1.0
西部地域	89	44.9	53.9	1.1
利根地域	61	55.7	44.3	-
北部地域	65	46.2	53.8	-
秩父地域	11	45.5	54.5	-
性・年代別				
男性／18・19歳	13	46.2	53.8	-
20歳代	43	69.8	30.2	-
【再掲】10歳代・20歳代	56	64.3	35.7	-
30歳代	49	63.3	36.7	-
40歳代	58	58.6	41.4	-
50歳代	57	42.1	57.9	-
60歳代	51	45.1	52.9	2.0
70歳以上	72	29.2	69.4	1.4
女性／18・19歳	10	70.0	30.0	-
20歳代	71	70.4	29.6	-
【再掲】10歳代・20歳代	81	70.4	29.6	-
30歳代	68	61.8	36.8	1.5
40歳代	113	58.4	41.6	-
50歳代	108	61.1	38.9	-
60歳代	76	39.5	59.2	1.3
70歳以上	87	14.9	82.8	2.3
職業別				
自営業・家族従業（計）	67	74.6	25.4	-
雇用者（計）	508	55.3	44.3	0.4
無職（計）	300	37.7	61.0	1.3
ライフステージ別				
独身期	165	67.9	32.1	-
家族形成期	67	58.2	40.3	1.5
家族成長前期	93	47.3	52.7	-
家族成長後期	79	62.0	38.0	-
家族成熟期	139	49.6	50.4	-
高齢期	162	27.8	71.0	1.2
その他	182	47.8	50.0	2.2

(4) 文化芸術活動の機会や環境の満足度

◇『満足している（計）』は24.9%、『満足していない（計）』は31.8%

問6（4） あなたは、日常生活の中で文化芸術活動を鑑賞したり、文化芸術活動を行ったりする機会や環境について、満足していますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

日常生活の中での文化芸術活動の機会や環境の満足度は、「わからない」（37.7%）が3割台半ばを超えて最も高くなっている。次いで「どちらかといえば満足している」（19.6%）となっており、これに「満足している」（5.3%）を合わせた『満足している（計）』（24.9%）が2割台半ばとなっている。一方で「満足していない」（13.8%）と「どちらかといえば満足していない」（18.0%）を合わせた『満足していない（計）』（31.8%）は3割強となり、『満足している（計）』を6.9ポイント上回っている。

【過去調査との比較】

令和2年調査に引き続き、『満足している（計）』（24.9%）が2割台半ばと低い割合で推移している。一方で『満足していない（計）』（31.8%）は前回（35.4%）に比べて3.6ポイント減少している。

【属性別比較】

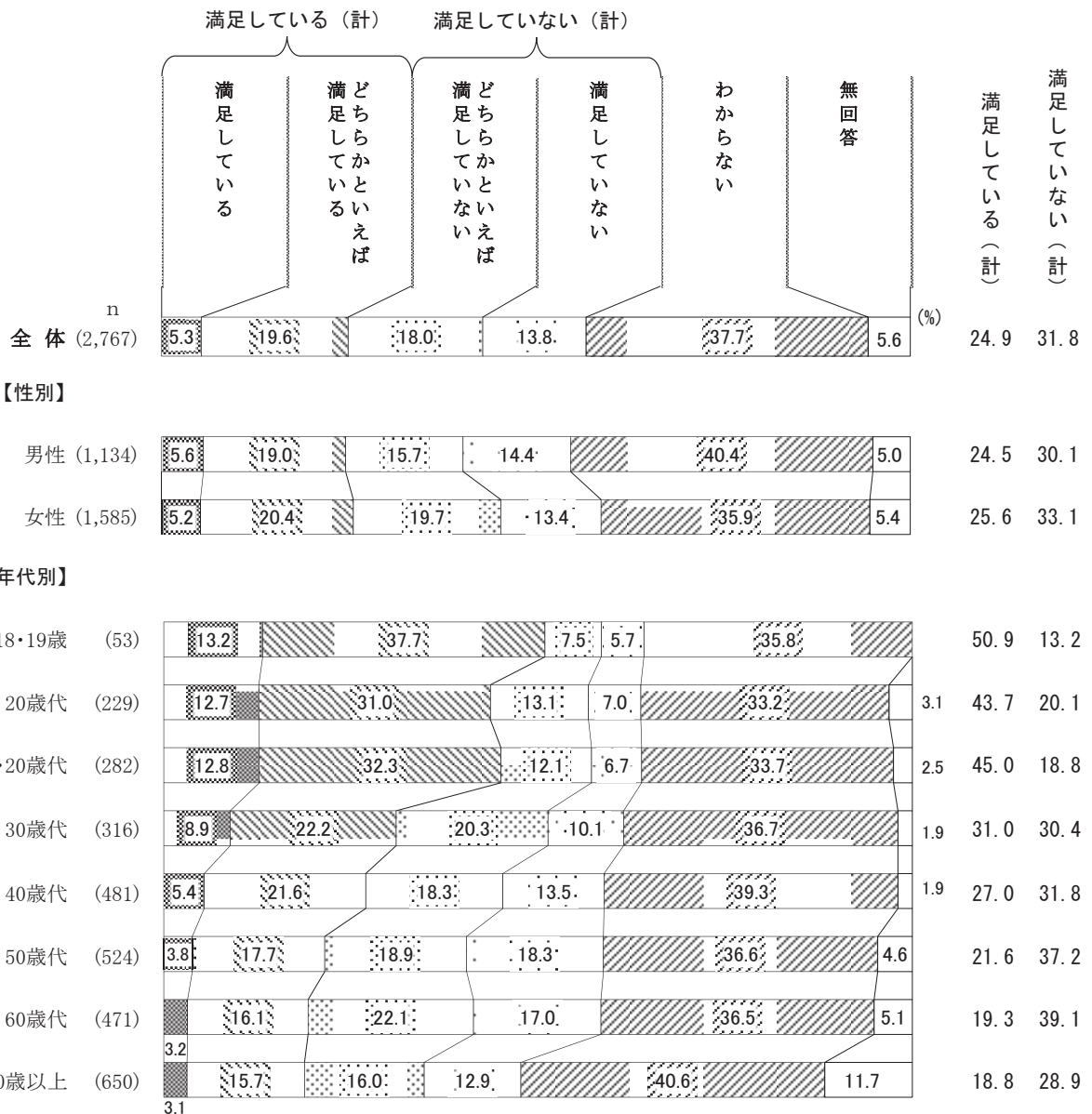
① 性別

『満足している（計）』は女性（25.6%）の方が男性（24.5%）よりも1.1ポイント高くなっている。

② 年代別

『満足している（計）』は10歳代・20歳代（45.0%）で4割台半ばと最も高く、年齢が上がるほど割合が低くなる傾向にあり、70歳以上で18.8%となっている。

○文化芸術活動の機会や環境の満足度・性別／年代別



③ 地域別

『満足している（計）』は東部地域（27.6%）で2割台半ばを超えて最も高く、『満足していない（計）』は利根地域（36.7%）で3割台後半と最も低くなっている。

④ 性・年代別

『満足している（計）』は男性10歳代・20歳代（50.4%）で5割を超えて最も高く、『満足していない（計）』は女性60歳代（42.0%）で4割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

『満足している（計）』はいずれの職業でも特に大きな差はないが、『満足していない（計）』は自営業・家族従業（計）（35.1%）で3割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『満足している（計）』は独身期（46.8%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

○文化芸術活動の機会や環境の満足度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	満足している	満足している どちらかといえ ば	満足している どちらかといえ ば	満足していない	わからない	無回答	満足度（％）	
								満足している（計）	満足していない（計）
全体	2,767	5.3	19.6	18.0	13.8	37.7	5.6	24.9	31.8
地域別									
南部地域	268	3.0	20.1	15.3	14.6	40.3	6.7	23.1	29.9
南西部地域	259	8.5	18.1	17.4	12.0	40.2	3.9	26.6	29.3
東部地域	410	7.3	20.2	15.6	12.2	39.3	5.4	27.6	27.8
さいたま地域	482	4.1	21.0	18.9	15.4	37.6	3.1	25.1	34.2
県央地域	218	6.4	17.9	18.3	13.3	38.1	6.0	24.3	31.7
川越比企地域	293	2.7	23.5	16.0	12.3	39.2	6.1	26.3	28.3
西部地域	299	5.7	20.1	17.7	16.1	34.1	6.4	25.8	33.8
利根地域	245	3.7	15.5	23.3	13.5	35.1	9.0	19.2	36.7
北部地域	203	8.4	17.7	23.2	13.3	34.0	3.4	26.1	36.5
秩父地域	40	-	20.0	17.5	15.0	40.0	7.5	20.0	32.5
性・年代別									
男性／18・19歳	28	10.7	46.4	3.6	3.6	35.7	-	57.1	7.1
20歳代	91	17.6	30.8	11.0	8.8	28.6	3.3	48.4	19.8
【再掲】10歳代・20歳代	119	16.0	34.5	9.2	7.6	30.3	2.5	50.4	16.8
30歳代	111	11.7	21.6	17.1	10.8	36.9	1.8	33.3	27.9
40歳代	173	4.6	20.8	13.9	13.9	45.7	1.2	25.4	27.7
50歳代	226	4.4	16.8	18.1	19.0	38.1	3.5	21.2	37.2
60歳代	215	2.3	15.3	18.1	17.2	43.3	3.7	17.7	35.3
70歳以上	286	2.8	14.7	15.4	13.3	42.0	11.9	17.5	28.7
女性／18・19歳	25	16.0	28.0	12.0	8.0	36.0	-	44.0	20.0
20歳代	137	9.5	31.4	14.6	5.8	35.8	2.9	40.9	20.4
【再掲】10歳代・20歳代	162	10.5	30.9	14.2	6.2	35.8	2.5	41.4	20.4
30歳代	205	7.3	22.4	22.0	9.8	36.6	2.0	29.8	31.7
40歳代	308	5.8	22.1	20.8	13.3	35.7	2.3	27.9	34.1
50歳代	298	3.4	18.5	19.5	17.8	35.6	5.4	21.8	37.2
60歳代	255	3.9	16.9	25.5	16.5	31.0	6.3	20.8	42.0
70歳以上	352	3.4	17.0	16.5	13.1	39.8	10.2	20.5	29.5
職業別									
自営業・家族従業（計）	242	5.4	19.0	18.6	16.5	33.5	7.0	24.4	35.1
雇用者（計）	1,461	5.4	19.8	18.4	14.2	38.5	3.6	25.3	32.6
無職（計）	1,006	5.3	19.8	17.4	12.8	37.3	7.5	25.0	30.2
ライフステージ別									
独身期	327	12.5	34.3	12.5	6.4	32.4	1.8	46.8	19.0
家族形成期	215	8.8	16.7	16.7	14.4	41.4	1.9	25.6	31.2
家族成長前期	245	6.1	19.6	20.0	13.9	38.0	2.4	25.7	33.9
家族成長後期	232	4.7	20.7	21.1	15.5	34.1	3.9	25.4	36.6
家族成熟期	463	3.2	16.6	23.5	15.3	37.1	4.1	19.9	38.9
高齢期	609	3.6	16.3	19.7	16.7	35.6	8.0	19.9	36.5
その他	676	3.7	17.9	14.1	12.9	42.3	9.2	21.6	26.9

(5) スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度

◇『週に1回程度以上(計)』は全体の56.3%

問7 埼玉県では、週に1回以上スポーツをすることを推奨しています。

あなたは、過去1年間に、散歩やウォーキング、軽い体操や日常生活の中で意識的に体を動かすことなどをはじめ、スポーツ・レクリエーション活動(※)をしましたか。

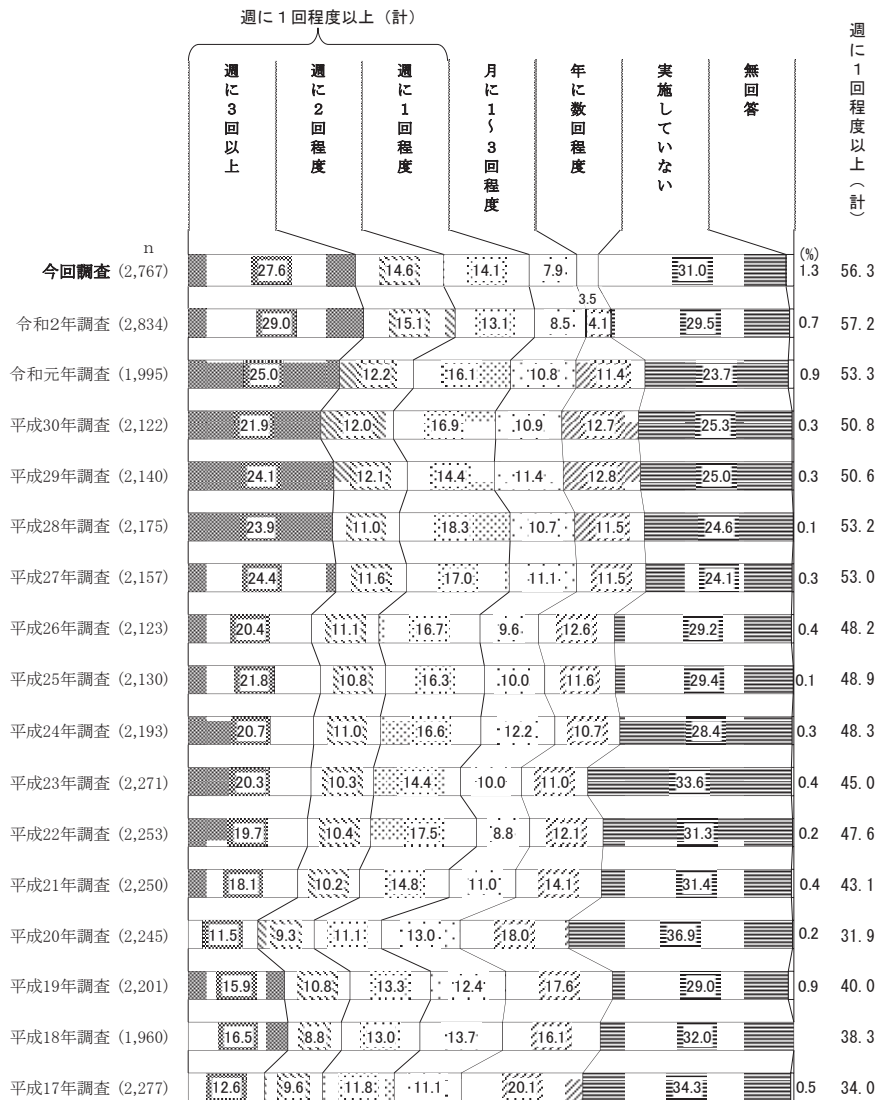
(〇は1つだけ)

問7-1 (問7で「1. した」場合に)それはどのくらいの頻度でしたか。

(〇は1つだけ)

※スポーツ・レクリエーション活動には、以下のような活動も含めます。

散歩・ウォーキング(ぶらぶら歩き、一駅歩きを含む)、子供との体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすこと、階段昇降、ジョギング・ランニング、水泳、体操(軽い体操・ラジオ体操を含む)、ヨガ・バレエ、登山(トレッキングを含む)、ハイキング、ボウリング、ゴルフ、トレーニング(筋力・その他運動器具を使った運動)、釣り、自転車・サイクリング、ゲートボール、ダンス(フォークダンス、民謡踊りを含む)、バーチャルスポーツ(体の動きを伴うコンピューターゲーム)など



※選択肢「月に1〜3回程度」は、平成22年から平成26年調査までは「月に1〜2回程度」としていた。
 平成24年調査までの選択肢「ない」は、「ない」と「わからない」の合計である。
 令和2年調査からは「実施していない」は問7の「していない」を問7-1に組み込んだものである。
 ※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

過去1年間のスポーツ・レクリエーション活動の実施機会は、「実施していない」（31.0%）が3割強で最も高くなっている。次いで「週に3回以上」（27.6%）となっており、「週に2回程度」（14.6%）、「週に1回程度」（14.1%）を合わせた『週に1回程度以上（計）』（56.3%）は5割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

『週に1回程度以上（計）』の割合を、令和2年調査と比べると特に大きな差は見られないが、令和元年調査（53.3%）と比べると3.0ポイント増加している。一方で「実施していない」を令和元年調査（23.7%）と比べると7.3ポイント増加している。

【属性別比較】

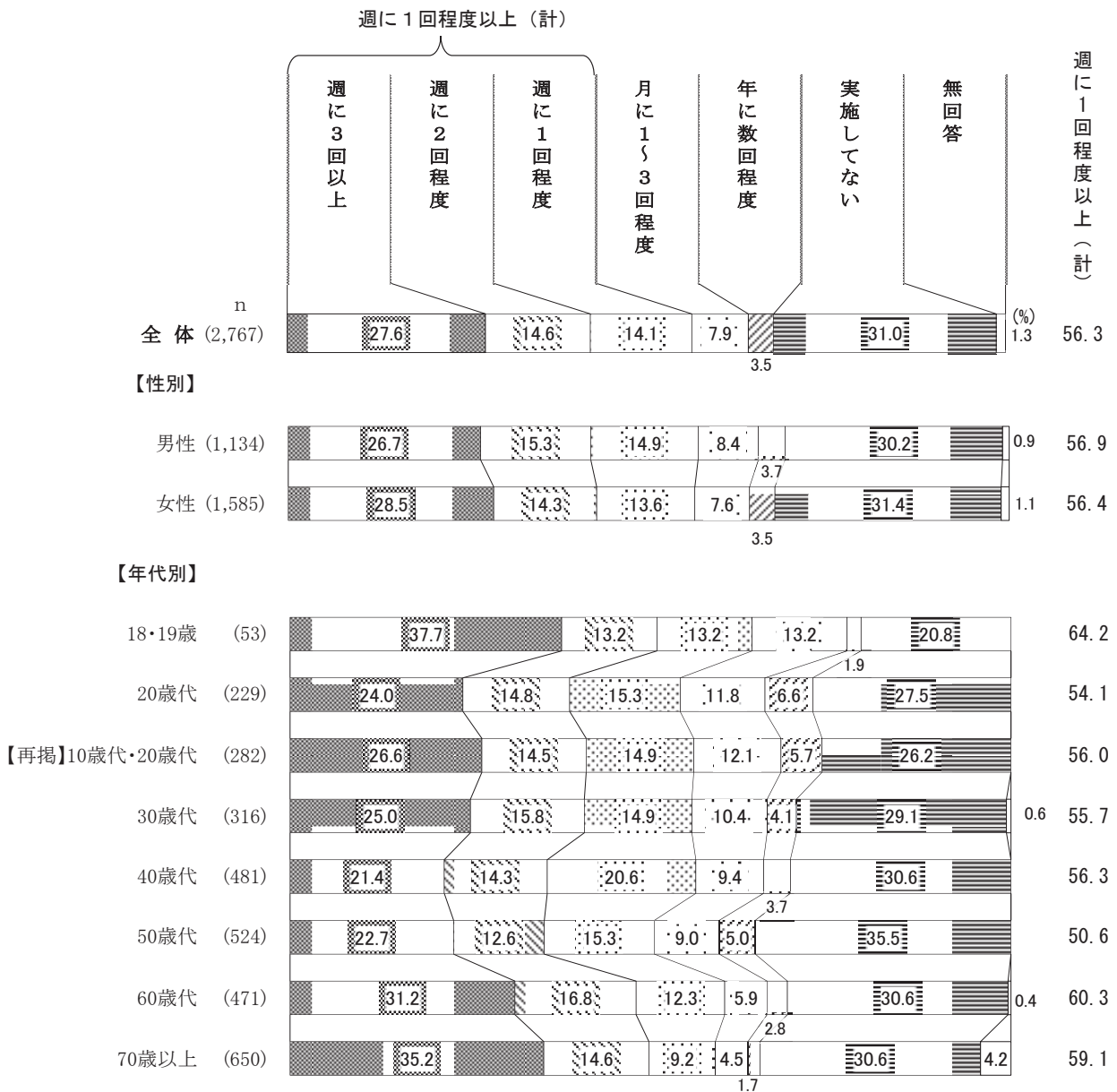
① 性別

『週に1回程度以上（計）』では性別の回答割合に大きな差はみられないが、「週に3回以上」は、女性（28.5%）の方が男性（26.7%）よりも1.8ポイント高くなっている。

② 年代別

『週に1回程度以上（計）』は60歳代（60.3%）が6割を超えて最も高くなっている。一方で、「実施していない」は50歳代（35.5%）が3割台半ばと最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・性別／年代別



③ 地域別

『週に1回程度以上(計)』は西部地域(60.9%)が6割を超えて最も高く、県央地域(50.0%)が5割で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『週に1回程度以上(計)』は女性60歳代(64.3%)が6割台半ばで最も高く、男性50歳代(49.6%)が約5割で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『週に1回程度以上(計)』は無職(計)(63.5%)で6割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『週に1回程度以上(計)』は高齢期(63.5%)で6割強と最も高くなっている。

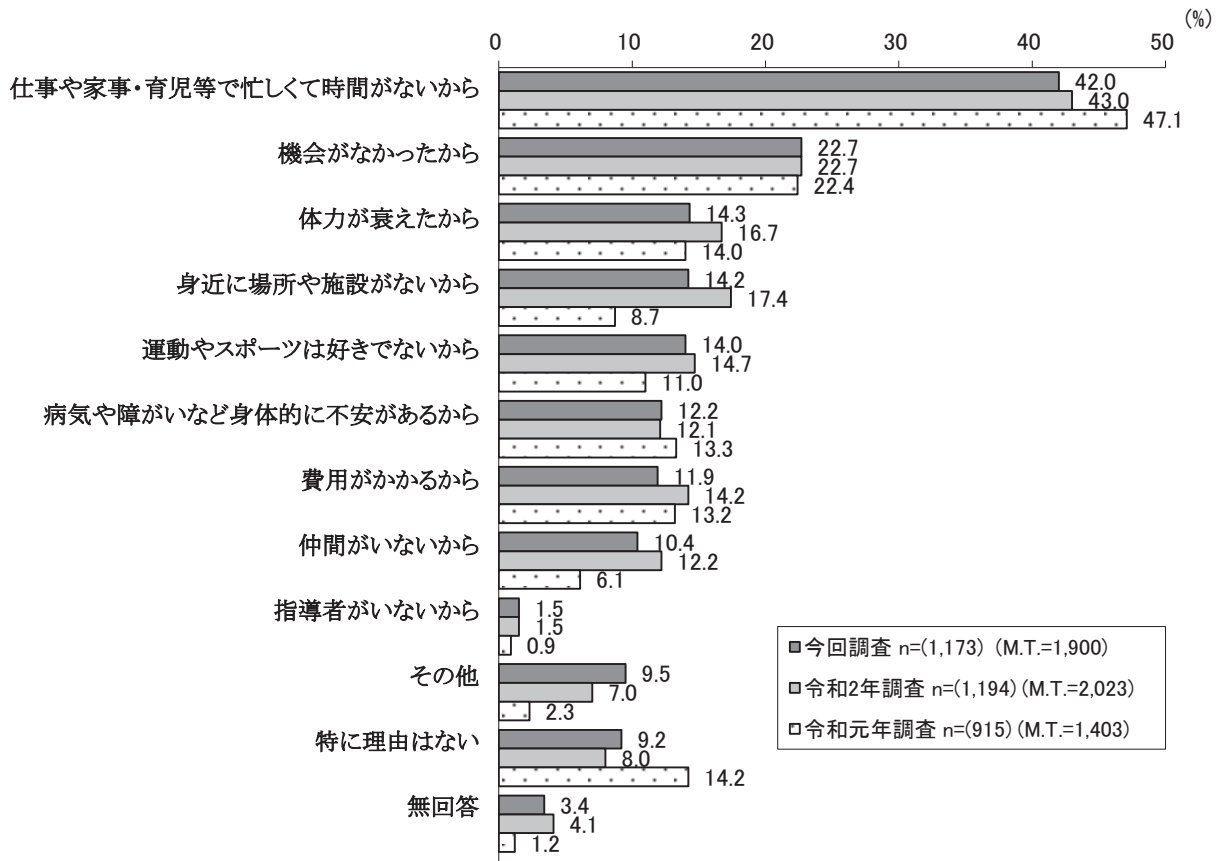
○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	週に3回以上	週に2回程度	週に1回程度	月に1〜3回程度	年に数回程度	実施していない	無回答	(%) (計) 週に1回程度以上
全体	2,767	27.6	14.6	14.1	7.9	3.5	31.0	1.3	56.3
地域別									
南部地域	268	28.0	14.9	14.9	7.5	2.6	30.6	1.5	57.8
南西部地域	259	27.4	15.1	15.8	6.6	3.5	30.1	1.5	58.3
東部地域	410	32.0	11.0	12.0	6.3	3.2	33.9	1.7	54.9
さいたま地域	482	25.1	17.4	14.9	8.9	4.1	28.8	0.6	57.5
県央地域	218	23.4	15.1	11.5	9.6	3.7	35.3	1.4	50.0
川越比企地域	293	29.4	15.0	15.7	6.1	4.4	28.7	0.7	60.1
西部地域	299	31.8	14.7	14.4	7.7	2.3	28.1	1.0	60.9
利根地域	245	24.1	14.7	12.2	10.2	2.9	35.5	0.4	51.0
北部地域	203	28.1	11.8	16.3	9.9	4.4	29.6	-	56.2
秩父地域	40	20.0	20.0	17.5	7.5	5.0	25.0	5.0	57.5
性・年代別									
男性／18・19歳	28	42.9	10.7	17.9	14.3	3.6	10.7	-	71.4
20歳代	91	28.6	15.4	16.5	9.9	5.5	24.2	-	60.4
【再掲】10歳代・20歳代	119	31.9	14.3	16.8	10.9	5.0	21.0	-	63.0
30歳代	111	24.3	21.6	15.3	10.8	4.5	23.4	-	61.3
40歳代	173	18.5	14.5	19.7	9.2	2.9	35.3	-	52.6
50歳代	226	18.6	14.6	16.4	10.6	5.3	34.5	-	49.6
60歳代	215	24.7	16.3	14.4	6.0	3.3	34.4	0.9	55.3
70歳以上	286	38.1	13.6	10.5	5.6	2.4	26.9	2.8	62.2
女性／18・19歳	25	32.0	16.0	8.0	12.0	-	32.0	-	56.0
20歳代	137	20.4	14.6	14.6	13.1	7.3	29.9	-	49.6
【再掲】10歳代・20歳代	162	22.2	14.8	13.6	13.0	6.2	30.2	-	50.6
30歳代	205	25.4	12.7	14.6	10.2	3.9	32.2	1	52.7
40歳代	308	23.1	14.3	21.1	9.4	4.2	27.9	-	58.4
50歳代	298	25.8	11.1	14.4	7.7	4.7	36.2	-	51.3
60歳代	255	36.9	17.3	10.2	5.9	2.4	27.5	-	64.3
70歳以上	352	33.8	15.9	8.2	3.4	1.1	33.2	4.3	58.0
職業別									
自営業・家族従業(計)	242	24.4	12.8	13.2	8.3	2.9	37.2	1.2	50.4
雇用者(計)	1,461	22.5	13.9	16.6	9.8	4.8	32.1	0.3	53.0
無職(計)	1,006	36.1	16.2	11.2	5.4	1.9	27.3	1.9	63.5
ライフステージ別									
独身期	327	28.1	14.4	15.9	10.4	5.8	25.1	0.3	58.4
家族形成期	215	20.9	14.9	19.1	11.6	4.2	28.8	0.5	54.9
家族成長前期	245	23.3	16.3	17.1	10.2	4.1	29.0	-	56.7
家族成長後期	232	26.7	13.8	16.8	8.2	1.7	32.3	0.4	57.3
家族成熟期	463	25.9	15.1	13.2	8.4	5.2	31.7	0.4	54.2
高齢期	609	37.8	16.9	8.9	4.9	2.8	27.1	1.6	63.5
その他	676	23.4	12.0	14.8	7.0	2.1	37.7	3.1	50.1

(5-1) スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由

◇「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が42.0%

(問7で「2. していない」とお答えの方、または問7-1で「4. 月に1~3回程度」もしくは「5. 年に数回程度」とお答えの方にお伺いします。)
 問7-2 週に1回以上活動する機会がなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



週に1回以上スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由は、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」(42.0%)が4割強で最も高く、次いで「機会がなかったから」(22.7%)が2割強で続き、以下「体力が衰えたから」(14.3%)、「身近に場所や施設がないから」(14.2%)、「運動やスポーツは好きではないから」(14.0%)、「病気や障がいなど身体的に不安があるから」(12.2%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べると、特に大きな差はみられないが、ほとんどの項目で割合がわずかに減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は北部地域（49.4％）で約5割と最も高く、「機会がなかったから」は南西部地域（26.0％）で2割台半ばを超えて最も高く、「体力が衰えたから」は南部地域と川越比企地域（各17.4％）で高くなっている。

※秩父地域（n=15）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は女性（44.7％）の方が男性（39.2％）より5.5ポイント高くなっており、「運動やスポーツは好きでないから」も女性（18.0％）の方が男性（8.8％）よりも9.2ポイント高くなっている。

③ 年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は30歳代（60.1％）で6割を超えて最も高く、70歳以上（13.8％）で最も低くなっている。「機会がなかったから」は10歳代・20歳代（30.6％）で3割を超えて最も高くなっている。また、「体力が衰えたから」と「病気や障がいなど身体的に不安があるから」はともに70歳以上で他の年代を大きく上回って最も高くなっている。

④ 性・年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は女性30歳代（62.1％）で6割強と最も高くなっている。「機会がなかったから」は女性10歳代・20歳代（32.5％）で3割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」と「機会がなかったから」は雇用者（計）（53.4％・25.7％）でそれぞれ最も高く、「体力が衰えたから」は無職（計）（22.1％）で最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は家族成長前期（70.8％）で7割を超えて最も高くなっている。「機会がなかったから」は独身期（30.4％）で3割を超えて最も高くなっている。「体力が衰えたから」は高齢期（24.5％）で2割台半ばと最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由・地域別／性別／年代別
／性・年代別／職業別／ライフステージ別

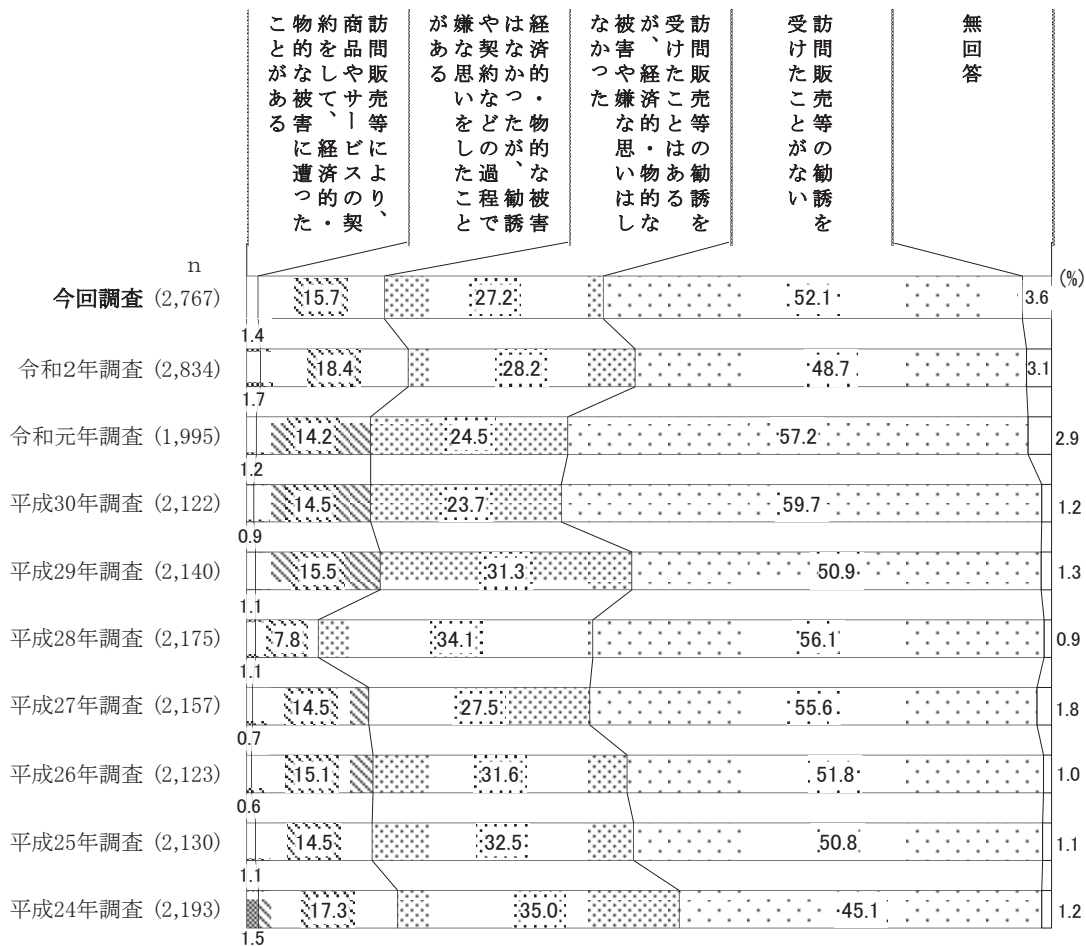
(%)

	調査数 n	仕事や家事・育児等で忙しくて時間が足りないから	機会がなかったから	体力が衰えたから	身近に場所や施設がないから	運動やスポーツは好きでないから	病気や障がいなど身体的不安があるから	費用がかかるから	仲間がいないから	指導者がいないから	その他	特に理由はない	無回答
全体	1,173	42.0	22.7	14.3	14.2	14.0	12.2	11.9	10.4	1.5	9.5	9.2	3.4
地域別													
南部地域	109	38.5	22.0	17.4	11.0	13.8	17.4	8.3	12.8	0.9	4.6	12.8	1.8
南西部地域	104	47.1	26.0	12.5	11.5	18.3	13.5	5.8	13.5	1.0	11.5	7.7	1.0
東部地域	178	39.9	24.7	13.5	18.0	12.4	6.7	14.0	9.6	2.2	12.4	11.2	2.2
さいたま地域	202	42.6	24.8	12.9	13.9	16.8	13.4	13.4	10.9	1.0	8.4	5.9	3.0
県央地域	106	44.3	18.9	17.0	15.1	14.2	16.0	13.2	9.4	2.8	5.7	8.5	3.8
川越比企地域	115	35.7	21.7	17.4	13.0	15.7	11.3	15.7	12.2	2.6	9.6	9.6	5.2
西部地域	114	40.4	25.4	16.7	13.2	10.5	10.5	11.4	10.5	1.8	7.9	7.9	3.5
利根地域	119	45.4	18.5	11.8	14.3	12.6	15.1	16.0	5.9	0.8	10.1	10.9	5.9
北部地域	89	49.4	18.0	11.2	16.9	11.2	10.1	7.9	12.4	1.1	10.1	9.0	3.4
秩父地域	15	53.3	13.3	13.3	20.0	26.7	-	13.3	6.7	-	20.0	6.7	6.7
性別													
男性	479	39.2	23.4	15.7	14.6	8.8	11.5	11.9	10.9	1.7	7.9	12.5	4.0
女性	674	44.7	22.1	13.2	14.1	18.0	12.6	12.2	10.4	1.5	10.5	6.8	2.8
年代別													
18・19歳	19	36.8	36.8	15.8	26.3	15.8	-	5.3	26.3	5.3	21.1	15.8	-
20歳代	105	56.2	29.5	6.7	18.1	24.8	1.9	17.1	19.0	1.0	4.8	7.6	-
【再掲】10歳代・20歳代	124	53.2	30.6	8.1	19.4	23.4	1.6	15.3	20.2	1.6	7.3	8.9	-
30歳代	138	60.1	21.0	7.2	19.6	14.5	5.1	12.3	10.1	1.4	9.4	7.2	1.4
40歳代	210	56.2	24.3	10.5	13.3	19.5	5.7	11.9	11.4	0.5	8.1	5.7	1.4
50歳代	259	47.1	23.6	10.4	13.9	12.7	6.9	13.9	7.3	1.2	11.6	11.2	1.2
60歳代	185	36.8	23.2	16.8	13.0	9.7	14.1	12.4	8.6	1.6	11.9	10.8	5.9
70歳以上	239	13.8	16.3	26.8	10.9	9.2	31.8	8.4	9.6	2.9	7.5	10.0	8.4
性・年代別													
男性／18・19歳	8	50.0	25.0	12.5	25.0	-	-	-	25.0	-	25.0	12.5	-
20歳代	36	61.1	27.8	-	11.1	5.6	-	22.2	8.3	-	8.3	16.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	44	59.1	27.3	2.3	13.6	4.5	-	18.2	11.4	-	11.4	15.9	-
30歳代	43	55.8	27.9	11.6	18.6	11.6	2.3	14.0	11.6	-	14.0	2.3	-
40歳代	82	58.5	28.0	9.8	13.4	13.4	4.9	11.0	17.1	1.2	6.1	9.8	1.2
50歳代	114	41.2	18.4	13.2	15.8	7.9	6.1	11.4	7.9	2.6	10.5	17.5	2.6
60歳代	94	35.1	26.6	16.0	17.0	8.5	12.8	10.6	7.4	2.1	8.5	10.6	5.3
70歳以上	100	10.0	18.0	30.0	11.0	6.0	31.0	11.0	12.0	2.0	2.0	14.0	10.0
女性／18・19歳	11	27.3	45.5	18.2	27.3	27.3	-	9.1	27.3	9.1	18.2	18.2	-
20歳代	69	53.6	30.4	10.1	21.7	34.8	2.9	14.5	24.6	1.4	2.9	2.9	-
【再掲】10歳代・20歳代	80	50.0	32.5	11.3	22.5	33.8	2.5	13.8	25.0	2.5	5.0	5.0	-
30歳代	95	62.1	17.9	5.3	20.0	15.8	6.3	11.6	9.5	2.1	7.4	9.5	2.1
40歳代	128	54.7	21.9	10.9	13.3	23.4	6.3	12.5	7.8	-	9.4	3.1	1.6
50歳代	145	51.7	27.6	8.3	12.4	16.6	7.6	15.9	6.9	-	12.4	6.2	-
60歳代	91	38.5	19.8	17.6	8.8	11.0	15.4	14.3	9.9	1.1	15.4	11.0	6.6
70歳以上	133	16.5	15.0	24.8	11.3	11.3	32.3	6.0	8.3	3.8	12.0	7.5	6.8
職業別													
自営業・家族従業（計）	117	50.4	13.7	11.1	9.4	12.8	8.5	8.5	6.0	0.9	8.5	10.3	6.0
雇用者（計）	682	53.4	25.7	10.7	16.0	14.7	5.1	13.5	11.3	1.0	9.2	7.9	1.6
無職（計）	348	18.4	19.3	22.1	12.9	13.8	27.0	10.9	10.6	2.6	10.3	11.2	5.5
ライフステージ別													
独身期	135	48.1	30.4	10.4	21.5	20.7	3.7	15.6	16.3	1.5	8.9	10.4	-
家族形成期	96	65.6	20.8	5.2	16.7	13.5	3.1	11.5	14.6	-	10.4	5.2	1.0
家族成長前期	106	70.8	20.8	8.5	10.4	17.9	3.8	7.5	8.5	0.9	6.6	8.5	0.9
家族成長後期	98	53.1	20.4	9.2	18.4	13.3	3.1	16.3	11.2	1.0	10.2	4.1	-
家族成熟期	210	37.6	23.3	15.7	13.8	13.3	11.4	12.4	6.2	1.9	14.3	8.1	1.4
高齢期	212	26.9	20.3	24.5	11.3	10.4	28.3	9.0	7.1	2.4	7.1	9.9	6.1
その他	316	32.3	22.5	14.6	12.7	13.0	13.9	12.3	12.0	1.6	8.5	12.0	7.0

(6-1) 訪問販売、電話勧誘販売、通信販売による経済的・物的な被害

◇「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」が52.1%

問8 消費生活についておたずねします。
 (1) あなたは、ここ1年以内に、訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによって、経済的・物的な被害に遭った、または嫌な思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害は、「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」(52.1%)が5割強で最も高くなっている。訪問販売等を受けたことがある中では、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」(27.2%)が2割台半ばを超えて最も高くなっており、次いで、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」(15.7%)、「訪問販売等により、商品やサービスの契約をして、経済的・物的な被害に遭ったことがある」(1.4%)となっている。

【過去調査との比較】

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は令和元年調査(57.2%)に比べて、令和2年調査(48.7%)で8.5ポイント減少したが、今回調査では再び3.4ポイント増加となっている。

【属性別比較】

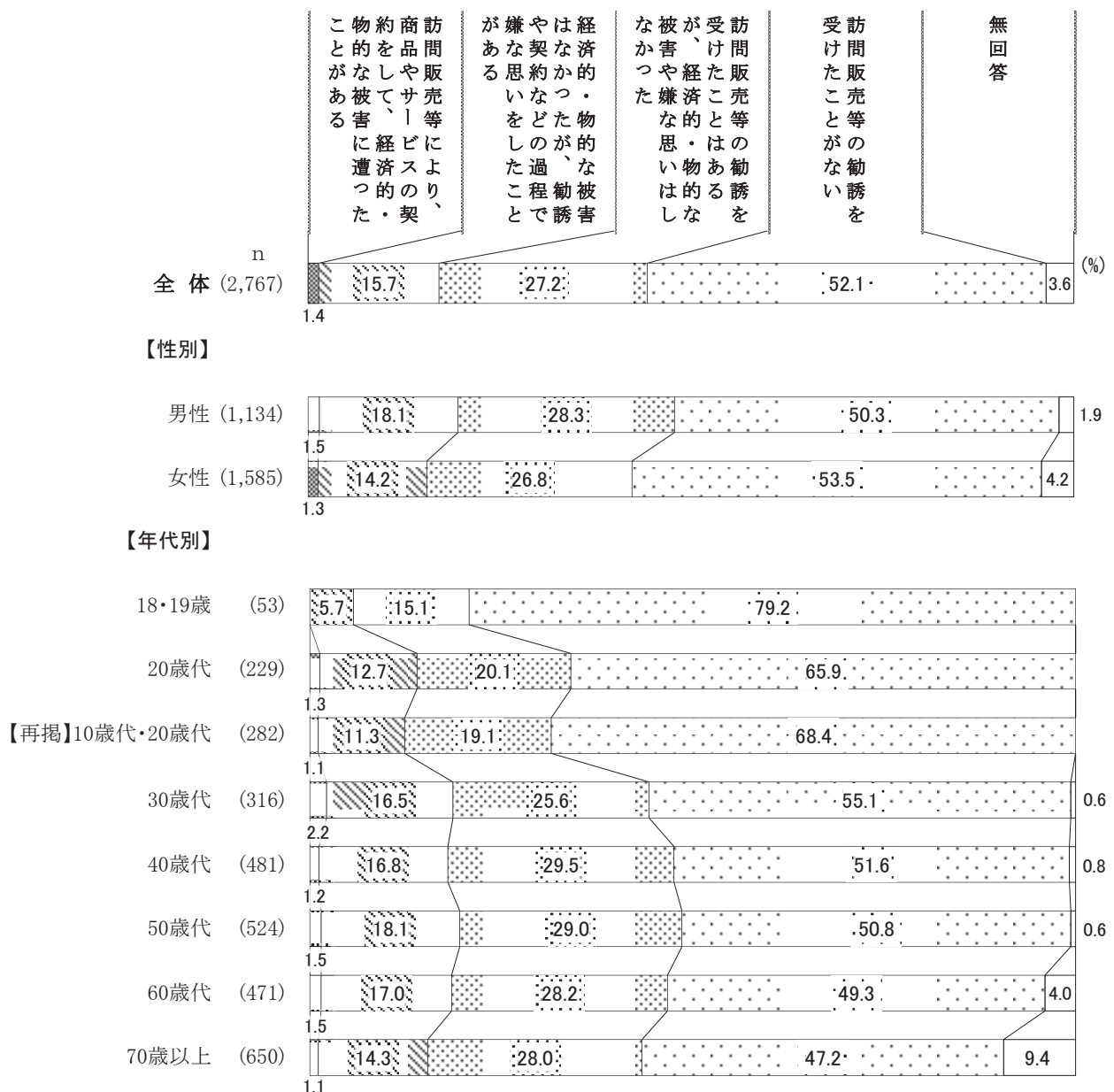
① 性別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性（18.1%）の方が女性（14.2%）よりも3.9ポイント高く、「訪問販売等の勧誘を受けたことがあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」も男性（28.3%）の方が女性（26.8%）よりも1.5ポイント高くなっている。

② 年代別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は10歳代・20歳代（68.4%）で7割弱と最も高くなっており、年齢が上がるにつれ割合が低くなる傾向がみられる。一方で、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は50歳代（18.1%）で2割弱と最も高くなっている。

○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売による経済的・物的な被害・性別／年代別



③ 地域別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は南部地域（19.4%）で約2割と最も高く、次いで北部地域（17.7%）となっている。

④ 性・年代別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性40歳代（22.5%）で2割強と最も高く、次いで男性50歳代（19.9%）となっている。

⑤ 職業別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は自営業・家族従業（計）（20.2%）で2割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は家族成長前期（18.0%）で2割弱と最も高くなっている。

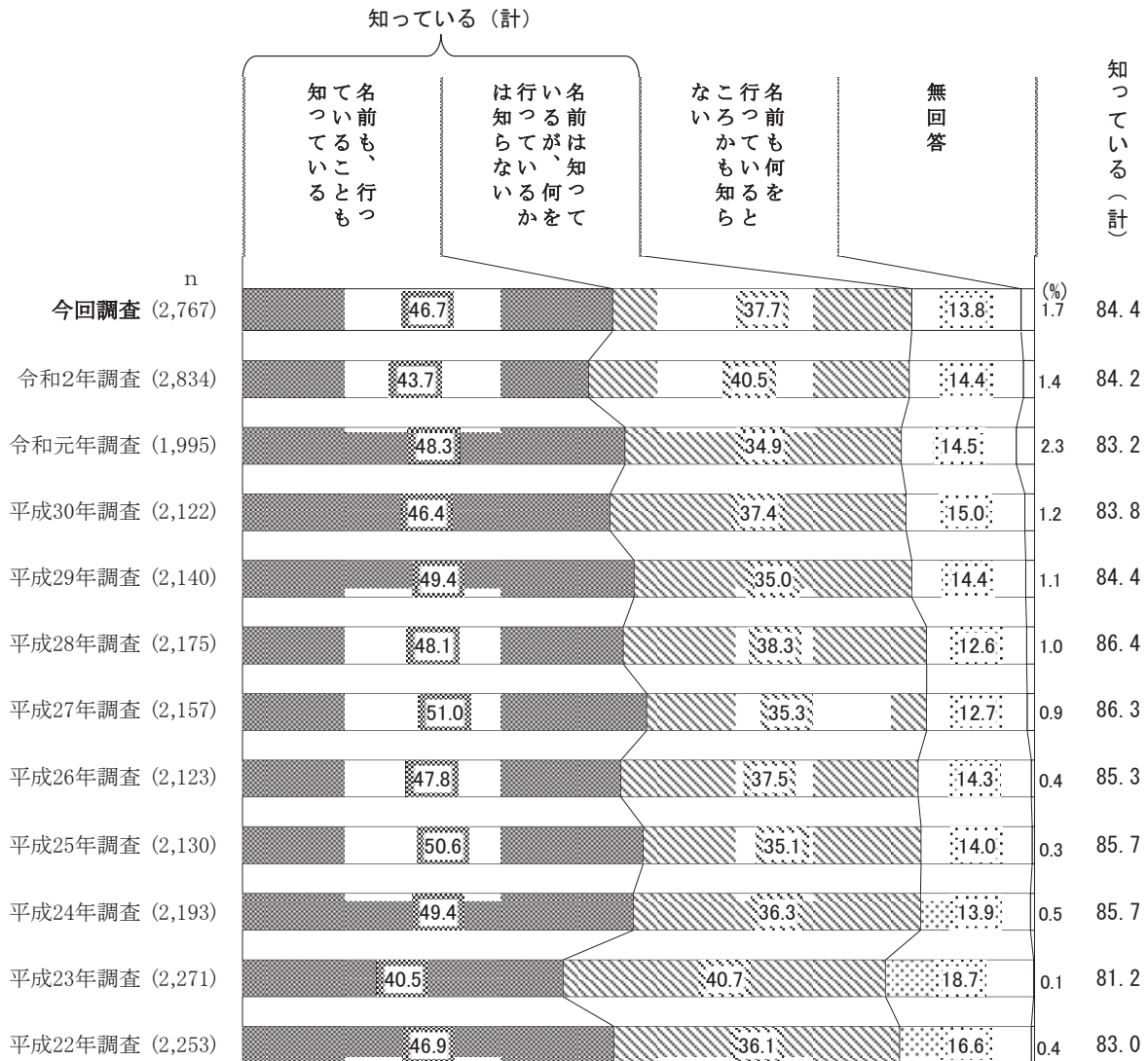
○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売による経済的・物的な被害・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	に遭つたこと が物的被害 がある	や、訪問販売 等による、商品 の被害	たどつたこと が、物的被害 の思いをしな い	経済的・物的 被害の思いを しな	的・物的被害 の思いをしな い	た訪問販売等 の勧誘を受け ない	無回答
全体	2,767	1.4	15.7	27.2	52.1	3.6		
地域別								
南部地域	268	1.1	19.4	24.3	51.9	3.4		
南西部地域	259	1.5	14.3	28.2	54.1	1.9		
東部地域	410	0.5	17.1	26.8	53.2	2.4		
さいたま地域	482	1.9	14.5	25.5	54.8	3.3		
県央地域	218	0.5	14.7	30.3	50.0	4.6		
川越比企地域	293	1.7	16.4	31.1	47.8	3.1		
西部地域	299	1.3	14.0	23.4	56.5	4.7		
利根地域	245	2.0	15.9	31.4	46.1	4.5		
北部地域	203	2.0	17.7	30.5	48.8	1.0		
秩父地域	40	2.5	10.0	17.5	67.5	2.5		
性・年代別								
男性／18・19歳	28	-	7.1	14.3	78.6	-		
20歳代	91	2.2	16.5	18.7	62.6	-		
【再掲】10歳代・20歳代	119	1.7	14.3	17.6	66.4	-		
30歳代	111	1.8	16.2	24.3	56.8	0.9		
40歳代	173	2.3	22.5	24.9	49.1	1.2		
50歳代	226	1.3	19.9	31.9	46.5	0.4		
60歳代	215	1.9	18.6	31.2	46.5	1.9		
70歳以上	286	0.7	15.7	31.5	47.6	4.5		
女性／18・19歳	25	-	4.0	16.0	80.0	-		
20歳代	137	0.7	10.2	21.2	67.9	-		
【再掲】10歳代・20歳代	162	0.6	9.3	20.4	69.8	-		
30歳代	205	2.4	16.6	26.3	54.1	0.5		
40歳代	308	0.6	13.6	32.1	52.9	0.6		
50歳代	298	1.7	16.8	26.8	54.0	0.7		
60歳代	255	1.2	15.7	25.9	51.4	5.9		
70歳以上	352	1.4	12.5	25.9	47.2	13.1		
職業別								
自営業・家族従業（計）	242	2.1	20.2	28.5	44.2	5.0		
雇用者（計）	1,461	1.6	16.2	27.9	53.3	1.1		
無職（計）	1,006	0.9	14.3	26.5	52.8	5.5		
ライフステージ別								
独身期	327	1.2	12.2	19.3	67.3	-		
家族形成期	215	2.3	14.4	24.7	57.7	0.9		
家族成長前期	245	0.8	18.0	33.1	47.8	0.4		
家族成長後期	232	1.7	17.2	34.1	45.3	1.7		
家族成熟期	463	1.1	17.3	29.8	48.4	3.5		
高齢期	609	1.0	15.9	31.4	47.0	4.8		
その他	676	1.8	15.2	22.0	54.0	7.0		

(6-2) 消費生活センターの認知度

◇『知っている（計）』が84.4%

問8（2） あなたは、契約トラブルの相談・助言や商品テストを行っている消費生活センター（または、消費生活相談窓口）を知っていますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

消費生活センター（または消費生活相談窓口）の認知度は、「名前も、行っていることも知っている」（46.7%）が4割台半ばを超えて最も高くなっている。次いで「名前は知っているが、何を行っているかは知らない」（37.7%）となっており、これらを合わせた『知っている（計）』（84.4%）は8割台半ばを占めている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」（13.8%）は1割強となっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて『知っている（計）』の割合に大きな差はないが、「名前も、行っていることも知っている」は3.0ポイント増加した。

【属性別比較】

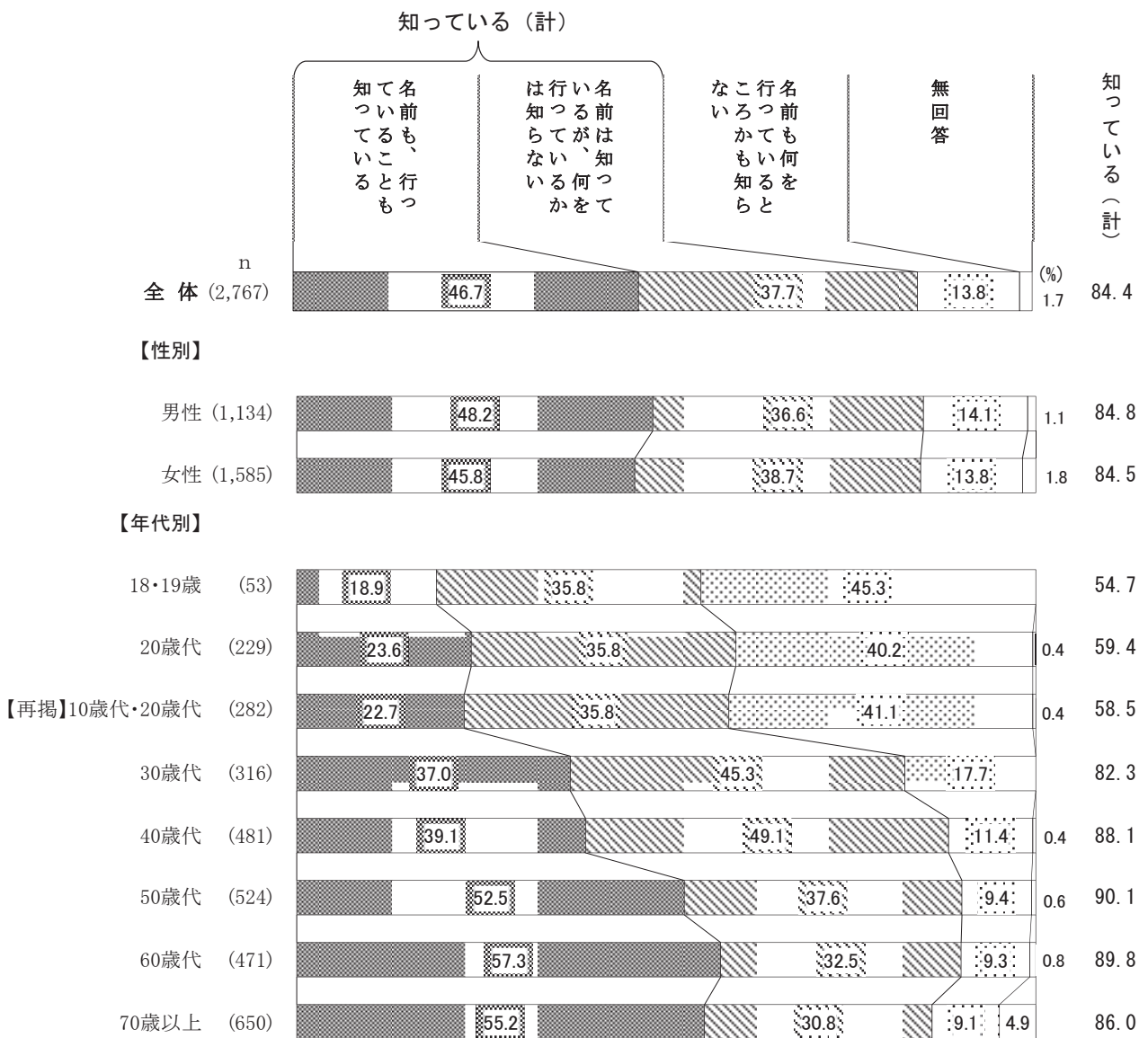
① 性別

『知っている（計）』では性別の回答割合に差はないが、「名前も、行っていることも知っている」では男性（48.2%）の方が女性（45.8%）よりも2.4ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は50歳代（90.1%）と60歳代（89.8%）で9割前後と高くなっている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」は10歳代・20歳代（41.1%）で4割強と最も高くなっている。

○消費生活センターの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』はいずれの地区でも8割台となっており、東部地域（87.3%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は女性では50歳代（90.9%）と60歳代（90.6%）で9割を超えて高く、男性10歳代・20歳代（55.5%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は自営業・家族従業（計）（88.4%）で9割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は家族成熟期（91.1%）で9割強と最も高くなっている。

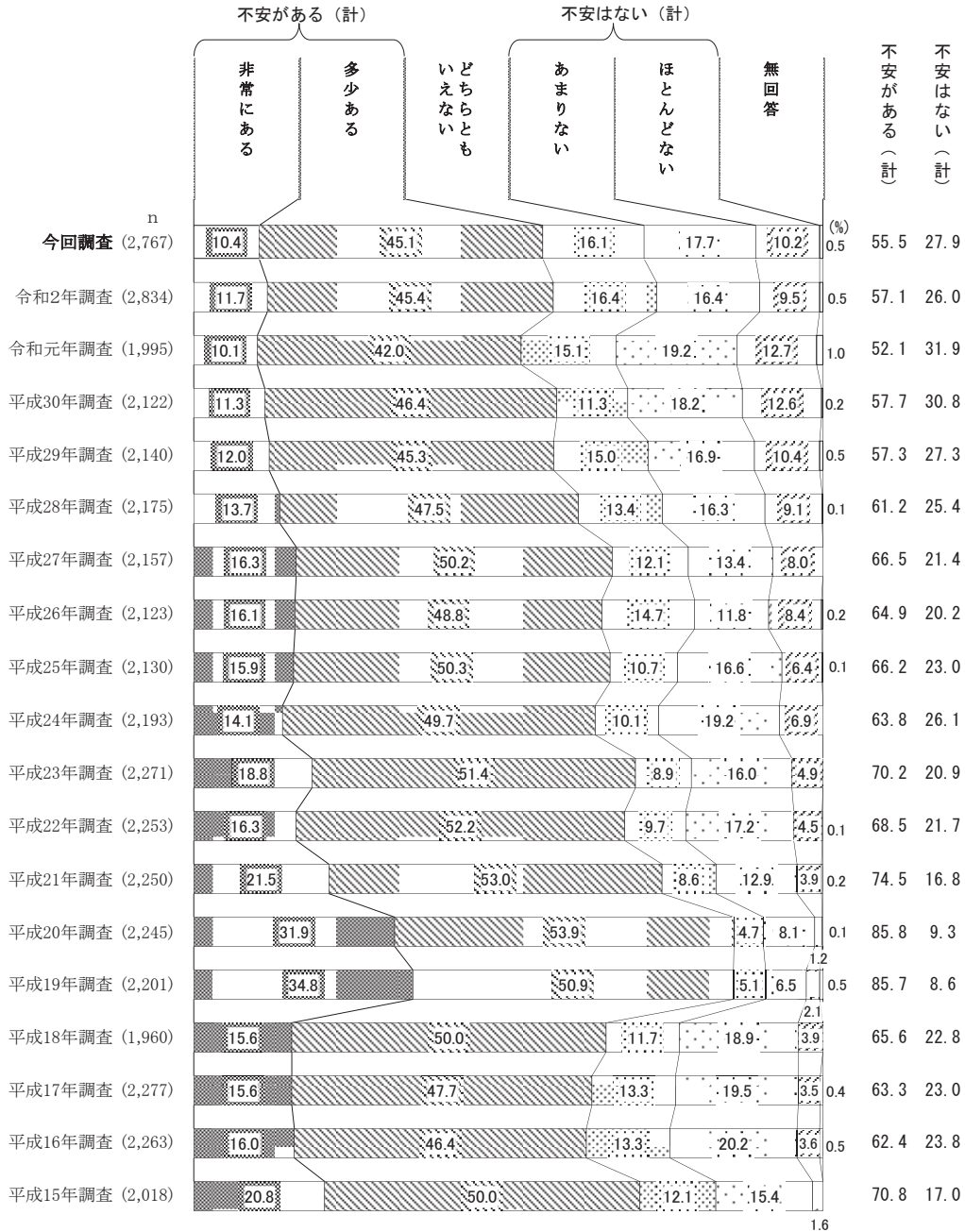
○消費生活センターの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	とも前も、 つて行つて いるこ	ら何名 ないを前 は行は つ知 つて いる か は 知	と名 ころも か何 も行 つ ら な い	無 回 答	(%) 知 っ て い る （ 計 ）
全 体	2,767	46.7	37.7	13.8	1.7	84.4
地域別						
南部地域	268	44.8	38.8	13.1	3.4	83.6
南西部地域	259	52.5	33.2	13.1	1.2	85.7
東部地域	410	46.6	40.7	12.0	0.7	87.3
さいたま地域	482	48.3	37.3	12.9	1.5	85.7
県央地域	218	44.5	36.7	16.5	2.3	81.2
川越比企地域	293	43.3	37.9	17.7	1.0	81.2
西部地域	299	51.2	32.8	14.7	1.3	83.9
利根地域	245	46.5	39.2	12.7	1.6	85.7
北部地域	203	44.8	39.4	15.8	-	84.2
秩父地域	40	27.5	52.5	15.0	5.0	80.0
性・年代別						
男性／18・19歳	28	17.9	35.7	46.4	-	53.6
20歳代	91	26.4	29.7	44.0	-	56.0
【再掲】10歳代・20歳代	119	24.4	31.1	44.5	-	55.5
30歳代	111	44.1	45.0	10.8	-	89.2
40歳代	173	41.0	44.5	13.9	0.6	85.5
50歳代	226	54.0	35.0	10.6	0.4	88.9
60歳代	215	55.3	34.0	10.2	0.5	89.3
70歳以上	286	54.2	34.6	8.0	3.1	88.8
女性／18・19歳	25	20.0	36.0	44.0	-	56.0
20歳代	137	21.2	40.1	38.0	0.7	61.3
【再掲】10歳代・20歳代	162	21.0	39.5	38.9	0.6	60.5
30歳代	205	33.2	45.4	21.5	-	78.5
40歳代	308	38.0	51.6	10.1	0.3	89.6
50歳代	298	51.3	39.6	8.4	0.7	90.9
60歳代	255	59.2	31.4	8.2	1.2	90.6
70歳以上	352	56.5	27.8	9.7	6.0	84.4
職業別						
自営業・家族従業（計）	242	55.0	33.5	10.3	1.2	88.4
雇用者（計）	1,461	44.8	40.2	14.6	0.5	84.9
無職（計）	1,006	47.9	35.6	14.1	2.4	83.5
ライフステージ別						
独身期	327	27.2	38.8	33.9	-	66.1
家族形成期	215	35.3	44.2	20.5	-	79.5
家族成長前期	245	38.8	46.9	13.1	1.2	85.7
家族成長後期	232	41.8	46.6	10.8	0.9	88.4
家族成熟期	463	56.6	34.6	7.8	1.1	91.1
高齢期	609	59.6	30.2	8.4	1.8	89.8
その他	676	45.9	37.7	12.4	4.0	83.6

(7) 食品の安全性に対する意識

◇『不安がある（計）』が55.5%

問9 食品の安全性についておたずねします。
あなたは、食品の安全性に不安がありますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

食品の安全性について、不安が「多少ある」（45.1%）が4割台半ばと最も高く、これに「非常にある」（10.4%）を合わせた『不安がある（計）』（55.5%）は5割台半ばとなっている。一方で、不安が「ほとんどない」（10.2%）と「あまりない」（17.7%）を合わせた『不安はない（計）』（27.9%）は2割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

『不安がある（計）』の割合は、令和2年調査と比べて1.6ポイント減少している。

【属性別比較】

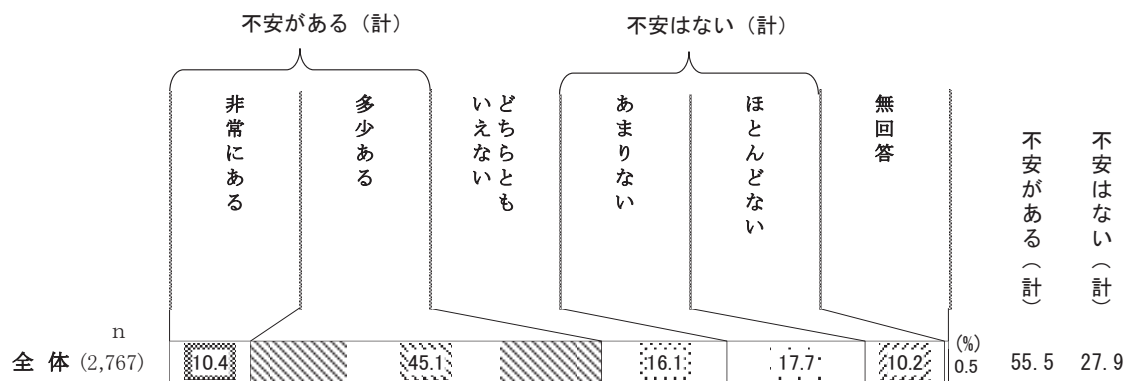
① 性別

『不安がある（計）』は女性（61.8%）の方が男性（47.4%）よりも14.4ポイント高くなっている。

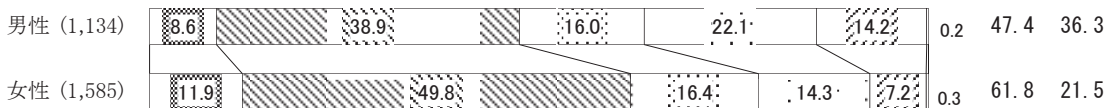
② 年代別

『不安がある（計）』は60歳代（64.5%）で6割台半ばと最も高くなっている。一方で、『不安はない（計）』は10歳代・20歳代（49.6%）で約5割と高くなっている。

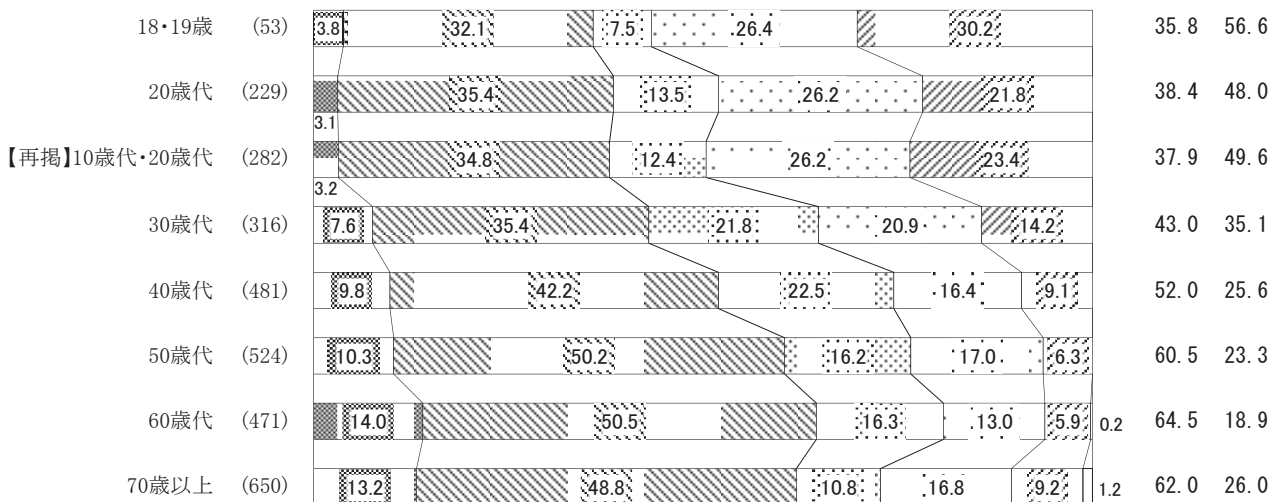
○食品の安全性に対する意識・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③ 地域別

『不安がある(計)』は西部地域(60.5%)で6割を超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

『不安がある(計)』は女性60歳代(71.8%)と70歳以上(71.3%)で7割強と高く、男女ともに60歳代から年代が下がるほど割合が低くなっており、男性10歳代・20歳代(31.9%)で3割強と最も低くなっている。

⑤ 職業別

『不安がある(計)』は無職(計)(61.2%)で6割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『不安がある(計)』は高齢期(64.7%)で6割台半ばと最も高くなっている。

○食品の安全性に対する意識・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

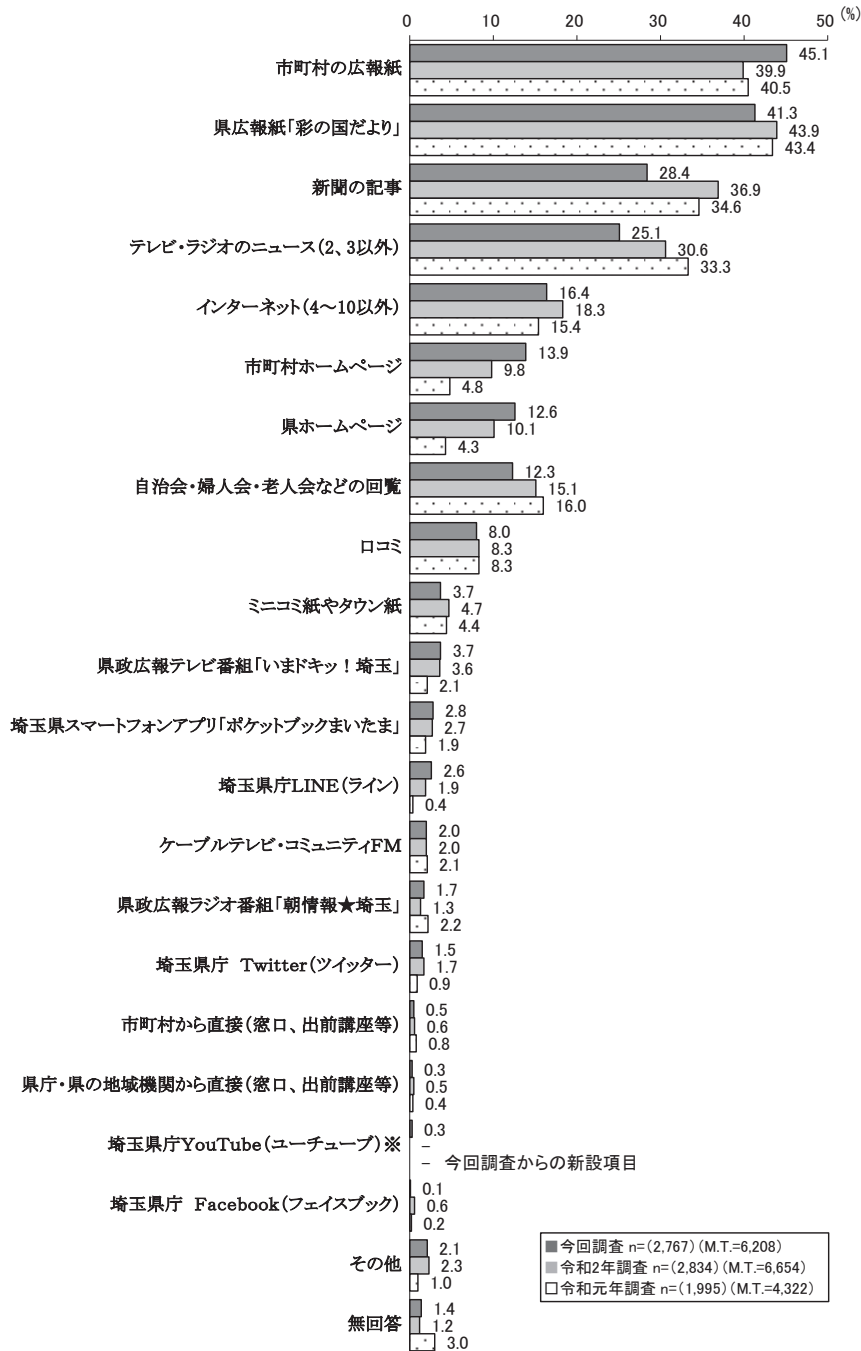
(%)

	調査数 n	非常に ある	多少 ある	どちら もない	あまり ない	ほとん どない	無回 答	不安が ある (計)	不安は ない (計)
全 体	2,767	10.4	45.1	16.1	17.7	10.2	0.5	55.5	27.9
地域別									
南部地域	268	7.8	45.5	17.2	14.2	14.2	1.1	53.4	28.4
南西部地域	259	10.8	39.4	19.7	18.9	10.8	0.4	50.2	29.7
東部地域	410	12.0	43.7	16.8	18.5	9.0	-	55.6	27.6
さいたま地域	482	9.3	45.6	16.2	20.7	8.1	-	55.0	28.8
県央地域	218	8.7	47.7	12.8	19.3	11.0	0.5	56.4	30.3
川越比企地域	293	11.6	43.0	13.3	18.1	14.0	-	54.6	32.1
西部地域	299	13.0	47.5	16.4	14.0	9.0	-	60.5	23.1
利根地域	245	11.4	47.3	17.6	14.3	9.0	0.4	58.8	23.3
北部地域	203	8.9	48.3	15.3	18.2	8.9	0.5	57.1	27.1
秩父地域	40	7.5	42.5	20.0	20.0	7.5	2.5	50.0	27.5
性・年代別									
男性／18・19歳	28	3.6	32.1	7.1	14.3	42.9	-	35.7	57.1
20歳代	91	2.2	28.6	11.0	28.6	29.7	-	30.8	58.2
【再掲】10歳代・20歳代	119	2.5	29.4	10.1	25.2	32.8	-	31.9	58.0
30歳代	111	5.4	28.8	14.4	32.4	18.9	-	34.2	51.4
40歳代	173	10.4	32.9	24.3	19.1	13.3	-	43.4	32.4
50歳代	226	8.0	44.2	15.9	24.3	7.5	-	52.2	31.9
60歳代	215	11.2	45.1	19.5	14.9	9.3	-	56.3	24.2
70歳以上	286	9.8	42.0	11.9	21.7	14.0	0.7	51.7	35.7
女性／18・19歳	25	4.0	32.0	8.0	40.0	16.0	-	36.0	56.0
20歳代	137	3.6	40.1	15.3	24.8	16.1	-	43.8	40.9
【再掲】10歳代・20歳代	162	3.7	38.9	14.2	27.2	16.0	-	42.6	43.2
30歳代	205	8.8	39.0	25.9	14.6	11.7	-	47.8	26.3
40歳代	308	9.4	47.4	21.4	14.9	6.8	-	56.8	21.8
50歳代	298	12.1	54.7	16.4	11.4	5.4	-	66.8	16.8
60歳代	255	16.5	55.3	13.3	11.4	3.1	0.4	71.8	14.5
70歳以上	352	16.5	54.8	9.9	12.2	5.4	1.1	71.3	17.6
職業別									
自営業・家族従業(計)	242	11.2	47.5	13.2	18.2	9.5	0.4	58.7	27.7
雇用者(計)	1,461	9.1	42.3	18.7	19.0	10.8	0.1	51.4	29.8
無職(計)	1,006	12.4	48.8	13.6	15.4	9.2	0.5	61.2	24.7
ライフステージ別									
独身期	327	4.3	33.3	15.3	24.5	22.6	-	37.6	47.1
家族形成期	215	5.6	37.2	17.2	22.8	17.2	-	42.8	40.0
家族成長前期	245	11.0	43.7	22.4	16.3	6.5	-	54.7	22.9
家族成長後期	232	9.5	45.7	20.3	15.1	9.5	-	55.2	24.6
家族成熟期	463	12.1	49.9	14.7	16.6	6.7	-	62.0	23.3
高齢期	609	12.6	52.1	13.3	14.1	7.2	0.7	64.7	21.3
その他	676	12.0	44.1	15.8	18.0	8.6	1.5	56.1	26.6

(8) 埼玉県に関する情報の入手先

◇市町村の広報紙が45.1%

問10 あなたは、埼玉県に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまでを選んでください。(〇は3つまで)



※テレビ・ラジオのニュース(2、3以外)は、「2. 県政広報テレビ番組『いまドキッ！埼玉』(テレビ埼玉/土曜朝8:30～9:00)」、「3. 県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』(FM NACK5/月～金曜朝8:15～8:25)」を除くテレビ・ラジオのニュースを指す。

※インターネット(4～10以外)は、「4. 県ホームページ」、「5. 埼玉県庁 YouTube(ユーチューブ)」、「6. 埼玉県庁 Facebook(フェイスブック)」、「7. 埼玉県庁 Twitter(ツイッター)」、「8. 埼玉県庁 LINE(ライン)」、「9. 埼玉県スマートフォンアプリ『ポケットブックまいたま』」、「10. 市町村ホームページ」を除くインターネットを指す。

※番組変更に伴い、令和2年度から「県政広報ラジオ番組『FM NACK5 モーニングスクエア』」を「県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』」へ変更した

※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

埼玉県に関する情報の入手先は、「市町村の広報紙」（45.1%）が4割台半ばと最も高く、次いで「県広報紙『彩の国だより』（41.3%）、「新聞の記事」（28.4%）、「テレビ・ラジオのニュース（2、3以外）」（25.1%）、「インターネット（4～10以外）」（16.4%）、「市町村ホームページ」（13.9%）、「県ホームページ」（12.6%）などとなっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて、「市町村の広報紙」が5.2ポイント、「市町村ホームページ」が4.1ポイント、「県ホームページ」が2.5ポイント増加している。一方、「新聞の記事」が8.5ポイント、「テレビ・ラジオのニュース（2、3以外）」が5.5ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「市町村の広報紙」は北部地域（57.6%）で5割台半ばを超えて最も高く、「県広報紙『彩の国だより』」はさいたま地域（50.8%）で5割を超えて最も高くなっている。「新聞の記事」は利根地域（34.7%）で3割台半ばと最も高くなっている。

② 性別

「市町村の広報紙」は女性（47.4%）の方が男性（41.8%）よりも5.6ポイント高くなっている。一方、「新聞の記事」は男性（32.1%）の方が女性（25.7%）よりも6.4ポイント高く、「インターネット（4～10以外）」も男性（20.0%）の方が女性（14.3%）よりも5.7ポイント高くなっている。

③ 年代別

「市町村の広報紙」は60歳代（56.7%）が5割台半ばを超えて最も高く、「県広報紙『彩の国だより』」と「新聞の記事」は70歳以上（59.7%・50.8%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

「市町村の広報紙」は女性60歳代（60.8%）で6割を超えて最も高くなっている。「県広報紙『彩の国だより』」はおおむね年代が上がるほど割合が高くなっており、男女とも70歳以上（男性59.4%・女性60.2%）で6割前後と最も高くなっている。「新聞の記事」は男性70歳以上（52.1%）で5割強と最も高くなっている。また、「インターネット（4～10以外）」は男性10歳代・20歳代（42.0%）で4割強と他の層に比べて特に高くなっている。

⑤ 職業別

「市町村の広報紙」と「県広報紙『彩の国だより』」は無職（計）（51.4%・49.4%）が5割前後で最も高くなっている。

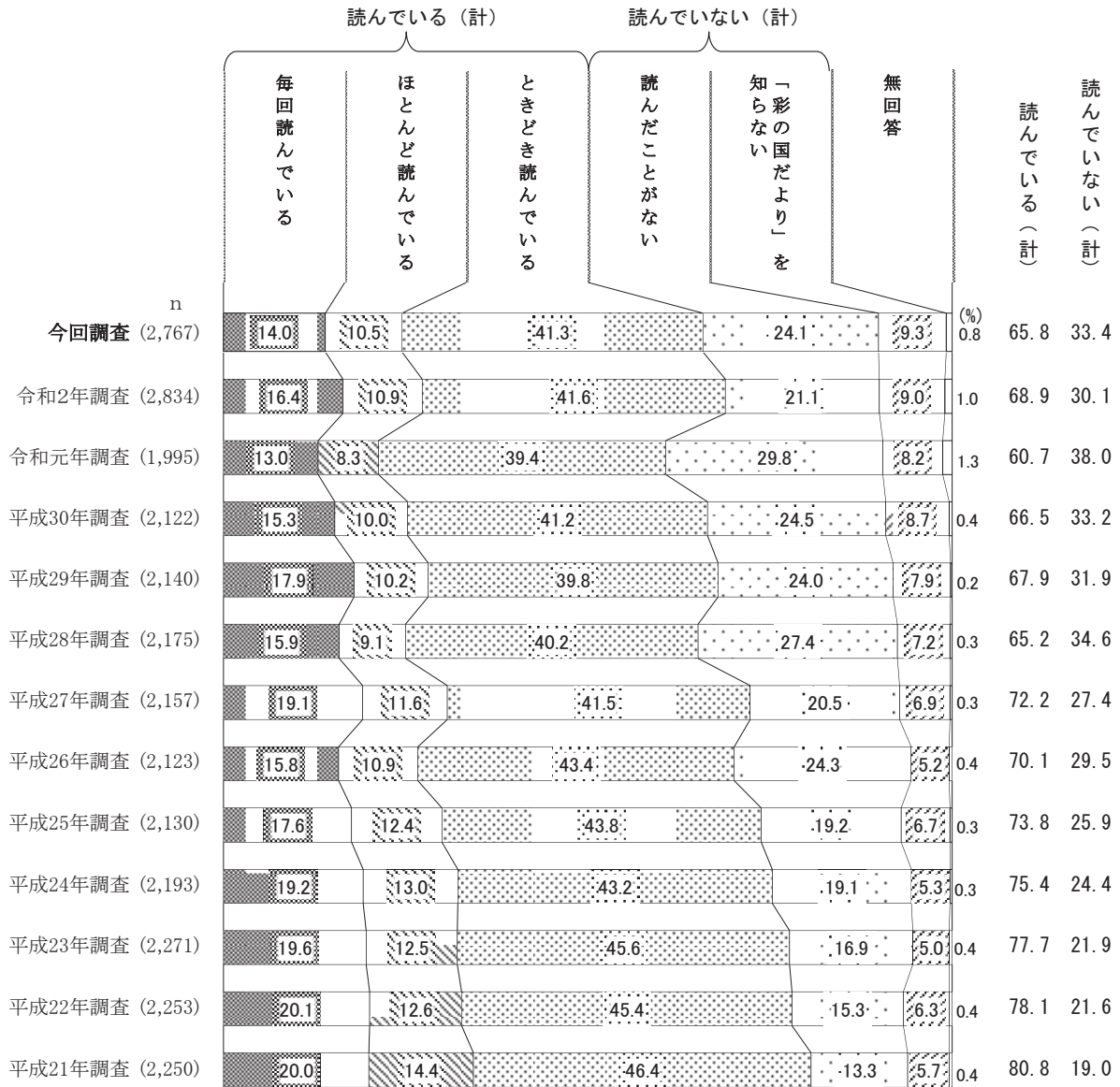
⑥ ライフステージ別

「市町村の広報紙」、「県広報紙『彩の国だより』」、「新聞の記事」の上位3項目は高齢期で最も高くなっている。また、「インターネット（4～10以外）」は独身期（31.5%）と家族形成期（33.5%）で3割台と他の層に比べて特に高くなっている。

(9-1) 県広報紙「彩の国だより」の閲読状況

◇『読んでいる(計)』が65.8%

問11 県の広報紙、広報テレビ番組やラジオ番組についておたずねします。
 (1) あなたは、県広報紙「彩の国だより」を読んだことがありますか。(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県広報紙「彩の国だより」の閲読状況は、「ときどき読んでいる」(41.3%)が4割強と最も高く、これに「毎回読んでいる」(14.0%)と「ほとんど読んでいる」(10.5%)を合わせた『読んでいる(計)』(65.8%)は6割台半ばと高くなっている。一方で、「読んだことがない」(24.1%)と『「彩の国だより」を知らない』(9.3%)を合わせた『読んでいない(計)』(33.4%)は3割強となっている。

【過去調査との比較】

『読んでいる(計)』は、令和2年調査より3.1ポイント減少している。

【属性別比較】

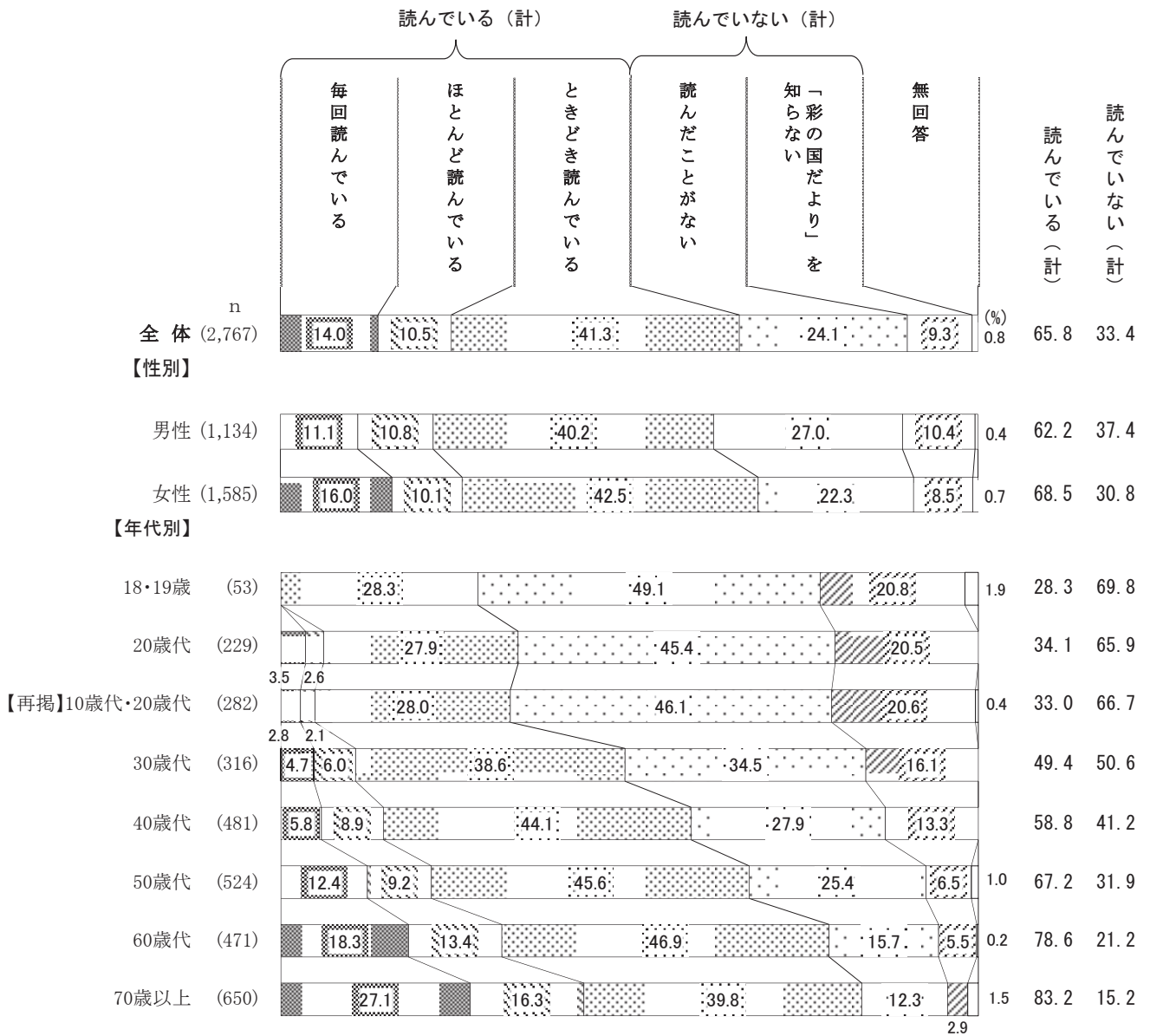
① 性別

『読んでいる（計）』は女性（68.5%）の方が男性（62.2%）よりも6.3ポイント高くなっている。

② 年代別

『読んでいる（計）』は年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられ、70歳以上（83.2%）で8割強と最も高くなっている。

○県広報紙「彩の国だより」の閲読状況・性別／年代別



③ 地域別

『読んでいる（計）』はさいたま地域（72.8%）で7割強と最も高く、一方で、『読んでいない（計）』は南西部地域（43.2%）で4割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

『読んでいる（計）』は女性70歳以上（84.4%）、女性60歳代（83.5%）、男性70歳以上（82.9%）で8割台と高く、男性10歳代・20歳代（26.1%）で2割台後半と最も低くなっている。

⑤ 職業別

『読んでいる（計）』は無職（計）（72.6%）で7割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『読んでいる（計）』は、高齢期（85.1%）で8割台半ばと最も高く、独身期（38.2%）で4割弱と最も低くなっている。

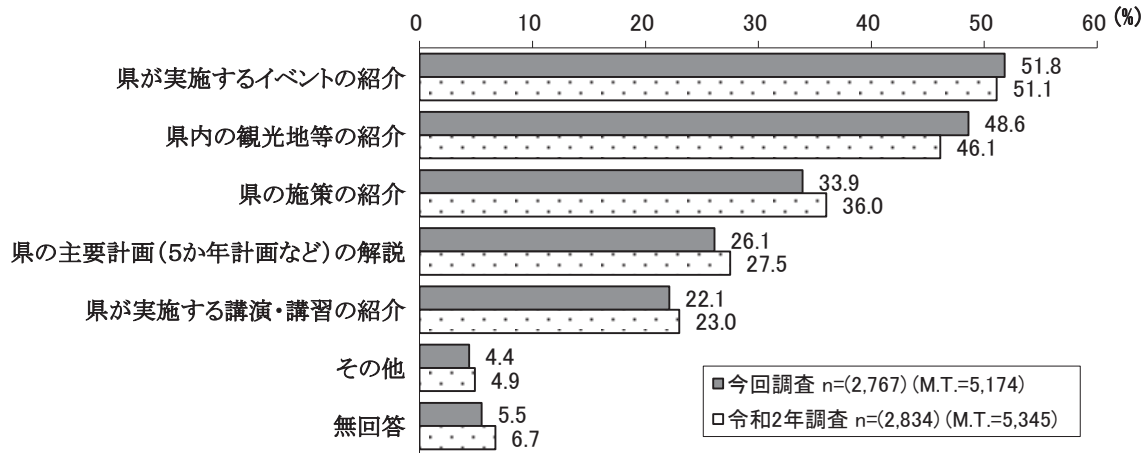
○県広報紙「彩の国だより」の閲読状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回読んでいる	ほとんど読んでいる	ときどき読んでいる	読んだことがない	知らない「彩の国だより」を	無回答	（%）	
								読んでいる（計）	読んでいない（計）
全体	2,767	14.0	10.5	41.3	24.1	9.3	0.8	65.8	33.4
地域別									
南部地域	268	11.2	8.6	46.6	23.1	9.3	1.1	66.4	32.5
南西部地域	259	9.3	8.9	38.6	30.1	13.1	-	56.8	43.2
東部地域	410	13.4	10.2	41.5	25.1	9.5	0.2	65.1	34.6
さいたま地域	482	17.6	11.6	43.6	19.9	6.4	0.8	72.8	26.3
県央地域	218	13.3	9.6	44.0	23.4	9.2	0.5	67.0	32.6
川越比企地域	293	8.5	13.3	36.2	26.6	14.7	0.7	58.0	41.3
西部地域	299	17.1	10.7	41.5	23.4	7.0	0.3	69.2	30.4
利根地域	245	17.1	9.8	38.0	26.5	7.8	0.8	64.9	34.3
北部地域	203	14.3	8.4	43.3	24.1	8.4	1.5	66.0	32.5
秩父地域	40	17.5	7.5	37.5	25.0	12.5	-	62.5	37.5
性・年代別									
男性／18・19歳	28	-	-	21.4	57.1	17.9	3.6	21.4	75.0
20歳代	91	3.3	3.3	20.9	49.5	23.1	-	27.5	72.5
【再掲】10歳代・20歳代	119	2.5	2.5	21.0	51.3	21.8	0.8	26.1	73.1
30歳代	111	2.7	5.4	44.1	31.5	16.2	-	52.3	47.7
40歳代	173	3.5	5.2	41.0	35.8	14.5	-	49.7	50.3
50歳代	226	9.3	10.6	39.8	31.0	8.8	0.4	59.7	39.8
60歳代	215	13.5	10.2	49.3	16.7	9.8	0.5	73.0	26.5
70歳以上	286	22.4	20.3	40.2	14.3	2.1	0.7	82.9	16.4
女性／18・19歳	25	-	-	36.0	40.0	24.0	-	36.0	64.0
20歳代	137	3.6	1.5	32.8	43.1	19.0	-	38.0	62.0
【再掲】10歳代・20歳代	162	3.1	1.2	33.3	42.6	19.8	-	37.7	62.3
30歳代	205	5.9	6.3	35.6	36.1	16.1	-	47.8	52.2
40歳代	308	7.1	11.0	45.8	23.4	12.7	-	64.0	36.0
50歳代	298	14.8	8.1	50.0	21.1	4.7	1.3	72.8	25.8
60歳代	255	22.4	16.1	45.1	14.9	1.6	-	83.5	16.5
70歳以上	352	31.5	13.1	39.8	10.5	3.1	2.0	84.4	13.6
職業別									
自営業・家族従業（計）	242	17.4	8.7	43.4	22.7	7.0	0.8	69.4	29.8
雇用者（計）	1,461	9.2	8.4	42.9	28.0	11.2	0.3	60.6	39.2
無職（計）	1,006	19.8	13.5	39.3	19.2	7.3	1.0	72.6	26.4
ライフステージ別									
独身期	327	1.2	2.8	34.3	43.7	18.0	-	38.2	61.8
家族形成期	215	6.5	6.0	31.2	35.8	20.5	-	43.7	56.3
家族成長前期	245	8.2	8.6	33.5	33.5	15.9	0.4	50.2	49.4
家族成長後期	232	12.1	7.8	52.2	21.1	6.9	-	72.0	28.0
家族成熟期	463	17.1	11.9	46.0	18.6	5.6	0.9	74.9	24.2
高齢期	609	24.5	18.6	42.0	12.0	2.5	0.5	85.1	14.4
その他	676	13.6	9.0	43.3	23.2	8.6	2.2	66.0	31.8

(9-2) 県広報紙「彩の国だより」に期待する記事

◇「県が実施するイベントの紹介」が51.8%と最も高い

問11 (2) あなたは、「彩の国だより」にどのような記事を期待しますか。
(〇はいくつでも)



県広報紙「彩の国だより」に期待する記事は、「県が実施するイベントの紹介」(51.8%)が5割強で最も高く、次いで「県内の観光地等の紹介」(48.6%)が5割弱と続き、以下「県の施策の紹介」(33.9%)、「県の主要計画(5か年計画など)の解説」(26.1%)、「県が実施する講演・講習の紹介」(22.1%)の順となっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて、「県内の観光地等の紹介」は2.5ポイント増加したが、「県の施策の紹介」は2.1ポイント減少した。

【属性別比較】

① 地域別

「県が実施するイベントの紹介」はさいたま地域(57.7%)で5割台半ばを超えて最も高く、「県内の観光地等の紹介」は西部地域(55.5%)で5割台半ばと最も高くなっている。

② 性別

「県が実施するイベントの紹介」は女性(56.1%)の方が男性(46.6%)よりも9.5ポイント高く、「県内の観光地等の紹介」も女性(51.5%)の方が男性(45.1%)よりも6.4ポイント高くなっている。

③ 年代別

「県が実施するイベントの紹介」は30歳代(63.0%)で6割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「県が実施するイベントの紹介」は女性30歳代(68.3%)で7割弱と最も高く、「県内の観光地等の紹介」は女性40歳代(53.9%)で5割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「県が実施するイベントの紹介」と「県内の観光地等の紹介」は雇用者(計)(54.8%・50.1%)で5割台と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「県が実施するイベントの紹介」は家族成長前期（66.5%）で6割台半ばを超えて最も高く、「県内の観光地等の紹介」は家族形成期（54.0%）で5割台半ばと最も高くなっている。

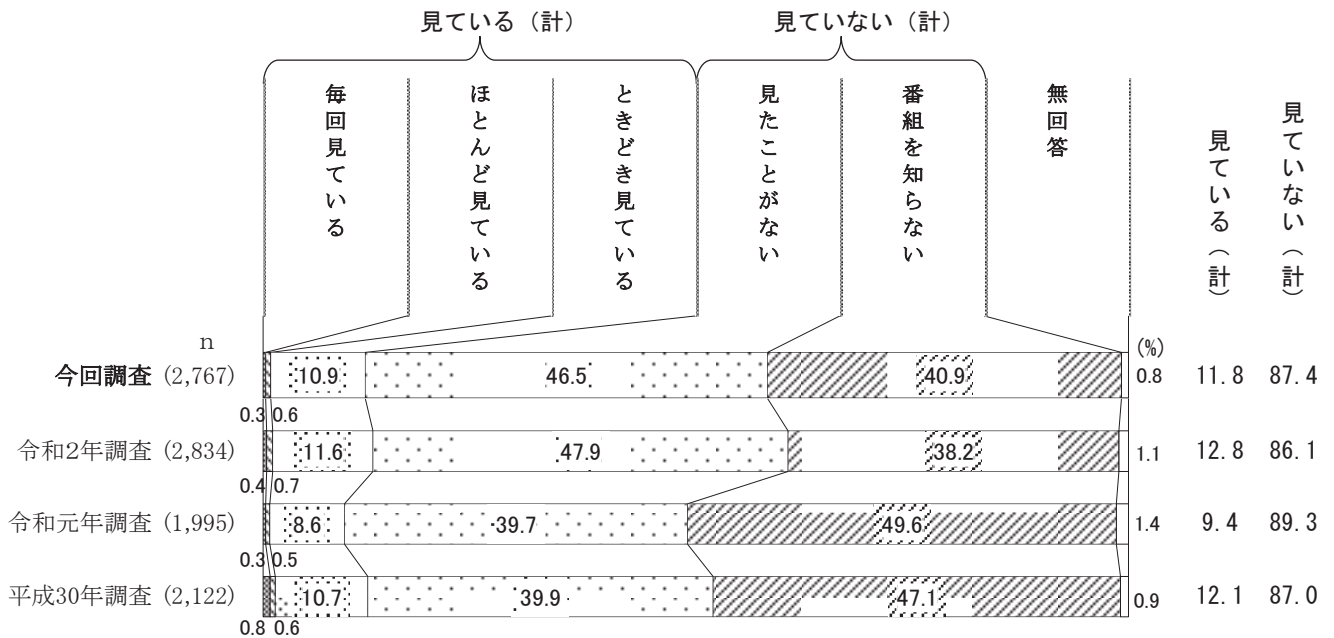
○県広報紙「彩の国だより」へ期待する記事・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	県が実施するイベントの紹介	県内の観光地等の紹介	県の施策の紹介	県の主要計画（5年計画など）の解説	県が実施する講演・講習の紹介	その他	無回答
全体	2,767	51.8	48.6	33.9	26.1	22.1	4.4	5.5
地域別								
南部地域	268	49.6	48.1	34.0	26.1	19.0	5.2	6.0
南西部地域	259	52.1	49.0	33.6	21.6	23.6	6.6	6.6
東部地域	410	47.8	46.8	36.3	32.4	18.8	5.4	5.4
さいたま地域	482	57.7	44.0	33.0	26.1	26.1	3.9	4.6
県央地域	218	52.3	50.5	33.9	27.1	26.1	2.3	3.2
川越比企地域	293	49.8	48.8	36.9	24.2	19.1	4.1	6.5
西部地域	299	51.2	55.5	32.1	25.4	20.4	4.7	5.4
利根地域	245	51.4	46.9	33.1	26.9	23.7	4.5	4.5
北部地域	203	55.7	54.2	33.5	21.7	21.2	3.9	3.9
秩父地域	40	52.5	52.5	27.5	15.0	30.0	-	10.0
性別								
男性	1,134	46.6	45.1	40.3	31.6	16.9	5.5	5.1
女性	1,585	56.1	51.5	29.3	22.2	25.9	3.7	5.4
年代別								
18・19歳	53	47.2	45.3	18.9	28.3	11.3	5.7	-
20歳代	229	45.9	43.7	30.6	17.9	9.6	4.4	5.2
【再掲】10歳代・20歳代	282	46.1	44.0	28.4	19.9	9.9	4.6	4.3
30歳代	316	63.0	49.4	27.8	23.4	20.6	5.4	4.1
40歳代	481	57.4	50.3	27.7	25.4	18.7	5.6	2.9
50歳代	524	52.9	51.0	36.8	27.3	25.0	6.5	3.1
60歳代	471	56.7	48.8	38.2	26.5	28.0	3.2	5.1
70歳以上	650	41.1	47.4	38.5	28.9	24.2	2.5	10.3
性・年代別								
男性・18・19歳	28	32.1	35.7	25.0	28.6	10.7	10.7	-
20歳代	91	41.8	35.2	35.2	23.1	7.7	5.5	6.6
【再掲】10歳代・20歳代	119	39.5	35.3	32.8	24.4	8.4	6.7	5.0
30歳代	111	53.2	43.2	39.6	30.6	17.1	8.1	1.8
40歳代	173	46.8	43.9	34.1	30.6	11.0	8.1	3.5
50歳代	226	50.0	47.8	42.9	32.7	17.3	7.5	3.1
60歳代	215	51.2	48.4	40.5	30.2	20.9	3.3	6.0
70歳以上	286	40.9	45.5	45.8	35.3	21.0	2.4	8.4
女性・18・19歳	25	64.0	56.0	12.0	28.0	12.0	-	-
20歳代	137	48.9	48.9	27.7	14.6	10.9	3.6	4.4
【再掲】10歳代・20歳代	162	51.2	50.0	25.3	16.7	11.1	3.1	3.7
30歳代	205	68.3	52.7	21.5	19.5	22.4	3.9	5.4
40歳代	308	63.3	53.9	24.0	22.4	23.1	4.2	2.6
50歳代	298	55.0	53.4	32.2	23.2	30.9	5.7	3.0
60歳代	255	61.6	49.4	36.1	23.5	34.1	3.1	4.3
70歳以上	352	42.0	49.1	33.2	24.4	27.3	2.0	11.4
職業別								
自営業・家族従業（計）	242	45.5	45.5	39.7	30.2	19.4	3.3	9.1
雇用者（計）	1,461	54.8	50.1	32.8	25.3	21.1	5.3	3.3
無職（計）	1,006	49.8	47.6	34.5	26.5	24.5	3.6	6.8
ライフステージ別								
独身期	327	46.8	44.6	28.1	22.6	13.8	4.6	2.8
家族形成期	215	63.7	54.0	30.7	22.8	15.8	6.0	4.2
家族成長前期	245	66.5	50.6	25.7	20.8	20.8	4.1	4.5
家族成長後期	232	56.9	47.4	34.1	26.3	23.3	6.9	3.0
家族成熟期	463	53.1	51.0	36.5	27.9	27.0	4.3	4.3
高齢期	609	51.2	49.8	41.4	26.9	27.6	1.8	6.2
その他	676	43.0	46.0	32.0	28.7	20.0	5.6	8.7

(9-3) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況

◇『見ている（計）』は11.8%、『見ていない（計）』は87.4%

問11（3） あなたは、県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉（テレビ埼玉/土曜朝8:30～9:00）」を見たことがありますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況は、「見たことがない」（46.5%）が4割台半ばを超えて最も高く、これに「番組を知らない」（40.9%）を合わせた『見ていない（計）』（87.4%）は8割台半ばを超えている。一方で、「毎回見ている」（0.3%）、「ほとんど見ている」（0.6%）、「ときどき見ている」（10.9%）を合わせた『見ている（計）』（11.8%）は1割強となっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて回答分布に大きな差はみられないが、『見ている（計）』は1.0ポイント減少している。

【属性別比較】

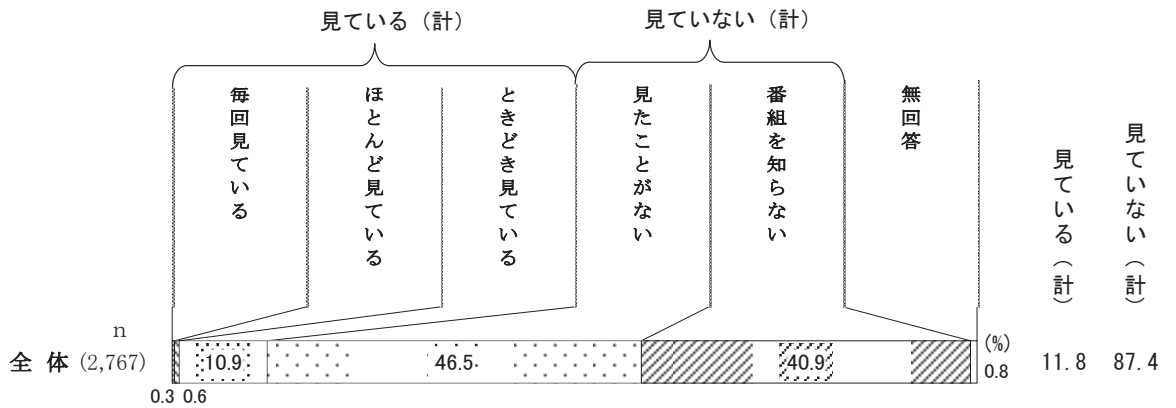
① 性別

『見ている（計）』は男性（12.4%）の方が女性（11.3%）よりも1.1ポイント高くなっている。

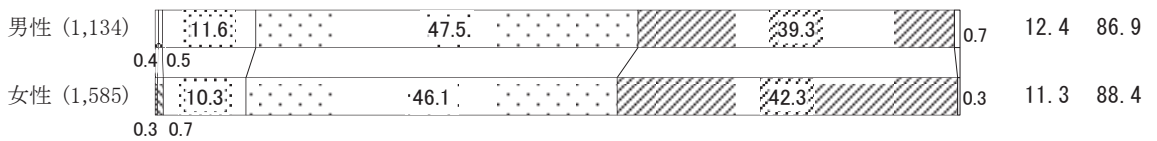
② 年代別

『見ている（計）』は年代が上がるほど割合が高くなっており、70歳以上（22.5%）で最も高く、10歳代・20歳代（4.6%）で最も低くなっている。

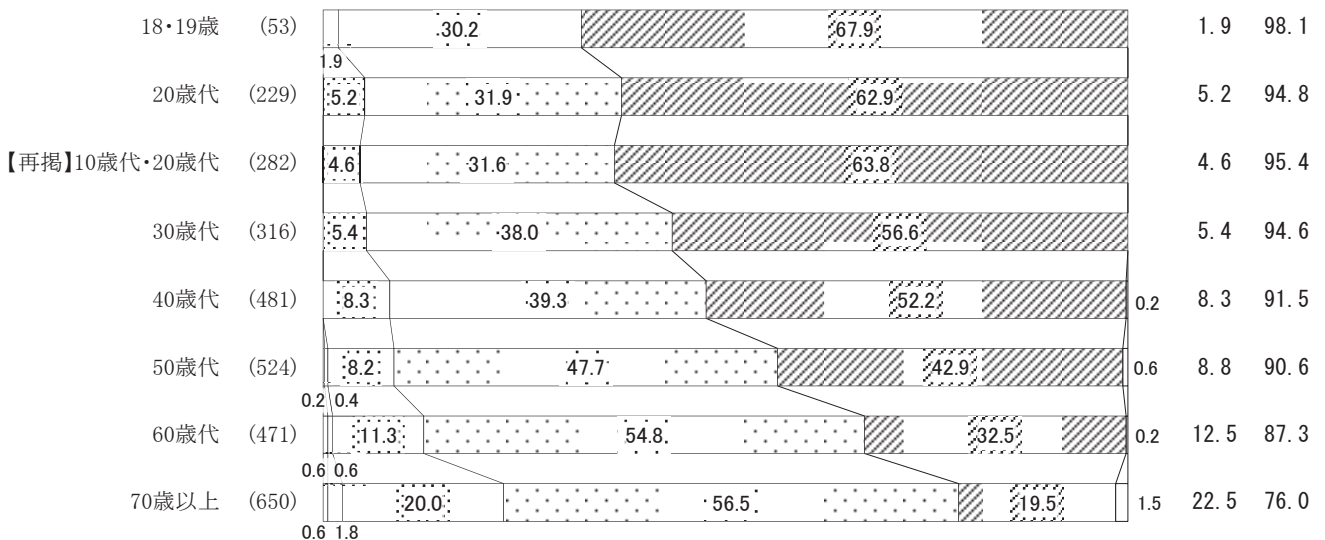
○県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③ 地域別

『見ている（計）』は利根地域（16.7%）で1割台半ばを超えて最も高く、秩父地域（7.5%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『見ている（計）』は男女ともにおおむね年代が上がるほど割合が高くなり、女性70歳以上（23.9%）と男性70歳以上（21.3%）で2割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

『見ている（計）』は無職（計）（16.1%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『見ている（計）』は高齢期（19.0%）で約2割と最も高く、家族形成期（4.2%）で最も低くなっている。

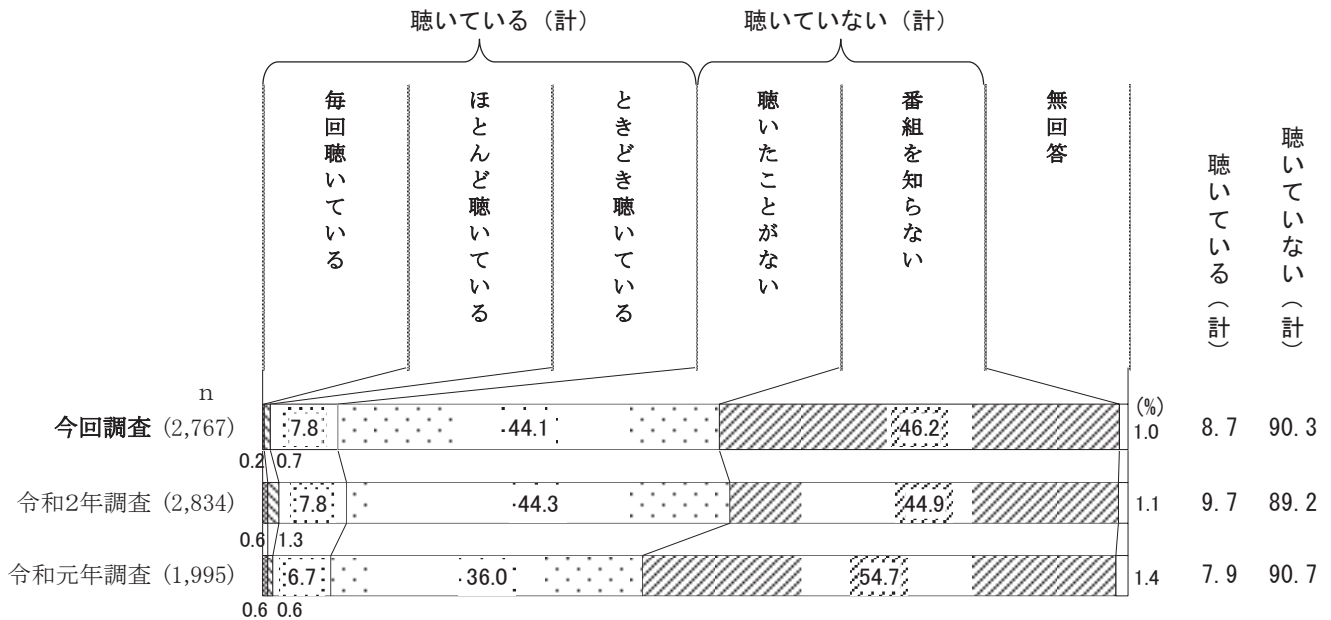
○県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回見ている	ほとんど見ている	ときどき見ている	見たことがない	番組を知らない	無回答	（%）	
								見ている（計）	見ていない（計）
全体	2,767	0.3	0.6	10.9	46.5	40.9	0.8	11.8	87.4
地域別									
南部地域	268	-	0.4	10.4	47.0	41.0	1.1	10.8	88.1
南西部地域	259	0.4	0.8	9.3	43.2	46.3	-	10.4	89.6
東部地域	410	0.2	0.2	9.3	46.6	42.4	1.2	9.8	89.0
さいたま地域	482	0.4	0.4	11.8	48.5	38.6	0.2	12.7	87.1
県央地域	218	-	0.9	14.7	44.5	39.0	0.9	15.6	83.5
川越比企地域	293	-	0.3	9.9	47.4	41.6	0.7	10.2	89.1
西部地域	299	0.3	0.7	10.0	47.5	41.5	-	11.0	89.0
利根地域	245	0.4	1.6	14.7	43.3	39.6	0.4	16.7	82.9
北部地域	203	0.5	-	8.4	46.8	43.8	0.5	8.9	90.6
秩父地域	40	-	-	7.5	60.0	32.5	-	7.5	92.5
性・年代別									
男性／18・19歳	28	-	-	-	32.1	67.9	-	-	100.0
20歳代	91	-	-	6.6	31.9	61.5	-	6.6	93.4
【再掲】10歳代・20歳代	119	-	-	5.0	31.9	63.0	-	5.0	95.0
30歳代	111	-	-	6.3	40.5	53.2	-	6.3	93.7
40歳代	173	-	-	8.7	40.5	50.3	0.6	8.7	90.8
50歳代	226	0.4	0.4	11.1	45.6	41.6	0.9	11.9	87.2
60歳代	215	0.5	0.5	10.2	54.9	33.5	0.5	11.2	88.4
70歳以上	286	0.7	1.4	19.2	57.3	19.9	1.4	21.3	77.3
女性／18・19歳	25	-	-	4.0	28.0	68.0	-	4.0	96.0
20歳代	137	-	-	3.6	32.1	64.2	-	3.6	96.4
【再掲】10歳代・20歳代	162	-	-	3.7	31.5	64.8	-	3.7	96.3
30歳代	205	-	-	4.9	36.6	58.5	-	4.9	95.1
40歳代	308	-	-	8.1	38.6	53.2	-	8.1	91.9
50歳代	298	-	0.3	6.0	49.3	44.0	0.3	6.4	93.3
60歳代	255	0.8	0.8	12.2	54.9	31.4	-	13.7	86.3
70歳以上	352	0.6	2.3	21.0	55.7	19.3	1.1	23.9	75.0
職業別									
自営業・家族従業（計）	242	-	0.8	13.6	46.7	38.0	0.8	14.5	84.7
雇用者（計）	1,461	0.2	0.1	7.6	43.1	48.7	0.3	7.9	91.8
無職（計）	1,006	0.4	1.0	14.7	52.0	31.0	0.9	16.1	83.0
ライフステージ別									
独身期	327	-	-	5.5	33.9	60.6	-	5.5	94.5
家族形成期	215	0.5	-	3.7	35.3	60.5	-	4.2	95.8
家族成長前期	245	-	-	6.1	41.2	52.7	-	6.1	93.9
家族成長後期	232	-	0.4	11.2	40.9	47.0	0.4	11.6	87.9
家族成熟期	463	-	0.2	8.9	56.4	34.6	-	9.1	90.9
高齢期	609	0.7	1.3	17.1	55.0	25.1	0.8	19.0	80.1
その他	676	0.6	1.0	13.2	45.4	37.6	2.2	14.8	83.0

(9-4) 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況

◇『聴いている(計)』は8.7%で『聴いていない(計)』が90.3%

問11(4) あなたは、県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉 (FM NACK5/月～金曜朝 8:15～8:25)」を聴いたことがありますか。(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況は、「番組を知らない」(46.2%)が最も高く、これに「聴いたことがない」(44.1%)を合わせた『聴いていない(計)』(90.3%)は9割を超えている。一方で、「毎回聴いている」(0.2%)、「ほとんど聴いている」(0.7%)、「ときどき聴いている」(7.8%)を合わせた『聴いている(計)』(8.7%)は1割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査の聴取状況と比べると、『聴いている(計)』は1.0ポイント減少し、『聴いていない(計)』が1.1ポイント増加している。

【属性別比較】

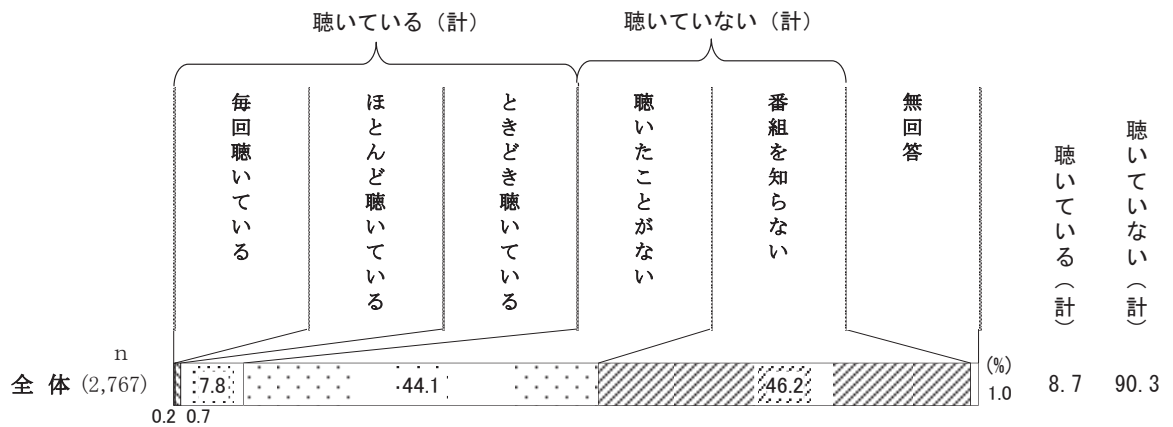
① 性別

『聴いている（計）』は男性（9.3%）の方が女性（8.1%）よりも1.2ポイント高くなっている。

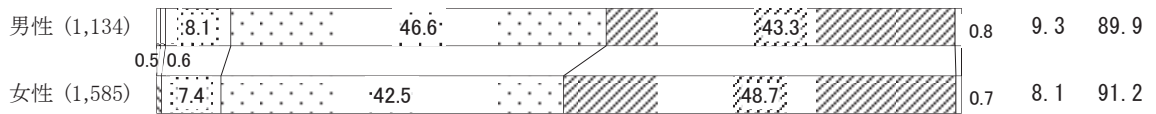
② 年代別

『聴いている（計）』は50歳代と70歳以上（各10.3%）で1割を超えて最も高くなっている。なお、「番組を知らない」の割合は年代が上がるにつれて低くなる傾向がみられる。

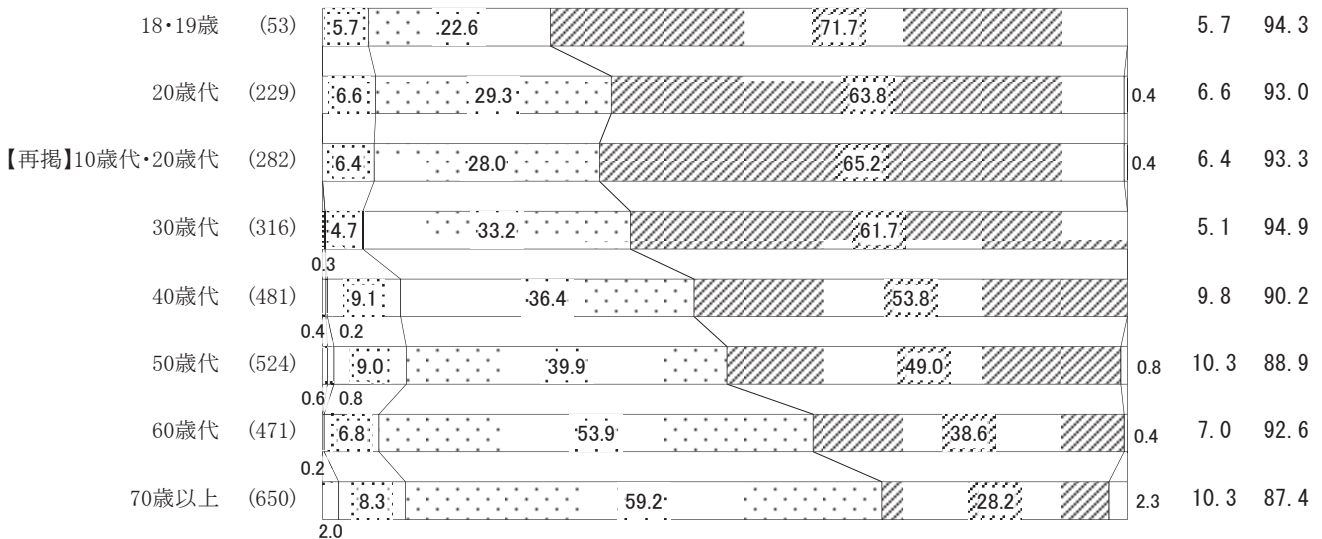
○県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③ 地域別

『聴いている(計)』は利根地域(16.7%)で1割台半ばを超えて最も高く、東部地域(3.4%)が最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聴いている(計)』は男性40歳代(11.6%)で1割強と最も高く、女性30歳代(3.4%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聴いている(計)』は自営業・家族従業(計)(9.9%)で約1割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聴いている(計)』は家族成長後期(12.9%)で1割強と最も高く、独身期(5.5%)で最も低くなっている。

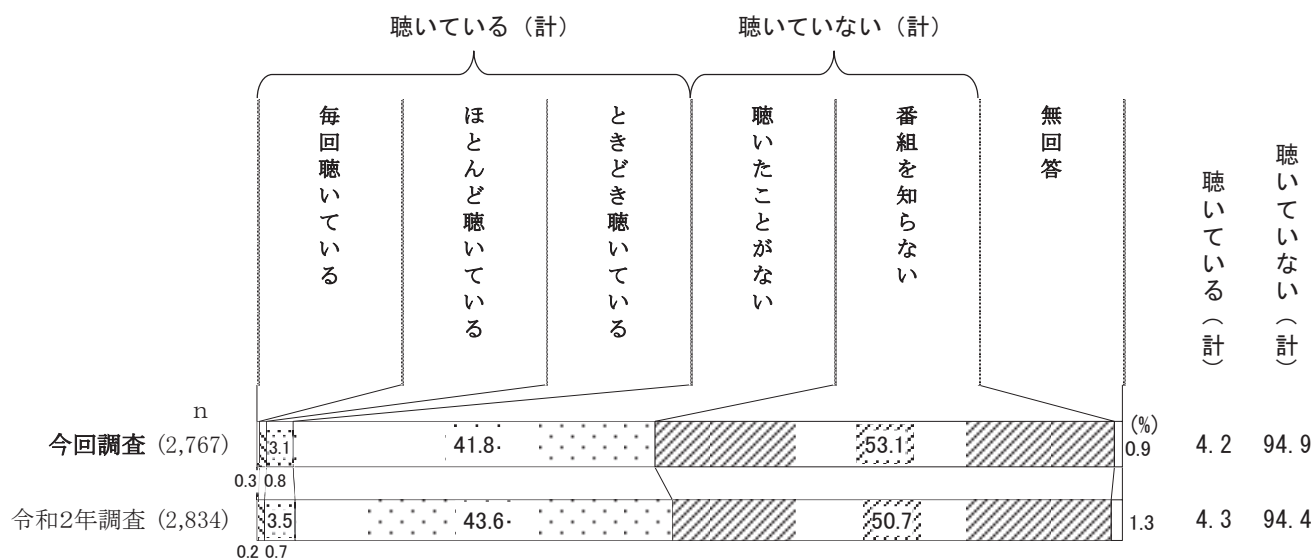
○県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回聴いている	ほとんど聴いている	ときどき聴いている	聴いたことがない	番組を知らない	無回答	(%)	
								聴いている(計)	聴いていない(計)
全体	2,767	0.2	0.7	7.8	44.1	46.2	1.0	8.7	90.3
地域別									
南部地域	268	-	0.4	4.9	44.8	48.9	1.1	5.2	93.7
南西部地域	259	0.4	0.4	6.9	37.1	54.1	1.2	7.7	91.1
東部地域	410	0.2	-	3.2	44.6	50.7	1.2	3.4	95.4
さいたま地域	482	-	0.4	10.0	46.1	43.2	0.4	10.4	89.2
県央地域	218	-	0.9	7.3	49.1	42.7	-	8.3	91.7
川越比企地域	293	0.3	1.0	9.2	44.0	44.7	0.7	10.6	88.7
西部地域	299	0.3	0.3	5.7	46.8	46.2	0.7	6.4	93.0
利根地域	245	0.4	2.9	13.5	38.8	43.7	0.8	16.7	82.4
北部地域	203	0.5	0.5	10.8	40.4	47.3	0.5	11.8	87.7
秩父地域	40	-	-	7.5	62.5	27.5	2.5	7.5	90.0
性・年代別									
男性／18・19歳	28	-	-	7.1	32.1	60.7	-	7.1	92.9
20歳代	91	-	-	7.7	34.1	58.2	-	7.7	92.3
【再掲】10歳代・20歳代	119	-	-	7.6	33.6	58.8	-	7.6	92.4
30歳代	111	0.9	-	7.2	36.0	55.9	-	8.1	91.9
40歳代	173	1.2	0.6	9.8	39.3	49.1	-	11.6	88.4
50歳代	226	1.3	0.4	9.3	40.3	47.8	0.9	11.1	88.1
60歳代	215	-	-	7.0	55.8	36.7	0.5	7.0	92.6
70歳以上	286	-	1.7	7.3	59.1	29.7	2.1	9.1	88.8
女性／18・19歳	25	-	-	4.0	12.0	84.0	-	4.0	96.0
20歳代	137	-	-	5.8	25.5	67.9	0.7	5.8	93.4
【再掲】10歳代・20歳代	162	-	-	5.6	23.5	70.4	0.6	5.6	93.8
30歳代	205	-	-	3.4	31.7	64.9	-	3.4	96.6
40歳代	308	-	-	8.8	34.7	56.5	-	8.8	91.2
50歳代	298	-	1.0	8.7	39.6	50.0	0.7	9.7	89.6
60歳代	255	-	0.4	6.7	52.5	40.0	0.4	7.1	92.5
70歳以上	352	-	1.7	9.1	59.7	27.6	2.0	10.8	87.2
職業別									
自営業・家族従業(計)	242	0.4	0.4	9.1	42.6	46.3	1.2	9.9	88.8
雇用者(計)	1,461	0.3	0.3	8.5	39.0	51.7	0.1	9.2	90.7
無職(計)	1,006	-	1.1	6.1	52.3	39.1	1.5	7.2	91.4
ライフステージ別									
独身期	327	-	-	5.5	30.6	63.9	-	5.5	94.5
家族形成期	215	0.9	-	4.7	31.6	62.3	0.5	5.6	94.0
家族成長前期	245	0.4	0.4	8.6	32.2	58.4	-	9.4	90.6
家族成長後期	232	-	1.3	11.6	35.8	50.9	0.4	12.9	86.6
家族成熟期	463	-	1.1	8.4	50.1	40.2	0.2	9.5	90.3
高齢期	609	-	0.8	8.4	57.0	32.8	1.0	9.2	89.8
その他	676	0.4	0.7	7.2	46.0	42.8	2.8	8.4	88.8

(9-5) ラジオ番組「まとめて！埼玉応援団」の聴取状況

◇『聴いている（計）』は4.2%で『聴いていない（計）』が94.9%

問11 (5) あなたは、ラジオ番組「まとめて！埼玉応援団（TBS/土曜 朝8:34~8:39）」
 （「蓮見孝之 まとめて！土曜日」コーナーの一つ）を聴いたことがありますか。
 （○は1つだけ）



ラジオ番組「まとめて！埼玉応援団」の聴取状況は、「番組を知らない」（53.1%）が5割強と最も高く、これに「聴いたことがない」（41.8%）を合わせた『聴いていない（計）』（94.9%）は9割台半ばとなっている。一方で、「毎回聴いている」（0.3%）、「ほとんど聴いている」（0.8%）、「ときどき聴いている」（3.1%）を合わせた『聴いている（計）』は4.2%となっている。

【属性別比較】

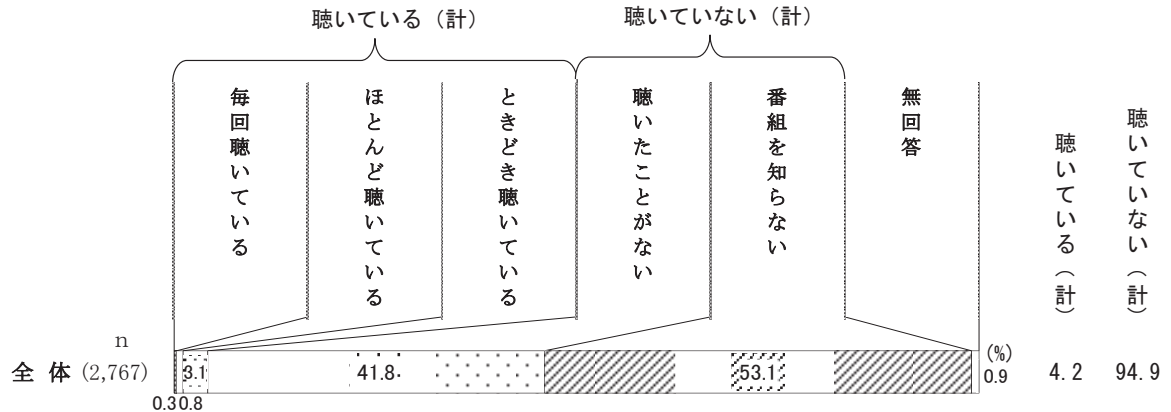
① 性別

『聴いている（計）』は男性（4.9%）の方が女性（3.3%）よりも1.6ポイント高くなっている。

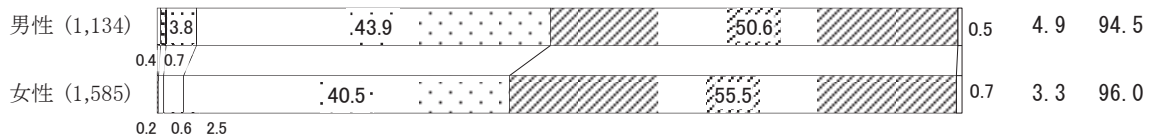
② 年代別

『聴いている（計）』は70歳以上（9.4%）で約1割と最も高く、10歳代・20歳代（1.1%）と30歳代（1.6%）ではわずか1%台となっている。

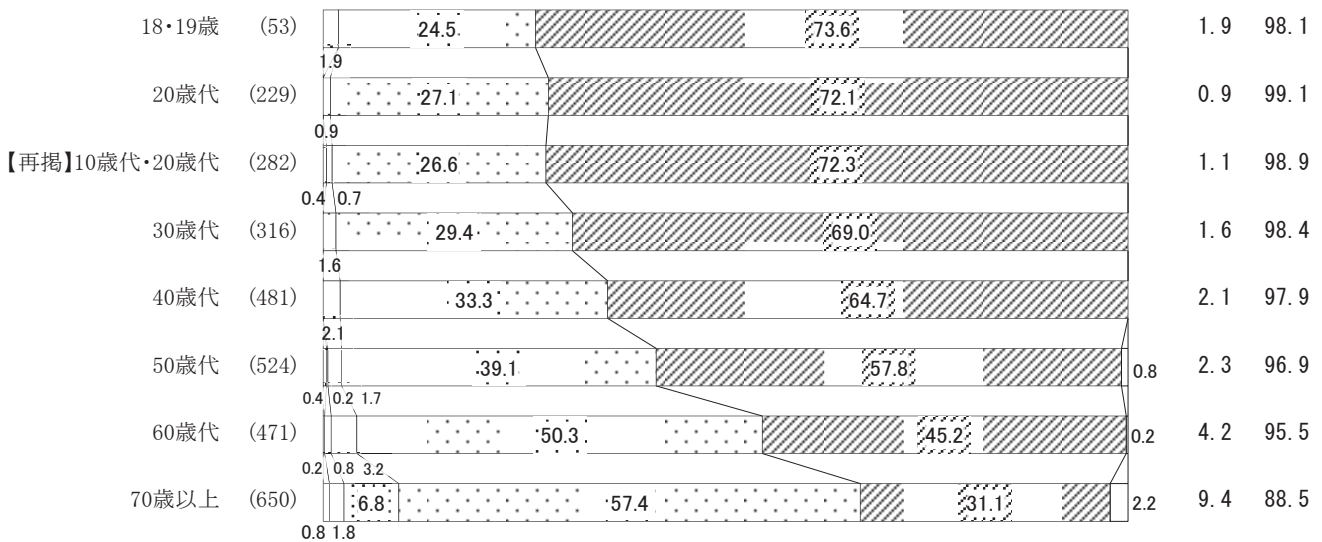
○ラジオ番組「まとめて！埼玉応援団」の聴取状況・性別／年代別



【性別】



【年代別】



③ 地域別

『聴いている（計）』は県央地域（8.7%）で1割弱と最も高くなっている。

④ 性・年代別

『聴いている（計）』は男性70歳以上（10.1%）で1割を超えて最も高くなっているが、女性50歳代以下の年代はすべて2%未満と低くなっている。

⑤ 職業別

『聴いている（計）』は自営業・家族従業（計）（6.6%）で最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聴いている（計）』は高齢期（7.7%）が最も高く、独身期と家族形成期はともに0.9%と低くなっている。

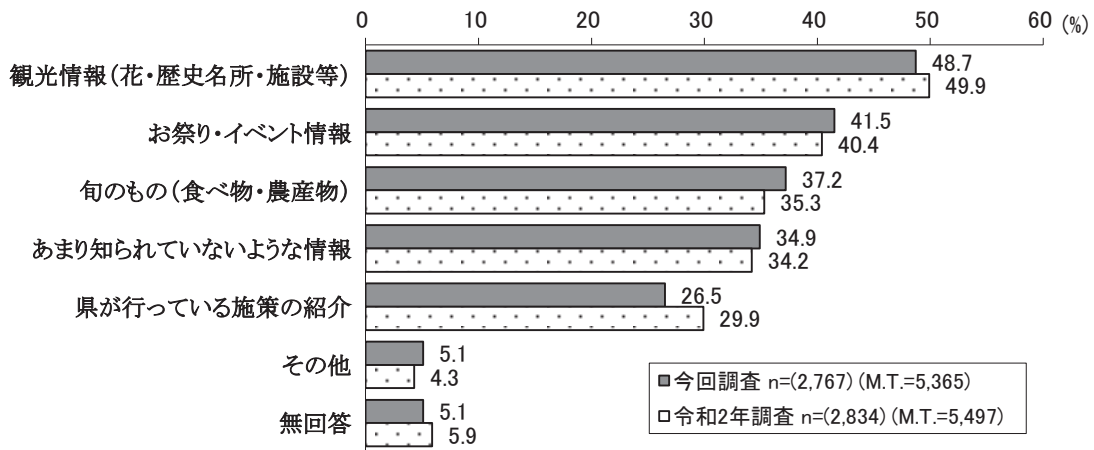
○ラジオ番組「まとめて！埼玉応援団」の聴取状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回聴いている	ほとんど聴いている	ときどき聴いている	聴いたことがない	番組を知らない	無回答	（%）	
								聴いている（計）	聴いていない（計）
全体	2,767	0.3	0.8	3.1	41.8	53.1	0.9	4.2	94.9
地域別									
南部地域	268	0.4	0.4	1.9	44.0	52.2	1.1	2.6	96.3
南西部地域	259	0.4	1.5	2.3	34.7	60.6	0.4	4.2	95.4
東部地域	410	0.5	-	1.7	40.5	56.3	1.0	2.2	96.8
さいたま地域	482	0.2	0.2	2.7	44.8	51.2	0.8	3.1	96.1
県央地域	218	0.5	1.8	6.4	40.8	50.0	0.5	8.7	90.8
川越比企地域	293	-	1.0	4.1	44.4	49.8	0.7	5.1	94.2
西部地域	299	0.3	-	2.0	46.2	51.2	0.3	2.3	97.3
利根地域	245	0.4	1.6	5.3	39.6	52.2	0.8	7.3	91.8
北部地域	203	-	0.5	4.9	32.0	62.6	-	5.4	94.6
秩父地域	40	-	-	-	57.5	40.0	2.5	-	97.5
性・年代別									
男性／18・19歳	28	-	3.6	-	32.1	64.3	-	3.6	96.4
20歳代	91	-	-	2.2	34.1	63.7	-	2.2	97.8
【再掲】10歳代・20歳代	119	-	0.8	1.7	33.6	63.9	-	2.5	97.5
30歳代	111	-	-	2.7	33.3	64.0	-	2.7	97.3
40歳代	173	-	-	2.9	36.4	60.7	-	2.9	97.1
50歳代	226	0.9	-	2.2	38.5	57.1	1.3	3.1	95.6
60歳代	215	0.5	0.5	3.3	51.2	44.7	-	4.2	95.8
70歳以上	286	0.7	2.1	7.3	55.6	33.2	1.0	10.1	88.8
女性／18・19歳	25	-	-	-	16.0	84.0	-	-	100.0
20歳代	137	-	-	-	22.6	77.4	-	-	100.0
【再掲】10歳代・20歳代	162	-	-	-	21.6	78.4	-	-	100.0
30歳代	205	-	-	1.0	27.3	71.7	-	1.0	99.0
40歳代	308	-	-	1.6	31.5	66.9	-	1.6	98.4
50歳代	298	-	0.3	1.3	39.6	58.4	0.3	1.7	98.0
60歳代	255	-	1.2	3.1	49.8	45.5	0.4	4.3	95.3
70歳以上	352	0.9	1.7	6.0	59.1	30.1	2.3	8.5	89.2
職業別									
自営業・家族従業（計）	242	0.4	0.4	5.8	44.6	48.3	0.4	6.6	93.0
雇用者（計）	1,461	0.2	0.3	2.2	36.5	60.7	0.1	2.7	97.2
無職（計）	1,006	0.3	1.2	3.8	49.0	44.2	1.5	5.3	93.2
ライフステージ別									
独身期	327	-	0.3	0.6	28.4	70.6	-	0.9	99.1
家族形成期	215	-	-	0.9	28.4	70.7	-	0.9	99.1
家族成長前期	245	-	-	1.6	29.8	68.6	-	1.6	98.4
家族成長後期	232	-	0.4	3.4	34.1	61.2	0.9	3.9	95.3
家族成熟期	463	-	1.1	3.2	47.1	48.4	0.2	4.3	95.5
高齢期	609	0.7	1.3	5.7	56.2	35.3	0.8	7.7	91.5
その他	676	0.6	0.9	3.0	43.0	49.9	2.7	4.4	92.9

(9-6) 県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望

◇「観光情報」が48.7%でトップ、「お祭り・イベント情報」が41.5%で続く

問11(6) あなたは、県の広報テレビ・ラジオ番組で、どのような内容を見たり聴いたりしたいと思いますか。(〇はいくつでも)



県の広報テレビ・ラジオ番組に求める内容では、「観光情報（花・歴史名所・施設等）」（48.7%）が5割弱で最も高く、以下、「お祭り・イベント情報」（41.5%）、「旬のもの（食べ物・農産物）」（37.2%）、「あまり知られていないような情報」（34.9%）、「県が行っている施策の紹介」（26.5%）の順となっている。

【属性別比較】

① 地域別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は利根地域（55.1%）で5割台半ばと最も高く、秩父地域（42.5%）で最も低くなっている。一方で、「お祭り・イベント情報」と「旬のもの（食べ物・農産物）」は秩父地域（55.0%・47.5%）が最も高くなっている。

② 性別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は女性（52.5%）の方が男性（43.8%）よりも8.7ポイント高く、「旬のもの（食べ物・農産物）」も女性（41.5%）の方が男性（31.3%）よりも10.2ポイント高くなっている。一方で、「県が行っている施策の紹介」は男性（30.8%）の方が女性（23.6%）よりも7.2ポイント高くなっている。

③ 年代別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は60歳代（54.4%）で5割台半ばと最も高く、「お祭り・イベント情報」は30歳代（63.0%）で6割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は女性60歳代（59.2%）で約6割と最も高く、「お祭り・イベント情報」は女性30歳代（66.3%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「お祭り・イベント情報」は雇用者（計）（48.7%）で5割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「お祭り・イベント情報」は家族成長前期（63.7%）と家族形成期（63.3%）で6割強と高くなっている。

○県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望・地域別／性別／年代別／性・年代別
／職業別／ライフステージ別

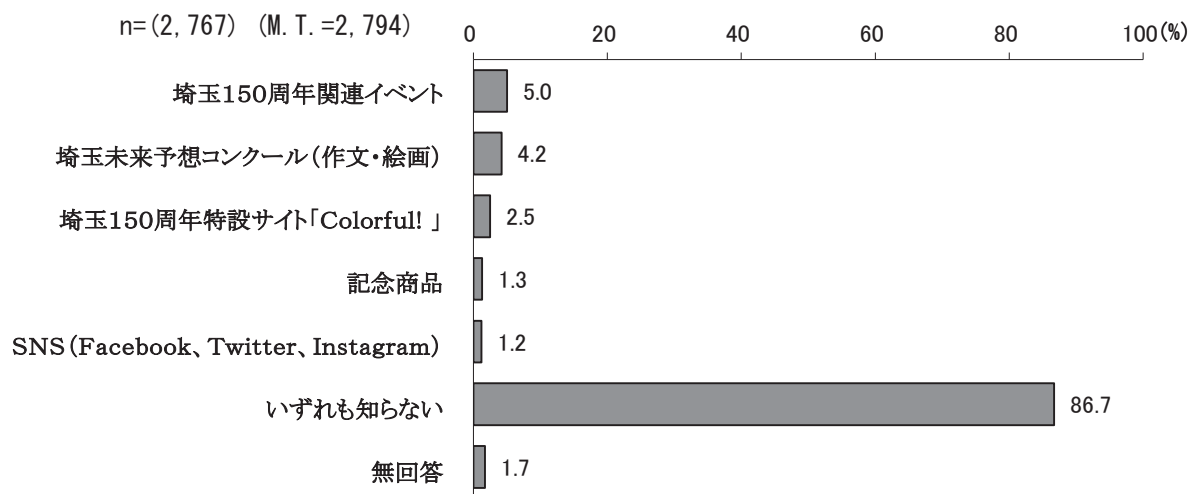
(%)

	調査数 n	史観 名所・情 報・報 施(花・歴 設等)	お祭 り・イ ベン ト	旬の もの(食 べ 物・農 産物)	あま り知 ら れ て い な い よ う な 情 報	県 が 行 っ て い る 施 策 の 紹 介	そ の 他	無 回 答
全 体	2,767	48.7	41.5	37.2	34.9	26.5	5.1	5.1
地域別								
南部地域	268	44.4	41.4	34.7	35.4	23.9	5.6	6.3
南西部地域	259	46.7	41.7	36.7	32.8	27.4	5.8	3.5
東部地域	410	47.1	41.0	38.0	32.9	28.0	6.3	7.1
さいたま地域	482	46.1	43.2	36.1	37.6	25.5	3.3	4.8
県央地域	218	51.4	37.2	37.2	37.2	25.2	2.3	3.7
川越比企地域	293	52.6	44.4	37.5	37.9	28.3	6.1	4.4
西部地域	299	48.5	40.1	40.8	34.1	25.4	7.0	5.0
利根地域	245	55.1	41.2	36.3	33.5	27.8	6.1	2.9
北部地域	203	54.2	42.4	34.5	34.5	26.6	3.4	3.4
秩父地域	40	42.5	55.0	47.5	32.5	22.5	2.5	12.5
性別								
男性	1,134	43.8	39.8	31.3	35.0	30.8	5.9	5.3
女性	1,585	52.5	43.2	41.5	35.3	23.6	4.6	4.4
年代別								
18・19歳	53	34.0	56.6	26.4	34.0	24.5	-	-
20歳代	229	40.6	49.3	34.1	31.9	15.7	5.2	3.1
【再掲】10歳代・20歳代	282	39.4	50.7	32.6	32.3	17.4	4.3	2.5
30歳代	316	49.4	63.0	41.5	33.2	22.5	4.4	1.3
40歳代	481	48.6	52.4	42.6	35.6	22.7	5.4	2.5
50歳代	524	48.3	43.7	38.0	41.8	29.6	4.8	2.3
60歳代	471	54.4	36.5	35.7	38.2	29.9	4.5	5.5
70歳以上	650	49.4	21.8	33.7	29.2	30.5	6.3	10.9
性・年代別								
男性・18・19歳	28	35.7	46.4	21.4	39.3	32.1	-	-
20歳代	91	37.4	45.1	24.2	33.0	18.7	5.5	3.3
【再掲】10歳代・20歳代	119	37.0	45.4	23.5	34.5	21.8	4.2	2.5
30歳代	111	47.7	56.8	45.9	36.0	32.4	5.4	-
40歳代	173	38.7	45.1	33.5	31.2	20.8	7.5	4.0
50歳代	226	42.9	44.2	36.7	39.4	33.2	5.8	1.8
60歳代	215	48.8	39.5	30.2	35.8	34.0	5.6	6.0
70歳以上	286	45.8	24.8	24.1	32.9	36.0	5.9	11.5
女性・18・19歳	25	32.0	68.0	32.0	28.0	16.0	-	-
20歳代	137	42.3	51.8	40.9	31.4	13.9	5.1	2.9
【再掲】10歳代・20歳代	162	40.7	54.3	39.5	30.9	14.2	4.3	2.5
30歳代	205	50.2	66.3	39.0	31.7	17.1	3.9	2.0
40歳代	308	54.2	56.5	47.7	38.0	23.7	4.2	1.6
50歳代	298	52.3	43.3	38.9	43.6	26.8	4.0	2.7
60歳代	255	59.2	34.1	40.4	40.0	26.7	3.5	5.1
70歳以上	352	53.1	19.9	41.5	26.7	26.7	6.8	9.4
職業別								
自営業・家族従業(計)	242	47.5	31.4	33.1	38.0	32.2	4.1	5.4
雇用者(計)	1,461	47.8	48.7	39.3	35.1	25.4	5.1	2.7
無職(計)	1,006	50.7	34.4	35.3	34.7	26.9	5.3	7.6
ライフステージ別								
独身期	327	41.6	49.5	33.6	35.5	19.3	4.9	1.8
家族形成期	215	51.6	63.3	45.6	31.2	21.9	3.3	0.9
家族成長前期	245	52.2	63.7	40.0	31.8	24.1	3.7	1.6
家族成長後期	232	44.8	50.4	39.2	37.1	24.6	6.0	3.0
家族成熟期	463	52.5	40.4	39.7	40.4	30.0	3.5	3.7
高齢期	609	53.0	28.1	33.7	33.2	31.0	5.6	8.2
その他	676	44.8	32.4	36.1	34.2	26.3	6.5	8.3

(9-7) 埼玉150周年記念事業について知っている内容

◇「いずれも知らない」が86.7%

問11(7) あなたは、2020年から2021年にかけて県が実施している埼玉150周年記念事業について、どのような内容を知っていますか。(〇はいくつでも)



埼玉150周年記念事業については「いずれも知らない」(86.7%)が8割台半ばを超えており、知っている事業では「埼玉150周年関連イベント」が5.0%で最も高くなっている。

【属性別比較】

① 地域別

「埼玉150周年関連イベント」は秩父地域(10.0%)で最も高くなっている。「いずれも知らない」は南西部地域(90.0%)で9割と最も高くなっている。

② 性別

「埼玉未来予想コンクール(作文・絵画)」は女性(6.2%)の方が男性(1.6%)よりも4.6ポイント高くなっている。

③ 年代別

「いずれも知らない」は10歳代・20歳代(89.0%)で約9割と最も高く、70歳以上(84.2%)で8割台半ばと最も低くなっている。

④ 性・年代別

「埼玉150周年関連イベント」は男性70歳以上(9.4%)で約1割と最も高く、「埼玉未来予想コンクール(作文・絵画)」は女性40歳代(9.7%)で約1割と最も高くなっている。「いずれも知らない」は男性60歳代(93.0%)で9割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

職業別での回答割合には特に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

「いずれも知らない」は家族形成期(90.2%)で9割を超えて最も高くなっている。

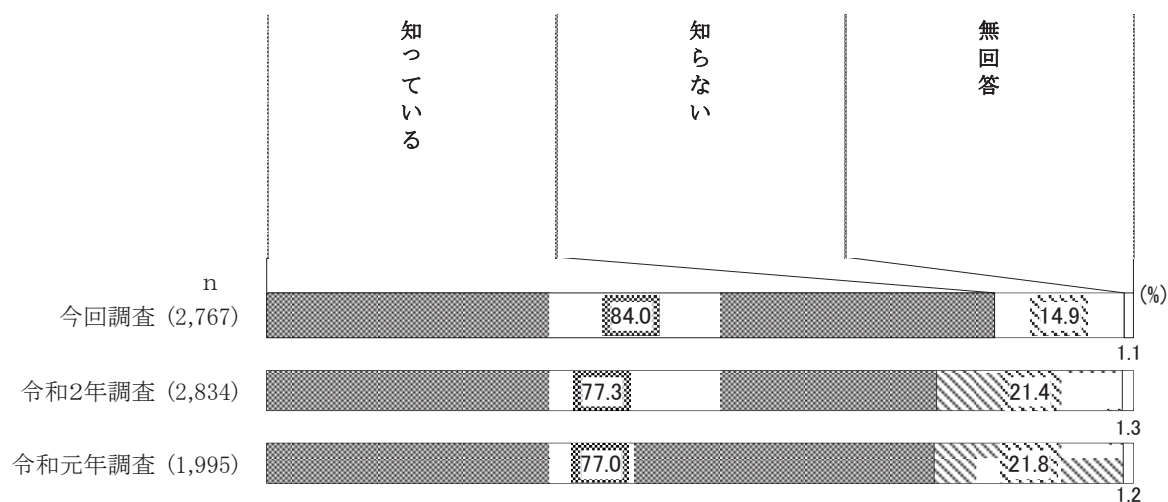
○埼玉150周年記念事業について知っている内容・地域別／性別／年代別／性・年代別
／職業別／ライフステージ別

	調査数	埼玉150周年関連イベント	埼玉未来予想コンクール (作文・絵画)	埼玉150周年特設サイト 「C o l o r f u l !」	記念商品	ITSN (I n s t a g r a m、T w i t t e r、S t a t e e b o o k、N e w s)	いずれも知らない	無回答
全体	2,767	5.0	4.2	2.5	1.3	1.2	86.7	1.7
地域別								
南部地域	268	3.7	3.4	1.1	0.7	1.1	89.2	1.9
南西部地域	259	5.4	3.1	1.5	0.8	1.2	90.0	0.8
東部地域	410	3.4	4.6	2.0	0.2	1.7	87.8	2.0
さいたま地域	482	6.8	3.7	1.9	2.1	1.9	86.5	1.0
県央地域	218	5.5	5.5	3.7	2.3	-	85.3	1.8
川越比企地域	293	4.8	4.1	2.0	1.0	0.3	88.1	1.4
西部地域	299	5.0	4.0	2.0	2.0	0.7	87.0	1.0
利根地域	245	6.1	5.7	6.9	0.8	1.6	83.3	1.6
北部地域	203	3.4	4.9	3.0	3.0	1.0	86.2	0.5
秩父地域	40	10.0	7.5	2.5	-	2.5	75.0	5.0
性別								
男性	1,134	6.1	1.6	2.8	1.1	1.1	88.7	1.0
女性	1,585	4.4	6.2	2.2	1.5	1.2	85.9	1.6
年代別								
18・19歳	53	3.8	9.4	3.8	-	3.8	83.0	-
20歳代	229	2.2	3.1	2.6	1.7	3.1	90.4	0.4
【再掲】10歳代・20歳代	282	2.5	4.3	2.8	1.4	3.2	89.0	0.4
30歳代	316	4.4	3.2	1.9	1.9	1.3	88.0	0.3
40歳代	481	2.9	6.9	2.7	1.7	1.7	87.3	-
50歳代	524	5.5	3.2	2.7	1.9	1.9	87.8	0.6
60歳代	471	5.7	5.1	2.8	1.3	-	87.9	0.4
70歳以上	650	7.2	2.9	2.2	0.5	0.2	84.2	4.9
性・年代別								
男性・18・19歳	28	7.1	7.1	7.1	-	3.6	82.1	-
20歳代	91	1.1	2.2	2.2	1.1	3.3	91.2	-
【再掲】10歳代・20歳代	119	2.5	3.4	3.4	0.8	3.4	89.1	-
30歳代	111	6.3	2.7	0.9	2.7	0.9	86.5	-
40歳代	173	5.8	1.7	4.0	2.3	1.2	89.6	-
50歳代	226	5.8	0.9	3.5	2.2	2.2	88.9	0.4
60歳代	215	4.2	1.4	2.8	-	-	93.0	-
70歳以上	286	9.4	0.7	2.1	-	0.3	85.7	3.5
女性・18・19歳	25	-	12.0	-	-	4.0	84.0	-
20歳代	137	2.9	3.6	2.9	2.2	2.9	89.8	0.7
【再掲】10歳代・20歳代	162	2.5	4.9	2.5	1.9	3.1	88.9	0.6
30歳代	205	3.4	3.4	2.4	1.5	1.5	88.8	0.5
40歳代	308	1.3	9.7	1.9	1.3	1.9	86.0	-
50歳代	298	5.4	5.0	2.0	1.7	1.7	86.9	0.7
60歳代	255	7.1	8.2	2.4	2.4	-	83.9	0.8
70歳以上	352	5.7	4.8	2.3	0.9	-	83.5	5.1
職業別								
自営業・家族従業 (計)	242	2.5	4.5	2.5	0.4	0.8	88.0	2.9
雇用者 (計)	1,461	4.6	4.1	2.7	1.8	1.4	87.9	0.5
無職 (計)	1,006	6.5	4.4	2.3	0.9	1.0	85.5	2.2
ライフステージ別								
独身期	327	2.1	4.3	1.5	1.5	2.8	88.7	0.3
家族形成期	215	4.2	0.9	2.8	1.9	2.3	90.2	-
家族成長前期	245	2.4	9.4	1.2	0.8	0.4	86.9	0.4
家族成長後期	232	4.3	7.8	2.6	3.0	3.0	82.3	1.3
家族成熟期	463	5.8	4.5	3.5	1.3	0.6	87.5	0.6
高齢期	609	6.4	3.9	2.3	0.8	-	86.4	2.0
その他	676	6.1	2.2	2.8	1.2	1.0	85.9	4.1

(10) 東京2020オリンピック・パラリンピックの埼玉県内開催の認知度

◇「知っている」が84.0%、「知らない」が14.9%

問12 あなたは、「東京2020オリンピック・パラリンピック」が埼玉県内で開催されることを知っていますか。(○は1つだけ)



東京2020オリンピック・パラリンピックの埼玉県内での開催については、「知っている」(84.0%)が8割台半ばを占めており、「知らない」(14.9%)は1割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて、「知っている」が6.7ポイント増加している。

【属性別比較】

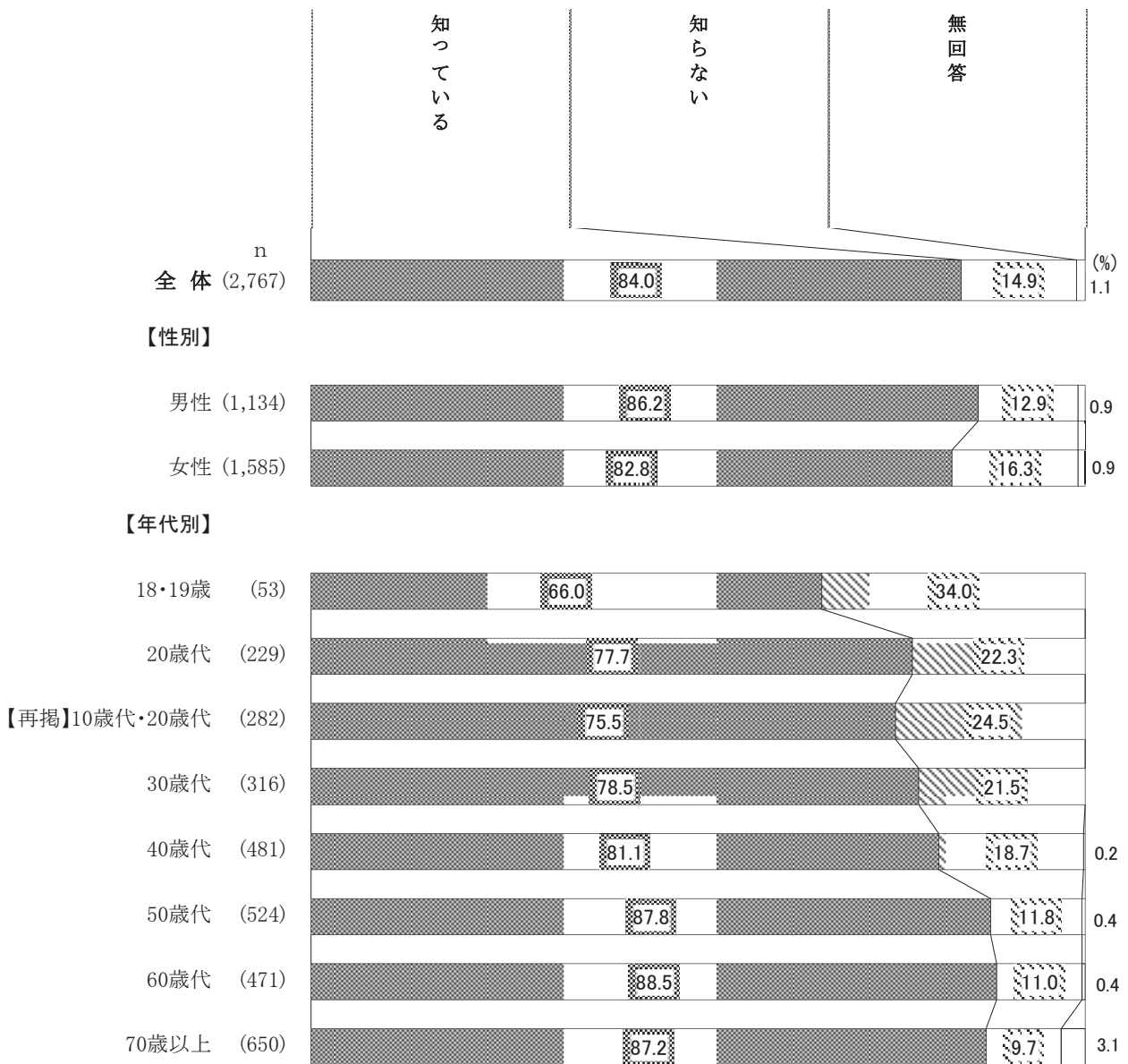
① 性別

「知っている」は男性(86.2%)の方が女性(82.8%)よりも3.4ポイント高くなっている。

② 年代別

「知っている」は60歳以上(88.5%)が9割弱と最も高く、10歳代・20歳代(75.5%)で7割台半ばと最も低くなっている。

○東京2020オリンピック・パラリンピックの埼玉県内開催の認知度・性別／年代別



③ 地域別

「知っている」は南西部地域（90.0%）で9割と最も高くなっている。一方で、「知らない」は秩父地域（35.0%）で3割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「知っている」は男性50歳以上（89.4%）と男性70歳以上（89.2%）で約9割と高くなっている。一方で、「知らない」は女性10歳代・20歳代（25.9%）で2割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

職業別での回答割合に特に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

「知っている」は高齢期（90.8%）で9割を超えて最も高くなっている。一方で、「知らない」は独身期（24.2%）で2割台半ばと最も高くなっている。

○東京2020オリンピック・パラリンピックの埼玉県内開催の認知度・地域別
／性・年代別／職業別／ライフステージ別

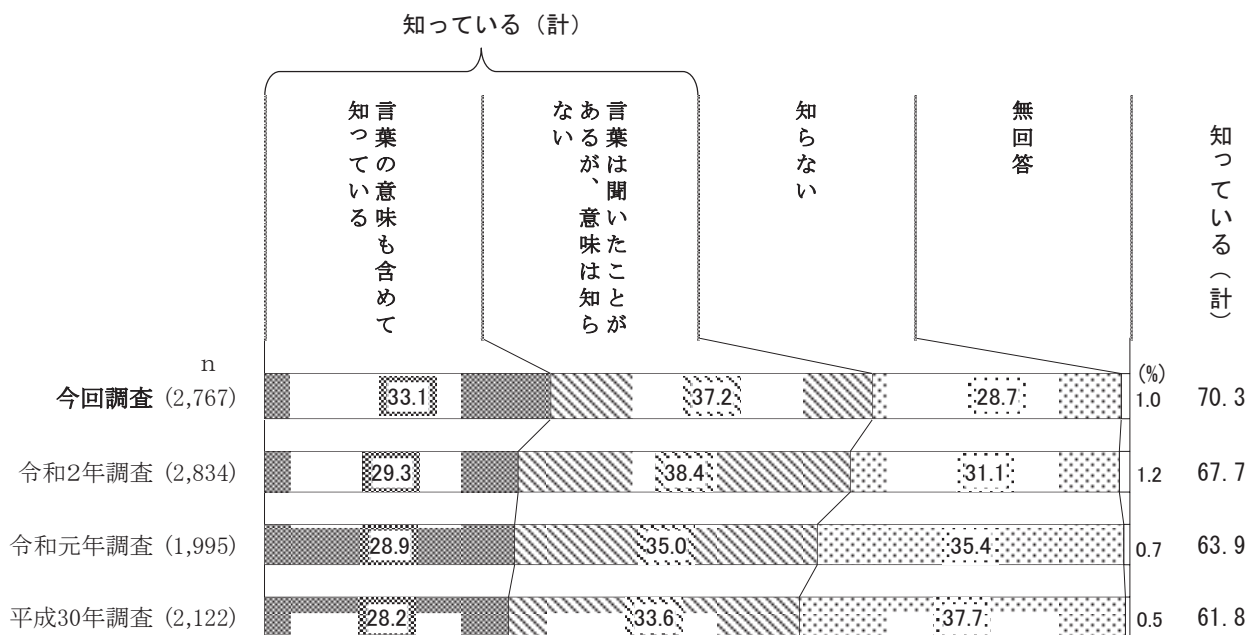
	調査数 n	知っている	知らない	無回答
全体	2,767	84.0	14.9	1.1
地域別				
南部地域	268	84.0	14.9	1.1
南西部地域	259	90.0	9.7	0.4
東部地域	410	78.0	20.5	1.5
さいたま地域	482	88.2	11.2	0.6
県央地域	218	82.6	17.0	0.5
川越比企地域	293	88.4	10.9	0.7
西部地域	299	81.9	17.1	1.0
利根地域	245	84.5	14.3	1.2
北部地域	203	82.8	16.3	1.0
秩父地域	40	65.0	35.0	-
性・年代別				
男性／18・19歳	28	71.4	28.6	-
20歳代	91	80.2	19.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	119	78.2	21.8	-
30歳代	111	84.7	15.3	-
40歳代	173	82.1	17.9	-
50歳代	226	89.4	10.2	0.4
60歳代	215	88.4	10.7	0.9
70歳以上	286	89.2	8.4	2.4
女性／18・19歳	25	60.0	40.0	-
20歳代	137	76.6	23.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	162	74.1	25.9	-
30歳代	205	75.1	24.9	-
40歳代	308	80.5	19.2	0.3
50歳代	298	86.6	13.1	0.3
60歳代	255	88.6	11.4	-
70歳以上	352	86.4	10.2	3.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	242	86.4	12.4	1.2
雇用者（計）	1,461	84.0	15.8	0.2
無職（計）	1,006	84.3	14.0	1.7
ライフステージ別				
独身期	327	75.8	24.2	-
家族形成期	215	80.9	19.1	-
家族成長前期	245	80.8	18.8	0.4
家族成長後期	232	87.5	12.1	0.4
家族成熟期	463	87.3	12.3	0.4
高齢期	609	90.8	7.4	1.8
その他	676	80.5	17.3	2.2

(11-1) 生物多様性の認知度

◇『知っている（計）』が70.3%

問13 現在、「生物多様性」の保全という、地球上のさまざまな生物やそれらが生息・生育できる環境を守る取組が進められています。また、もともとその地域にいなかったのに、人間によって他の地域から入ってきたアライグマやカミツキガメなど種々の「外来生物」により、地域固有の生物の生態系や自然環境に影響を与える問題が起きています。

(1) あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

「生物多様性」という言葉の認知度は、「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」(37.2%)が3割台半ばを超えて最も高く、これに「言葉の意味も含めて知っている」(33.1%)を合わせた『知っている（計）』(70.3%)は7割を超えている。一方で、「知らない」(28.7%)は3割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて、『知っている（計）』が2.6ポイント増加している。平成30年以降増加傾向となっており、今回調査で7割を超えた。

【属性別比較】

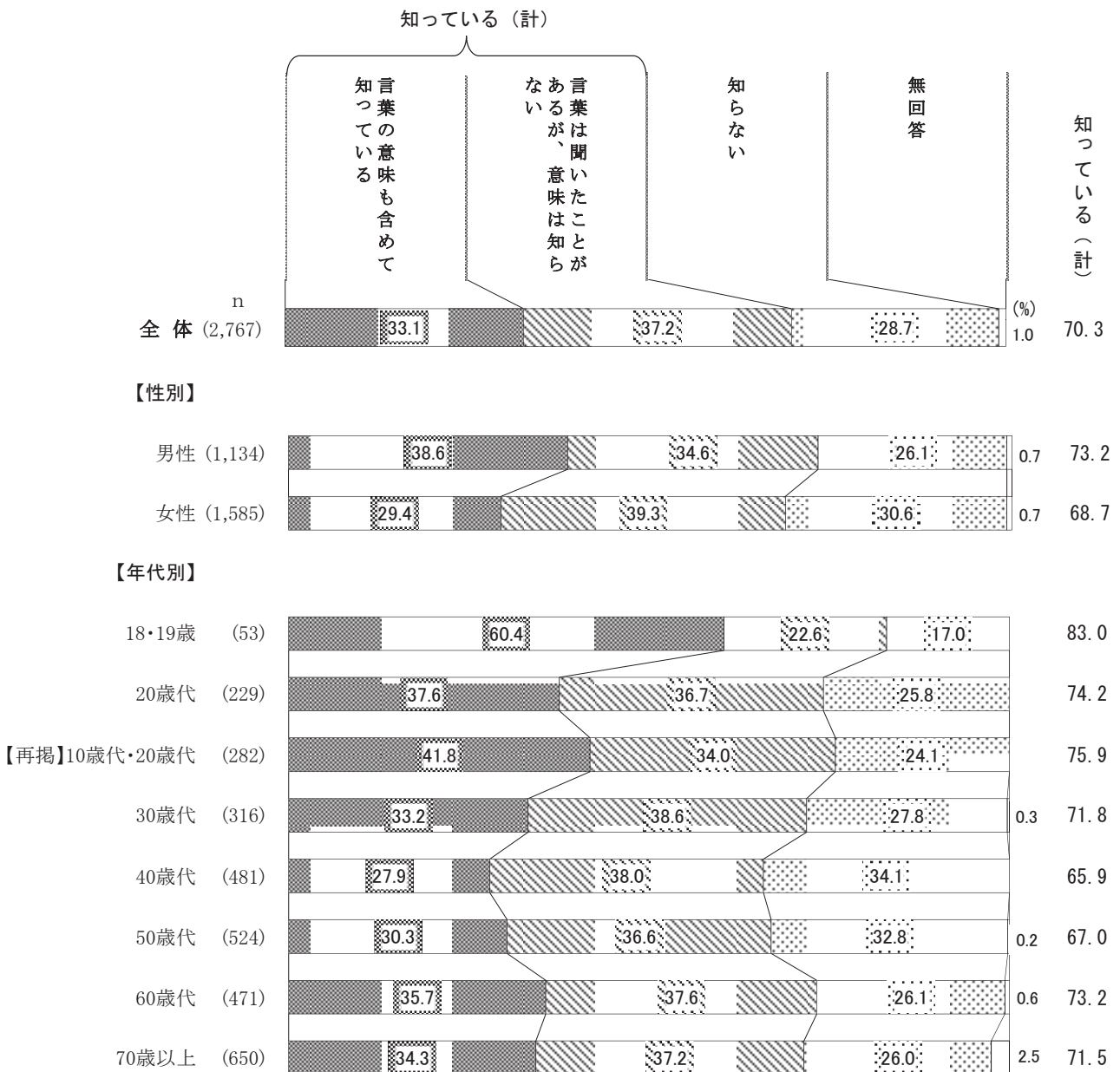
① 性別

『知っている（計）』は男性（73.2%）の方が女性（68.7%）よりも4.5ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は10歳代・20歳代（75.9%）で7割台半ばと最も高くなっている。「知らない」は40歳代（34.1%）で最も高くなっている。

○生物多様性の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は、秩父地域（75.0%）で7割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は、男性10歳代・20歳代（80.7%）で8割を超えて最も高く、男性40歳代（63.6%）で6割強と最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は無職（計）（73.4%）と自営業・家族従業（計）（72.3%）で7割強と高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は独身期（77.4%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。

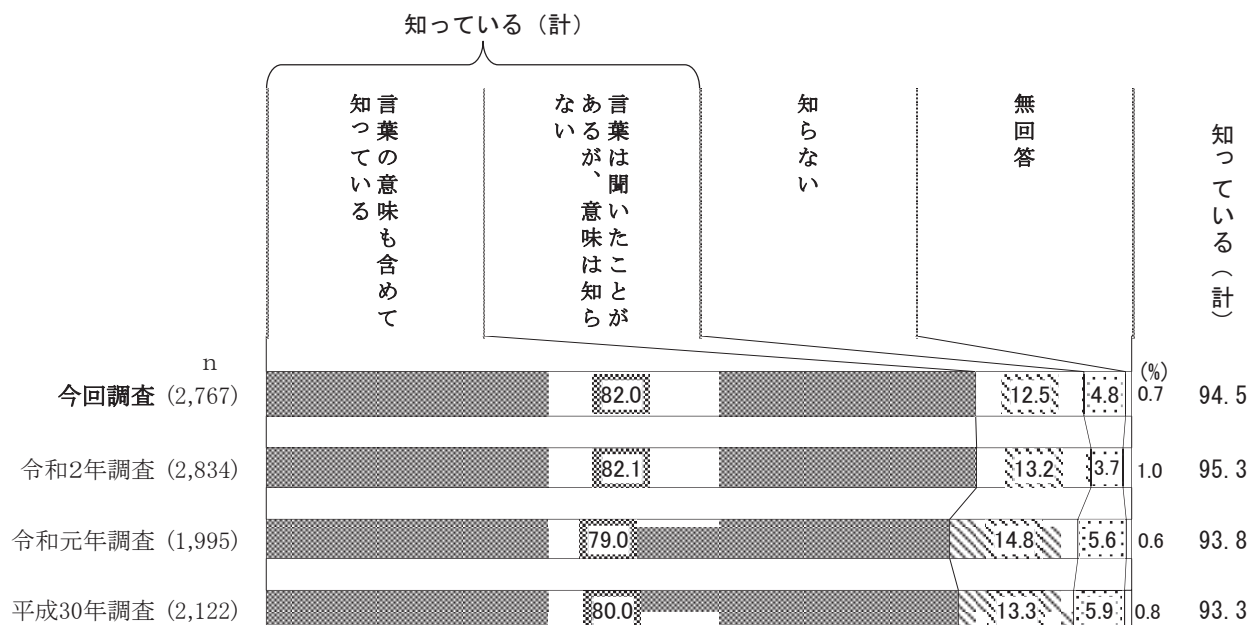
○生物多様性の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	知っている の意味も含めて	言葉は聞いた が、意味は知らない	知らない	無回答	(%) 知っている (計)
全体	2,767	33.1	37.2	28.7	1.0	70.3
地域別						
南部地域	268	26.5	45.5	26.5	1.5	72.0
南西部地域	259	42.1	30.5	26.6	0.8	72.6
東部地域	410	35.1	35.4	29.3	0.2	70.5
さいたま地域	482	35.7	35.7	27.8	0.8	71.4
県央地域	218	34.4	38.1	27.5	-	72.5
川越比企地域	293	32.4	30.7	36.9	-	63.1
西部地域	299	32.8	40.5	26.1	0.7	73.2
利根地域	245	29.0	41.2	27.8	2.0	70.2
北部地域	203	28.6	38.4	32.0	1.0	67.0
秩父地域	40	22.5	52.5	25.0	-	75.0
性・年代別						
男性／18・19歳	28	71.4	17.9	10.7	-	89.3
20歳代	91	45.1	33.0	22.0	-	78.0
【再掲】10歳代・20歳代	119	51.3	29.4	19.3	-	80.7
30歳代	111	47.7	28.8	22.5	0.9	76.6
40歳代	173	35.3	28.3	36.4	-	63.6
50歳代	226	35.4	35.0	29.2	0.4	70.4
60歳代	215	39.5	38.1	21.9	0.5	77.7
70歳以上	286	33.9	39.5	24.8	1.7	73.4
女性／18・19歳	25	48.0	28.0	24.0	-	76.0
20歳代	137	32.1	39.4	28.5	-	71.5
【再掲】10歳代・20歳代	162	34.6	37.7	27.8	-	72.2
30歳代	205	25.4	43.9	30.7	-	69.3
40歳代	308	23.7	43.5	32.8	-	67.2
50歳代	298	26.5	37.9	35.6	-	64.4
60歳代	255	32.5	36.9	29.8	0.8	69.4
70歳以上	352	34.7	36.4	26.7	2.3	71.0
職業別						
自営業・家族従業（計）	242	36.8	35.5	27.3	0.4	72.3
雇用者（計）	1,461	31.3	37.0	31.3	0.5	68.2
無職（計）	1,006	35.4	38.0	25.5	1.1	73.4
ライフステージ別						
独身期	327	41.3	36.1	22.6	-	77.4
家族形成期	215	30.7	36.3	32.6	0.5	67.0
家族成長前期	245	30.6	40.4	28.6	0.4	71.0
家族成長後期	232	33.2	38.8	27.6	0.4	72.0
家族成熟期	463	30.9	38.4	29.8	0.9	69.3
高齢期	609	34.6	38.3	25.9	1.1	72.9
その他	676	30.8	34.6	32.7	1.9	65.4

(11-2) 外来生物の認知度

◇『知っている（計）』が94.5%

問13（2） あなたは、「外来生物」という言葉を知っていますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

「外来生物」という言葉の認知度は、「言葉の意味も含めて知っている」（82.0%）が8割強と最も高く、これに「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」（12.5%）を合わせた『知っている（計）』（94.5%）は9割台半ばを占めている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

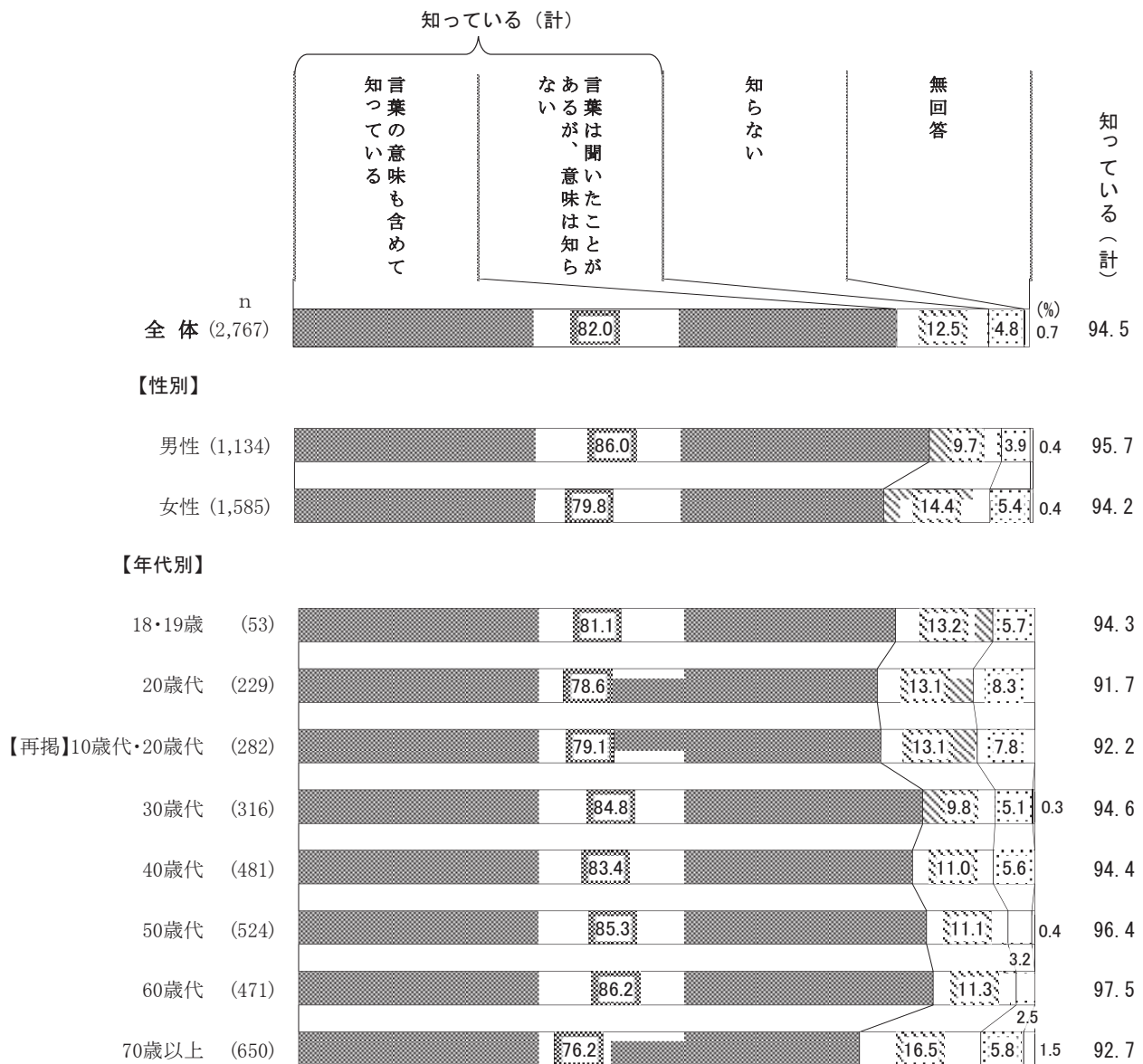
① 性別

『知っている（計）』では回答割合に大きな差はないが、「言葉の意味も含めて知っている」は男性（86.0%）の方が女性（79.8%）よりも6.2ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は60歳代（97.5%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。また、「言葉の意味も含めて知っている」でも60歳代（86.2%）が8割台半ばを超えて最も高くなっている。

○外来生物の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は北部地域（96.6%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は男性60歳代（98.6%）で最も高く、女性10歳代・20歳代（90.7%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』はいずれの職業でもおおむね9割台半ばとなっており、大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は家族成長前期（96.7%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

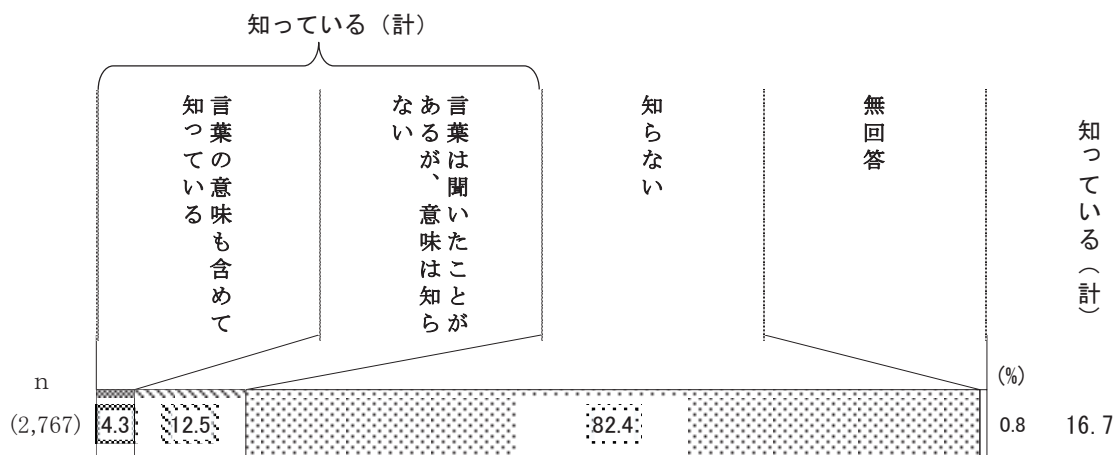
○外来生物の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	言葉の意味も含めて知っている	言葉の意味は知らないが聞いたことがある	知らない	無回答	(%) 知っている（計）
全体	2,767	82.0	12.5	4.8	0.7	94.5
地域別						
南部地域	268	82.1	10.4	7.1	0.4	92.5
南西部地域	259	85.7	9.3	4.2	0.8	95.0
東部地域	410	84.4	10.5	4.6	0.5	94.9
さいたま地域	482	84.4	11.8	3.3	0.4	96.3
県央地域	218	78.9	15.6	4.6	0.9	94.5
川越比企地域	293	80.2	11.6	7.8	0.3	91.8
西部地域	299	80.9	14.4	4.3	0.3	95.3
利根地域	245	78.4	17.1	4.1	0.4	95.5
北部地域	203	82.3	14.3	3.4	-	96.6
秩父地域	40	87.5	7.5	5.0	-	95.0
性・年代別						
男性／18・19歳	28	92.9	7.1	-	-	100.0
20歳代	91	82.4	9.9	7.7	-	92.3
【再掲】10歳代・20歳代	119	84.9	9.2	5.9	-	94.1
30歳代	111	90.1	5.4	3.6	0.9	95.5
40歳代	173	85.0	8.7	6.4	-	93.6
50歳代	226	86.7	10.2	2.7	0.4	96.9
60歳代	215	89.8	8.8	1.4	-	98.6
70歳以上	286	81.8	12.6	4.5	1.0	94.4
女性／18・19歳	25	68.0	20.0	12.0	-	88.0
20歳代	137	75.9	15.3	8.8	-	91.2
【再掲】10歳代・20歳代	162	74.7	16.0	9.3	-	90.7
30歳代	205	82.0	12.2	5.9	-	94.1
40歳代	308	82.5	12.3	5.2	-	94.8
50歳代	298	84.2	11.7	3.7	0.3	96.0
60歳代	255	83.1	13.3	3.5	-	96.5
70歳以上	352	72.4	19.6	6.5	1.4	92.0
職業別						
自営業・家族従業（計）	242	86.0	10.7	3.3	-	96.7
雇用者（計）	1,461	83.7	11.1	5.0	0.2	94.8
無職（計）	1,006	79.7	14.3	5.1	0.9	94.0
ライフステージ別						
独身期	327	81.7	12.2	6.1	-	93.9
家族形成期	215	82.3	11.6	5.6	0.5	94.0
家族成長前期	245	87.3	9.4	3.3	-	96.7
家族成長後期	232	84.5	11.2	4.3	-	95.7
家族成熟期	463	85.3	11.2	3.2	0.2	96.5
高齢期	609	83.7	11.7	3.9	0.7	95.4
その他	676	75.6	16.1	6.5	1.8	91.7

(12-1) アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度

◇「知っている（計）」が16.7%、「知らない」が82.4%

問14 「アドバンス・ケア・プランニング」（ACP）についておたずねします。
 (1) あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）について、知っていますか。（○は1つだけ）



アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度は、「言葉の意味も含めて知っている」が4.3%で、これに「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」（12.5%）を合わせた『知っている（計）』（16.7%）は1割台後半となっている。一方、「知らない」（82.4%）は8割強となっている。

【属性別比較】

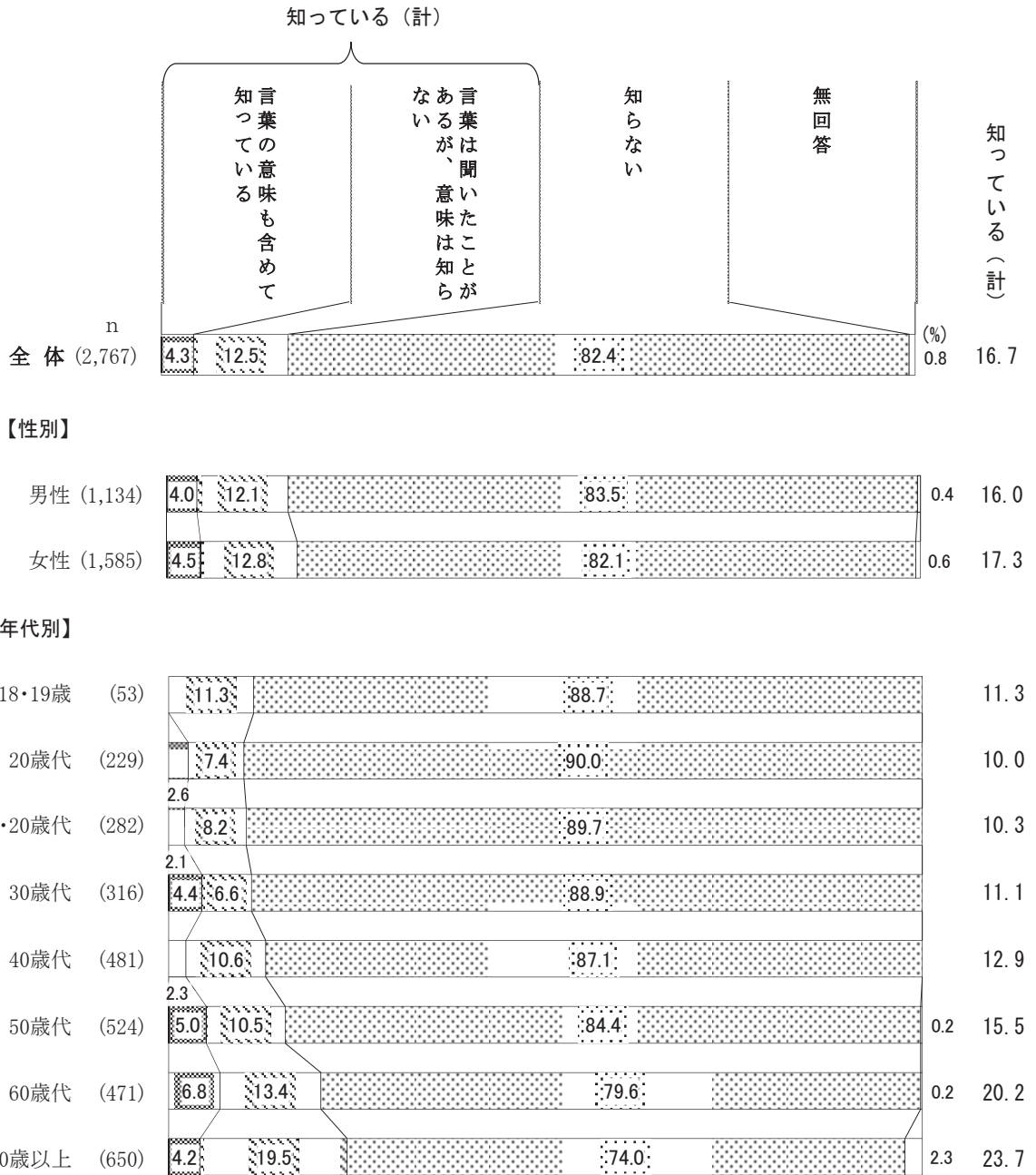
① 性別

『知っている』は女性（17.3%）の方が男性（16.0%）よりも1.3ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は年代が上がるほど割合が高くなり、70歳以上（23.7%）で2割強と最も高くなっている。

○アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は秩父地域（27.5%）で2割台半ばを超えて最も高く、利根地域（14.7%）で1割台半ばと最も低くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は、女性70歳以上（26.4%）で2割台半ばを超えて最も高く、男性10歳代・20歳代（10.1%）で1割台前半と最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は自営業・家族従業（計）（20.7%）で2割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は高齢期（23.6%）で2割強と最も高くなっている。

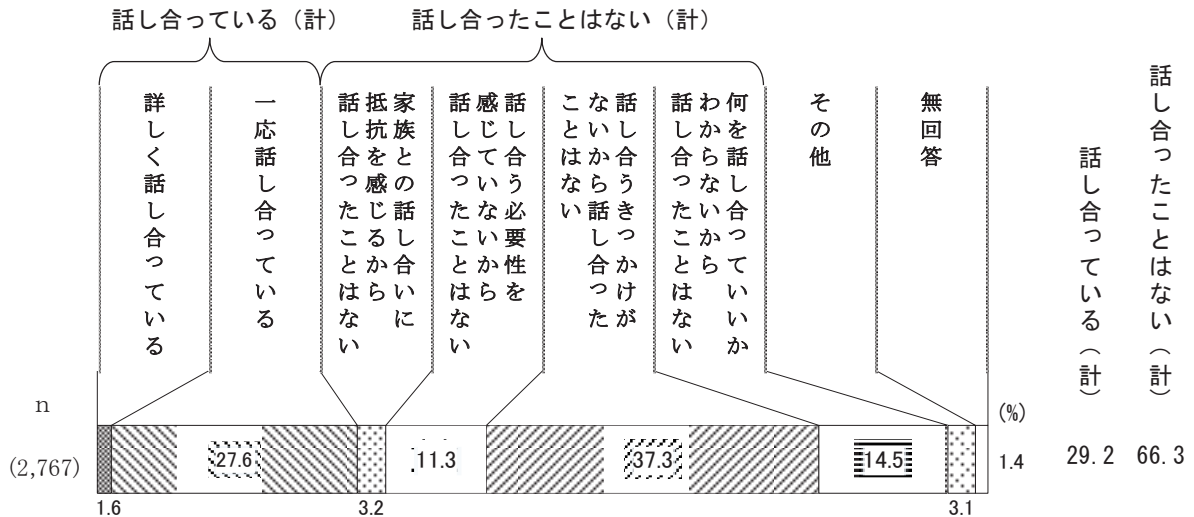
○アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	知言葉の 意味も 含めて	言葉は 聞いた ことが ない	知らない	無回答	(%) 知っている (計)
全体	2,767	4.3	12.5	82.4	0.8	16.7
地域別						
南部地域	268	5.2	12.3	81.7	0.7	17.5
南西部地域	259	5.0	12.7	81.5	0.8	17.8
東部地域	410	3.7	12.2	83.9	0.2	15.9
さいたま地域	482	4.1	10.8	84.4	0.6	14.9
県央地域	218	2.3	16.1	80.7	0.9	18.3
川越比企地域	293	3.4	11.6	84.3	0.7	15.0
西部地域	299	6.4	12.7	80.3	0.7	19.1
利根地域	245	4.1	10.6	84.9	0.4	14.7
北部地域	203	5.4	11.8	82.3	0.5	17.2
秩父地域	40	-	27.5	72.5	-	27.5
性・年代別						
男性／18・19歳	28	-	7.1	92.9	-	7.1
20歳代	91	1.1	9.9	89.0	-	11.0
【再掲】10歳代・20歳代	119	0.8	9.2	89.9	-	10.1
30歳代	111	6.3	5.4	88.3	-	11.7
40歳代	173	1.2	9.2	89.6	-	10.4
50歳代	226	4.9	11.1	83.6	0.4	15.9
60歳代	215	6.0	14.4	79.5	-	20.5
70歳以上	286	3.8	16.8	78.0	1.4	20.6
女性／18・19歳	25	-	16.0	84.0	-	16.0
20歳代	137	3.6	5.8	90.5	-	9.5
【再掲】10歳代・20歳代	162	3.1	7.4	89.5	-	10.5
30歳代	205	3.4	7.3	89.3	-	10.7
40歳代	308	2.9	11.4	85.7	-	14.3
50歳代	298	5.0	10.1	84.9	-	15.1
60歳代	255	7.5	12.5	79.6	0.4	20.0
70歳以上	352	4.3	22.2	71.0	2.6	26.4
職業別						
自営業・家族従業（計）	242	6.2	14.5	78.1	1.2	20.7
雇用者（計）	1,461	4.2	10.1	85.6	0.2	14.2
無職（計）	1,006	3.9	15.2	79.9	1.0	19.1
ライフステージ別						
独身期	327	2.4	10.4	87.2	-	12.8
家族形成期	215	3.3	3.7	93.0	-	7.0
家族成長前期	245	3.7	8.2	88.2	-	11.8
家族成長後期	232	4.3	11.2	84.5	-	15.5
家族成熟期	463	4.8	11.2	83.6	0.4	16.0
高齢期	609	5.7	17.9	74.9	1.5	23.6
その他	676	4.0	14.2	80.0	1.8	18.2

(12-2) 人生の最終段階において受たい医療・療養について家族や医療介護関係者と話し合った経験

◇『話し合っている (計)』は29.2%

問14 (2) あなたは人生の最終段階において、受たい医療・療養や受たくない医療・療養について、御家族や医療介護関係者と話し合ったことがありますか。
(〇は1つだけ)



人生の最終段階において受たい医療・療養や受たくない医療・療養について、御家族や医療介護関係者と話し合った経験は、「詳しく話し合っている」が1.6%となっており、「一応話し合っている」(27.6%)を合わせた『話し合っている (計)』(29.2%)は約3割となっている。一方で、『話し合ったことはない (計)』(66.3%)は6割台半ばを超えており、そのうち、「話し合うきっかけがないから話し合ったことはない」(37.3%)が3割台半ばを超えて最も高くなっている。

【属性別比較】

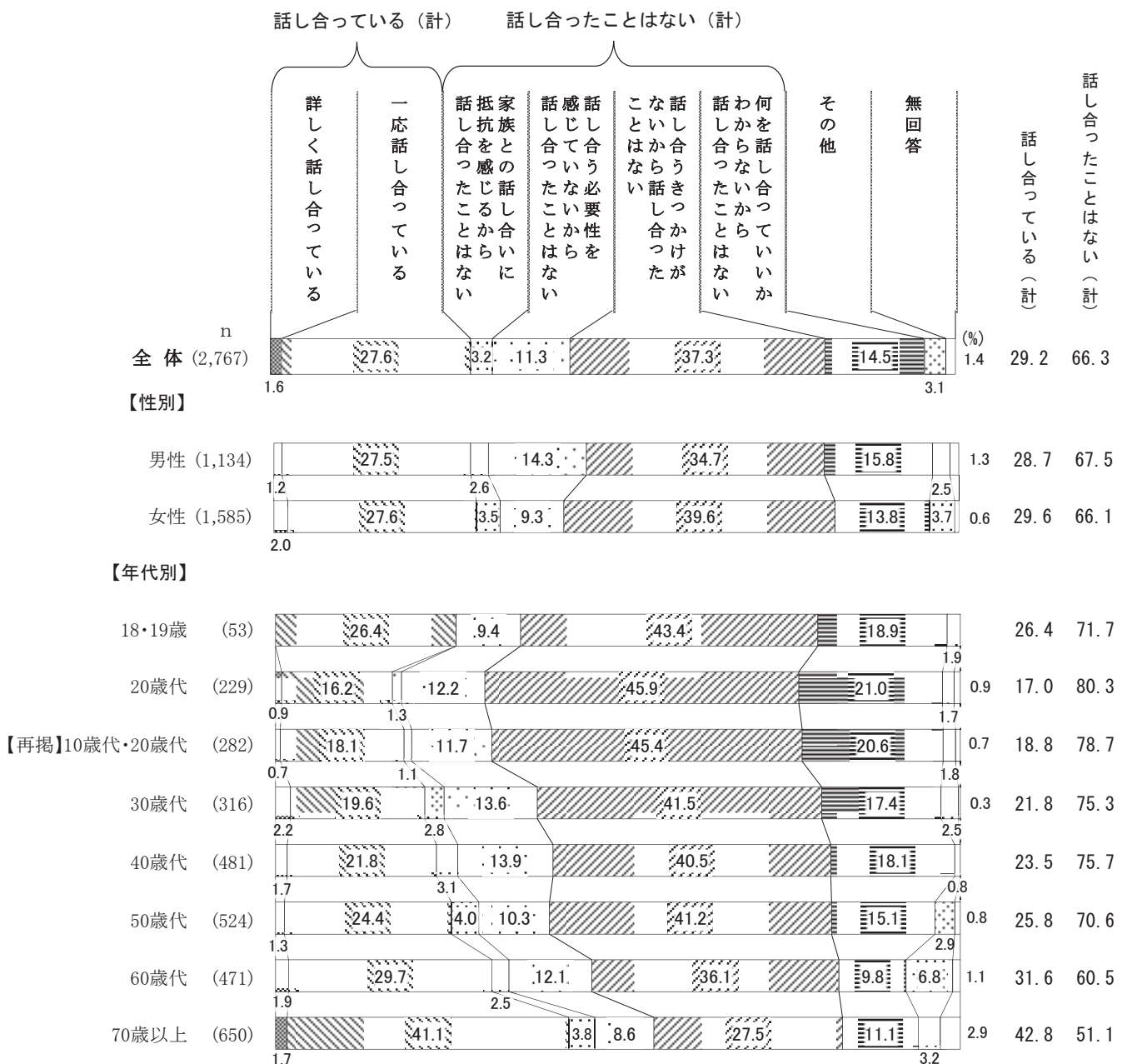
① 性別

『話し合っている（計）』と『話し合ったことはない（計）』の割合については回答割合に特に大きな差はみられないが、「話し合う必要性を感じていないから話し合ったことはない」は男性（14.3%）の方が女性（9.3%）よりも5.0ポイント高くなっている。

② 年代別

『話し合っている（計）』は年代が上がるほど高くなっており、70歳以上（42.8%）で4割強と最も高くなっている。

○人生の最終段階において受けた医療・療養について家族や医療介護関係者と話し合った経験・性別／年代別



③ 地域別

『話し合っている(計)』は南部地域(35.4%)で3割台半ばと最も高く、秩父地域(15.0%)で1割台半ばと最も低くなっている。

④ 性・年代別

『話し合っている(計)』は、女性70歳以上(48.3%)で5割弱と最も高くなっている。

⑤ 職業別

『話し合っている(計)』は自営業・家族従業(36.8%)で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『話し合っている(計)』は高齢期(42.5%)で4割強と最も高くなっている。

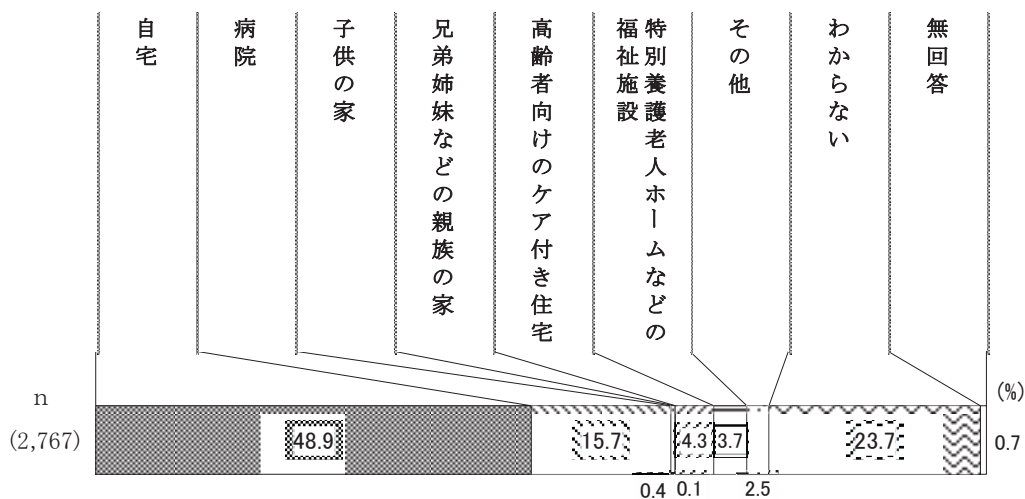
○人生の最終段階において受けた医療・療養について家族や医療介護関係者と話し合った経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	詳しく話し合っている	一応話し合っている	抗家族との話し合いに抵抗を感じることはない	家族との話し合いに必要を感じない	話し合う必要を感じない	話し合う必要を感じない	話し合う必要を感じない	話し合う必要を感じない	話し合う必要を感じない	話し合う必要を感じない	話し合っている(計)	話し合ったことはない(計)
全体	2,767	1.6	27.6	3.2	11.3	37.3	14.5	3.1	1.4			29.2	66.3
地域別													
南部地域	268	1.9	33.6	2.2	10.1	34.0	15.7	1.5	1.1			35.4	61.9
南西部地域	259	1.9	25.5	1.9	13.1	37.1	17.0	2.3	1.2			27.4	69.1
東部地域	410	0.7	26.6	2.7	10.2	38.0	14.6	5.4	1.7			27.3	65.6
さいたま地域	482	1.7	26.6	4.4	12.7	37.1	14.1	2.1	1.5			28.2	68.3
県央地域	218	0.9	22.0	4.1	13.3	40.8	15.1	2.8	0.9			22.9	73.4
川越比企地域	293	2.4	23.5	3.4	11.6	38.2	14.7	5.5	0.7			25.9	67.9
西部地域	299	2.7	31.8	2.0	9.0	38.1	12.7	2.7	1.0			34.4	61.9
利根地域	245	1.6	31.0	3.3	11.4	35.1	13.1	2.9	1.6			32.7	62.9
北部地域	203	1.5	27.1	2.5	12.3	40.4	13.3	3.0	-			28.6	68.5
秩父地域	40	-	15.0	7.5	7.5	45.0	22.5	2.5	-			15.0	82.5
性・年代別													
男性／18・19歳	28	-	35.7	-	14.3	32.1	14.3	3.6	-			35.7	60.7
20歳代	91	-	17.6	2.2	11.0	40.7	23.1	3.3	2.2			17.6	76.9
【再掲】10歳代・20歳代	119	-	21.8	1.7	11.8	38.7	21.0	3.4	1.7			21.8	73.1
30歳代	111	1.8	20.7	1.8	22.5	36.0	16.2	0.9	-			22.5	76.6
40歳代	173	2.3	23.7	2.3	13.9	36.4	21.4	-	-			26.0	74.0
50歳代	226	0.9	24.8	3.1	15.5	35.4	17.7	1.8	0.9			25.7	71.7
60歳代	215	1.4	28.8	2.3	14.0	35.3	11.2	5.6	1.4			30.2	62.8
70歳以上	286	0.7	36.4	3.5	11.9	30.4	11.9	2.4	2.8			37.1	57.7
女性／18・19歳	25	-	16.0	-	4.0	56.0	24.0	-	-			16.0	84.0
20歳代	137	1.5	15.3	0.7	13.1	48.9	19.7	0.7	-			16.8	82.5
【再掲】10歳代・20歳代	162	1.2	15.4	0.6	11.7	50.0	20.4	0.6	-			16.7	82.7
30歳代	205	2.4	19.0	3.4	8.8	44.4	18.0	3.4	0.5			21.5	74.6
40歳代	308	1.3	20.8	3.6	14.0	42.9	16.2	1.3	-			22.1	76.6
50歳代	298	1.7	24.2	4.7	6.4	45.6	13.1	3.7	0.7			25.8	69.8
60歳代	255	2.4	30.2	2.7	10.6	36.9	8.6	7.8	0.8			32.5	58.8
70歳以上	352	2.6	45.7	4.3	6.0	25.6	10.5	4.0	1.4			48.3	46.3
職業別													
自営業・家族従業(計)	242	2.1	34.7	3.3	12.0	30.2	13.2	4.1	0.4			36.8	58.7
雇用者(計)	1,461	1.6	22.7	3.1	11.8	42.2	15.1	2.8	0.6			24.3	72.3
無職(計)	1,006	1.7	32.6	3.1	10.5	33.0	14.0	3.4	1.7			34.3	60.6
ライフステージ別													
独身期	327	0.9	20.5	1.8	11.9	43.1	18.7	2.4	0.6			21.4	75.5
家族形成期	215	2.3	13.0	1.4	13.5	49.8	18.1	1.9	-			15.3	82.8
家族成長前期	245	1.2	19.6	2.4	10.6	46.5	16.7	2.0	0.8			20.8	76.3
家族成長後期	232	2.2	28.0	6.5	13.8	31.5	16.8	0.4	0.9			30.2	68.5
家族成熟期	463	1.5	26.8	3.5	12.3	43.0	9.5	3.2	0.2			28.3	68.3
高齢期	609	2.1	40.4	3.3	9.4	30.9	9.9	3.1	1.0			42.5	53.4
その他	676	1.3	27.4	3.3	10.7	31.1	17.5	5.2	3.7			28.7	62.4

(12-3) 人生の最期を迎えたい場所

◇「自宅」が48.9%

問14 (3) あなたが人生の最期を迎えたい場所はどこですか。(〇は1つだけ)



人生の最期を迎えたい場所は、「自宅」(48.9%)が5割弱と最も高く、次いで「病院」(15.7%)が1割台半ばとなっている。一方で、「わからない」(23.7%)が2割強となっている。

【属性別比較】

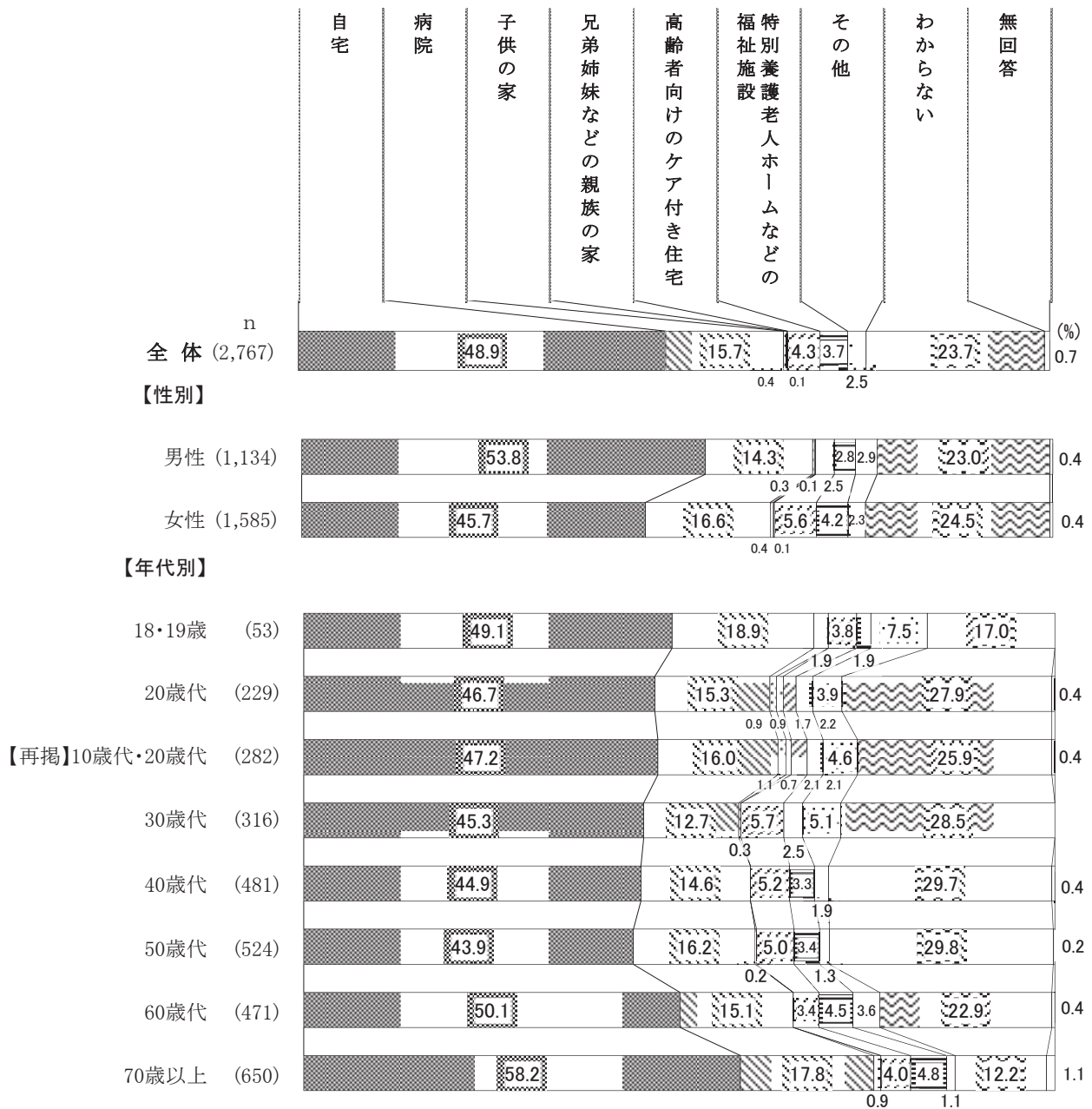
① 性別

「自宅」は男性（53.8%）の方が女性（45.7%）よりも8.1ポイント高くなっている。

② 年代別

「自宅」は70歳以上（58.2%）で6割弱と最も高く、50歳代（43.9%）で4割強と最も低くなっている。

○人生の最期を迎えたい場所・性別／年代別



③ 地域別

「自宅」は北部地域（53.2%）で5割強と最も高く、県央地域（39.9%）で約4割と最も低くなっている。一方で、「わからない」は秩父地域（32.5%）で3割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「自宅」は男性70歳以上（64.0%）で6割台半ばと最も高く、女性50歳代（37.9%）で3割台後半と最も低くなっている。

⑤ 職業別

「自宅」は無職（52.5%）で5割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「自宅」は高齢期（55.7%）で5割台半ばと最も高く、それ以外の層では4割台となっている。「わからない」は家族成長後期（28.9%）で3割弱と最も高くなっている。

○人生の最期を迎えたい場所・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

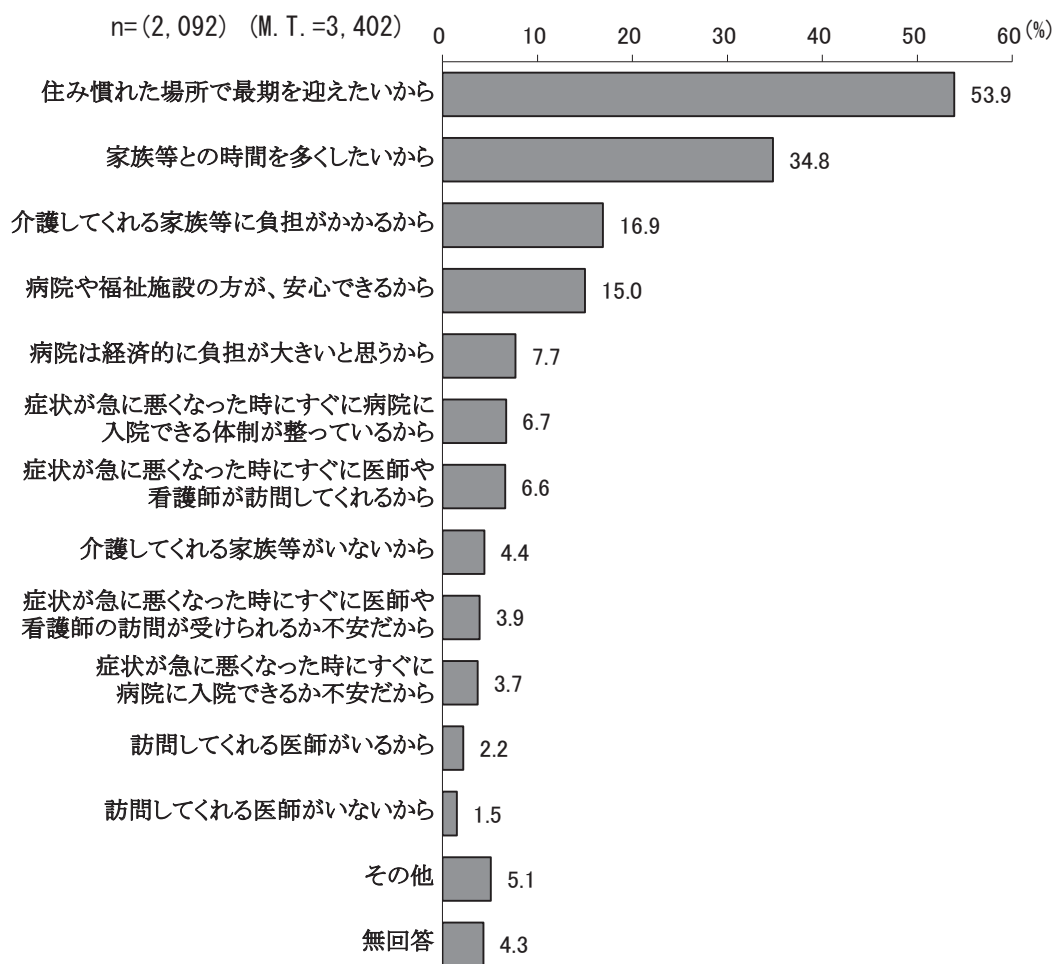
	調査数 n	自宅	病院	子供の家	兄弟姉妹などの親族の家	高齢者向けのケア付き住宅	福祉施設 特別養護老人ホームなどの	その他	わからない	無回答
全体	2,767	48.9	15.7	0.4	0.1	4.3	3.7	2.5	23.7	0.7
地域別										
南部地域	268	51.5	11.9	-	0.4	7.8	1.9	2.2	23.5	0.7
南西部地域	259	48.6	16.2	-	0.4	2.3	3.9	2.7	25.5	0.4
東部地域	410	49.8	15.9	0.7	-	2.9	3.9	2.7	23.9	0.2
さいたま地域	482	50.2	14.7	0.2	0.2	4.4	3.5	2.3	24.3	0.2
県央地域	218	39.9	19.3	0.9	-	4.1	4.6	2.3	28.9	-
川越比企地域	293	50.2	17.7	0.7	-	3.8	3.4	3.4	20.8	-
西部地域	299	45.8	16.1	-	-	6.0	3.0	3.0	24.1	2.0
利根地域	245	49.8	17.1	0.4	-	2.9	6.1	2.9	20.0	0.8
北部地域	203	53.2	14.3	0.5	-	3.9	3.0	1.5	23.6	-
秩父地域	40	42.5	12.5	-	-	7.5	2.5	2.5	32.5	-
性・年代別										
男性／18・19歳	28	35.7	21.4	3.6	-	3.6	3.6	7.1	25.0	-
20歳代	91	41.8	16.5	1.1	1.1	2.2	-	5.5	30.8	1.1
【再掲】10歳代・20歳代	119	40.3	17.6	1.7	0.8	2.5	0.8	5.9	29.4	0.8
30歳代	111	49.5	12.6	-	-	3.6	1.8	6.3	26.1	-
40歳代	173	47.4	15.0	-	-	2.3	2.3	3.5	28.9	0.6
50歳代	226	51.8	13.7	-	-	1.8	4.0	0.9	27.4	0.4
60歳代	215	57.7	10.7	-	-	3.3	3.7	2.8	21.9	-
70歳以上	286	64.0	16.1	0.3	-	2.1	2.8	1.4	12.9	0.3
女性／18・19歳	25	64.0	16.0	-	-	4.0	-	8.0	8.0	-
20歳代	137	50.4	13.9	0.7	0.7	1.5	3.6	2.9	26.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	162	52.5	14.2	0.6	0.6	1.9	3.1	3.7	23.5	-
30歳代	205	42.9	12.7	0.5	-	6.8	2.9	4.4	29.8	-
40歳代	308	43.5	14.3	-	-	6.8	3.9	1.0	30.2	0.3
50歳代	298	37.9	18.1	-	0.3	7.4	3.0	1.7	31.5	-
60歳代	255	43.9	18.4	-	-	3.5	5.1	4.3	23.9	0.8
70歳以上	352	54.0	19.6	1.4	-	5.7	6.3	0.9	11.1	1.1
職業別										
自営業・家族従業（計）	242	50.4	12.8	-	0.4	2.9	5.0	5.0	23.6	-
雇用者（計）	1,461	46.3	15.4	0.1	0.1	4.8	3.4	2.4	27.1	0.3
無職（計）	1,006	52.5	16.8	0.8	-	3.8	3.7	2.2	19.4	0.9
ライフステージ別										
独身期	327	45.6	15.0	0.9	0.3	4.0	3.1	4.3	26.6	0.3
家族形成期	215	46.5	13.0	-	0.5	4.7	2.8	4.7	27.4	0.5
家族成長前期	245	49.8	15.5	0.4	-	3.3	2.0	4.1	24.9	-
家族成長後期	232	47.0	15.9	-	-	3.0	3.4	0.9	28.9	0.9
家族成熟期	463	49.0	17.3	0.2	-	4.1	4.1	1.7	23.1	0.4
高齢期	609	55.7	19.4	0.8	-	3.1	3.6	2.6	14.1	0.7
その他	676	45.4	12.6	-	0.1	6.5	4.6	1.5	28.1	1.2

(12-4) 人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由

◇「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」が53.9%

問14(4) 問14(3)について、その場所を選んだ理由は何ですか。お考えに近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

<全体>

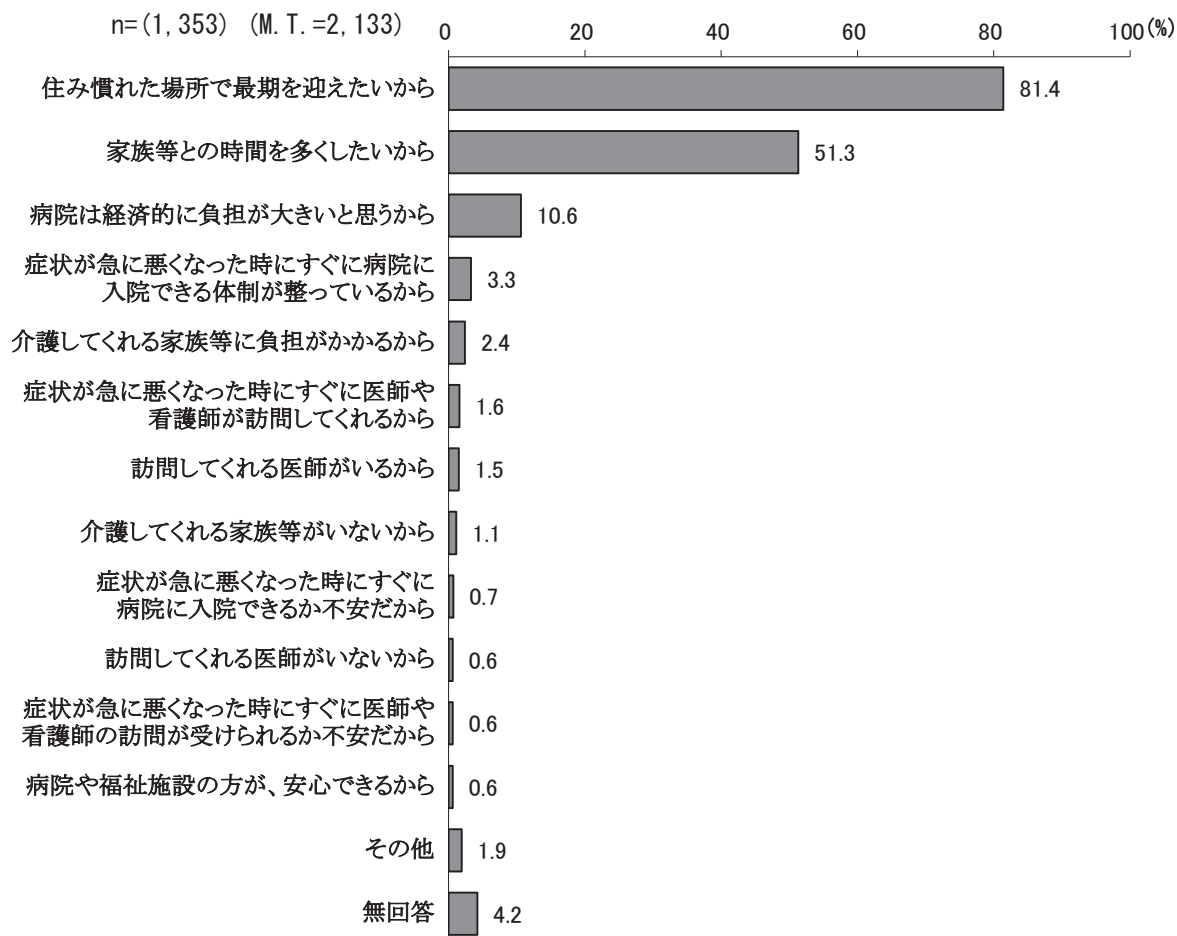


人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由は、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」(53.9%)が5割強で最も高く、次いで「家族等との時間を多くしたいから」(34.8%)、「介護してくれる家族等に負担がかかるから」(16.9%)、「病院や福祉施設の方が、安心できるから」(15.0%)などとなっている。

※本設問は、実際には、問14(3)で回答いただいた場所について、その場所を選ばれた理由を伺っている。したがって、回答割合の多かった「自宅」、「病院」、「高齢者向けのケア付き住宅」の3つのそれぞれの場所ごとに選ばれた理由を次ページ以降にまとめた。

○人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由・人生の最期を迎えたい場所別

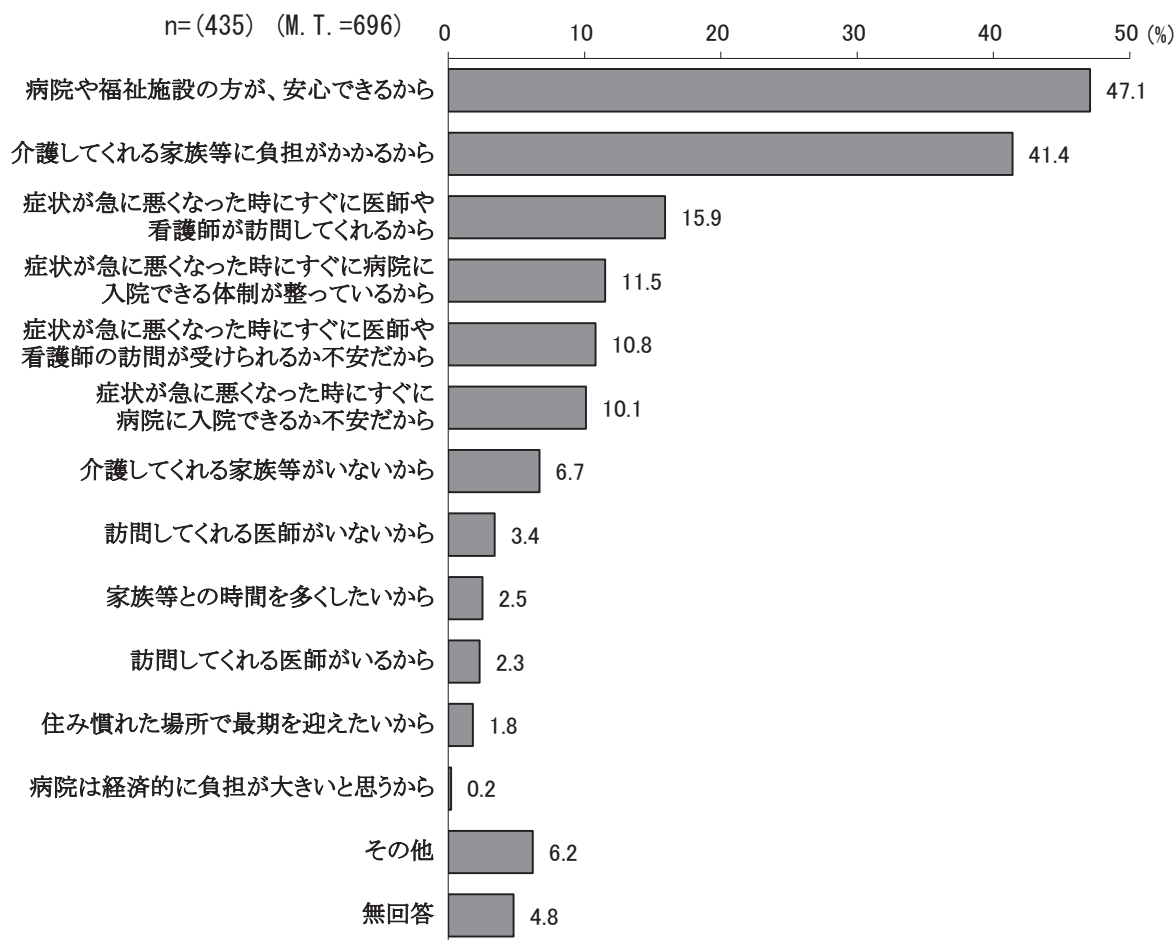
① 自宅



人生の最期を迎えたい場所として「自宅」を選んだ理由は、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」(81.4%)が8割強で最も高く、次いで「家族等との時間を多くしたいから」(51.3%)、「病院は経済的に負担が大きいと思うから」(10.6%)などとなっている。

○人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由・人生の最期を迎えたい場所別

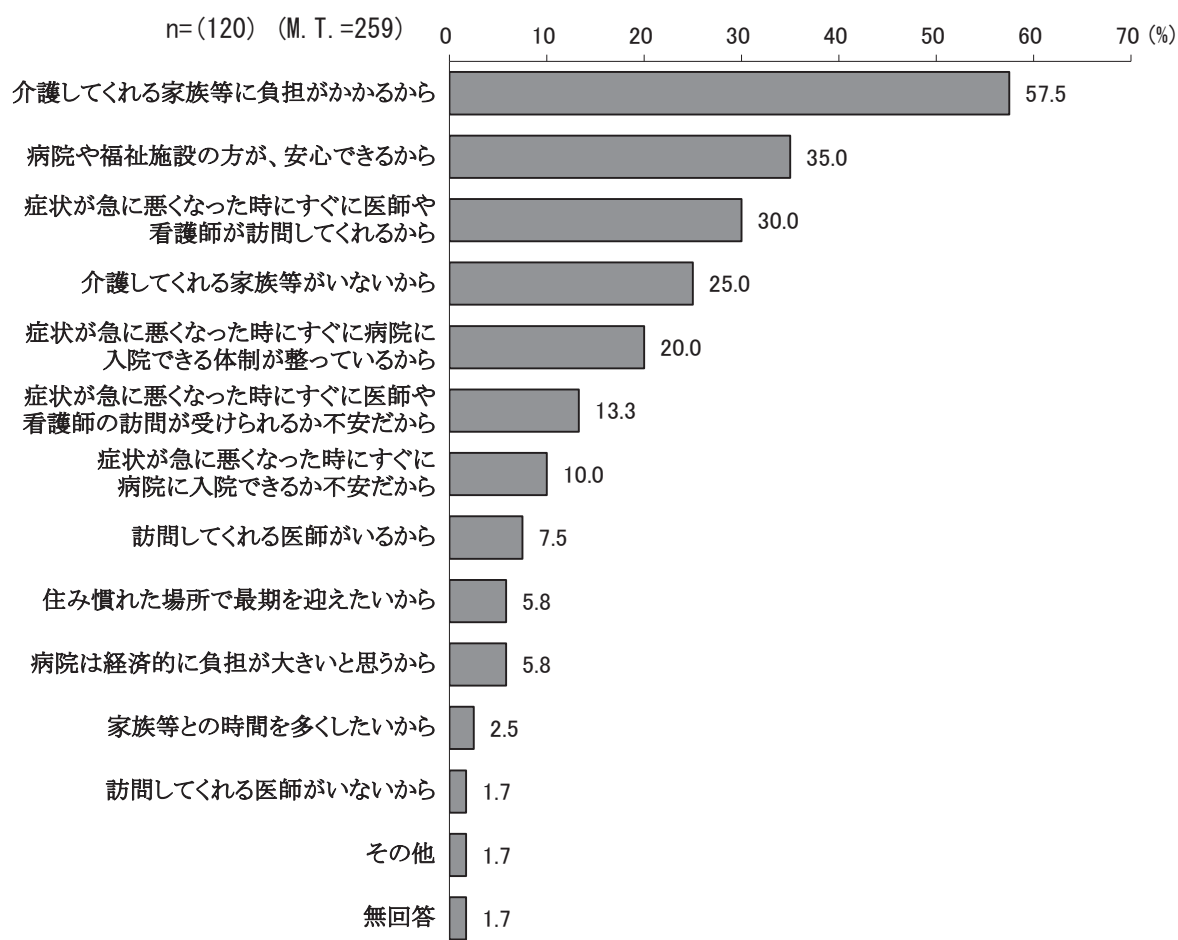
② 病院



人生の最期を迎えたい場所として「病院」を選んだ理由は、「病院や福祉施設の方が、安心できるから」(47.1%)で4割台半ばを超えて最も高く、次いで「介護してくれる家族等に負担がかかるから」(41.4%)、「症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師が訪問してくれるから」(15.9%)、「症状が急に悪くなった時にすぐに病院に入院できる体制が整っているから」(11.5%)などとなっている。

○人生の最期を迎えたい場所として選んだ理由・人生の最期を迎えたい場所別

③ 高齢者向けのケア付き住宅



人生の最期を迎えたい場所として「高齢者向けのケア付き住宅」を選んだ理由は、「介護してくれる家族等に負担がかかるから」（57.5%）が5割台半ばを超えて最も高く、次いで「病院や福祉施設の方が、安心できるから」（35.0%）、「症状が急に悪くなった時にすぐに医師や看護師が訪問してくれるから」（30.0%）、「介護してくれる家族等がないから」（25.0%）、「症状が急に悪くなった時にすぐに病院に入院できる体制が整っているから」（20.0%）などとなっている。

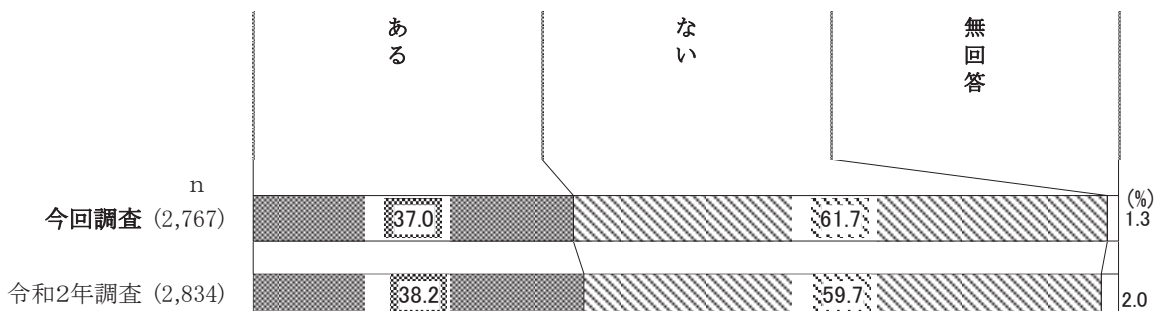
(13) 「生涯学習活動」の経験

◇「ある」は37.0%、「ない」は61.7%

問15 あなたは、この1年くらいの間に「生涯学習活動」をしたことがありますか。
 (〇は1つだけ)
 (クラブ・サークル活動、体験教室、習い事などのほか、個人で行う活動も含みます。)

※生涯学習活動とは、例えば以下のような分野での活動です。

- ・教養的なもの(文学、歴史、語学など)
- ・芸術・文化に関するもの
- ・ボランティアに関するもの
- ・育児・教育に関するもの
- ・就職や転職のために必要な知識・技能
- ・スポーツ・健康に関するもの(各種スポーツ、健康法など)
- ・趣味に関するもの(映画・音楽等の鑑賞、スポーツ観戦、読書など)
- ・家庭生活に関するもの(料理、編み物、園芸など)
- ・学校の正規課程での学習(学校、大学等での講義・調査・研究など)
- ・社会問題に関するもの
- ・パソコン・インターネットに関するもの
- ・自然体験や生活体験に関するもの
- ・大学や高等学校等の公開講座等での学習
- ・職業において必要な知識・技能



過去1年間の生涯学習活動経験は、「ある」(37.0%)が3割台半ばを超え、「ない」(61.7%)が6割強となっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて「ある」は1.2ポイント減少し、「ない」は2.0ポイント増加している。

【属性別比較】

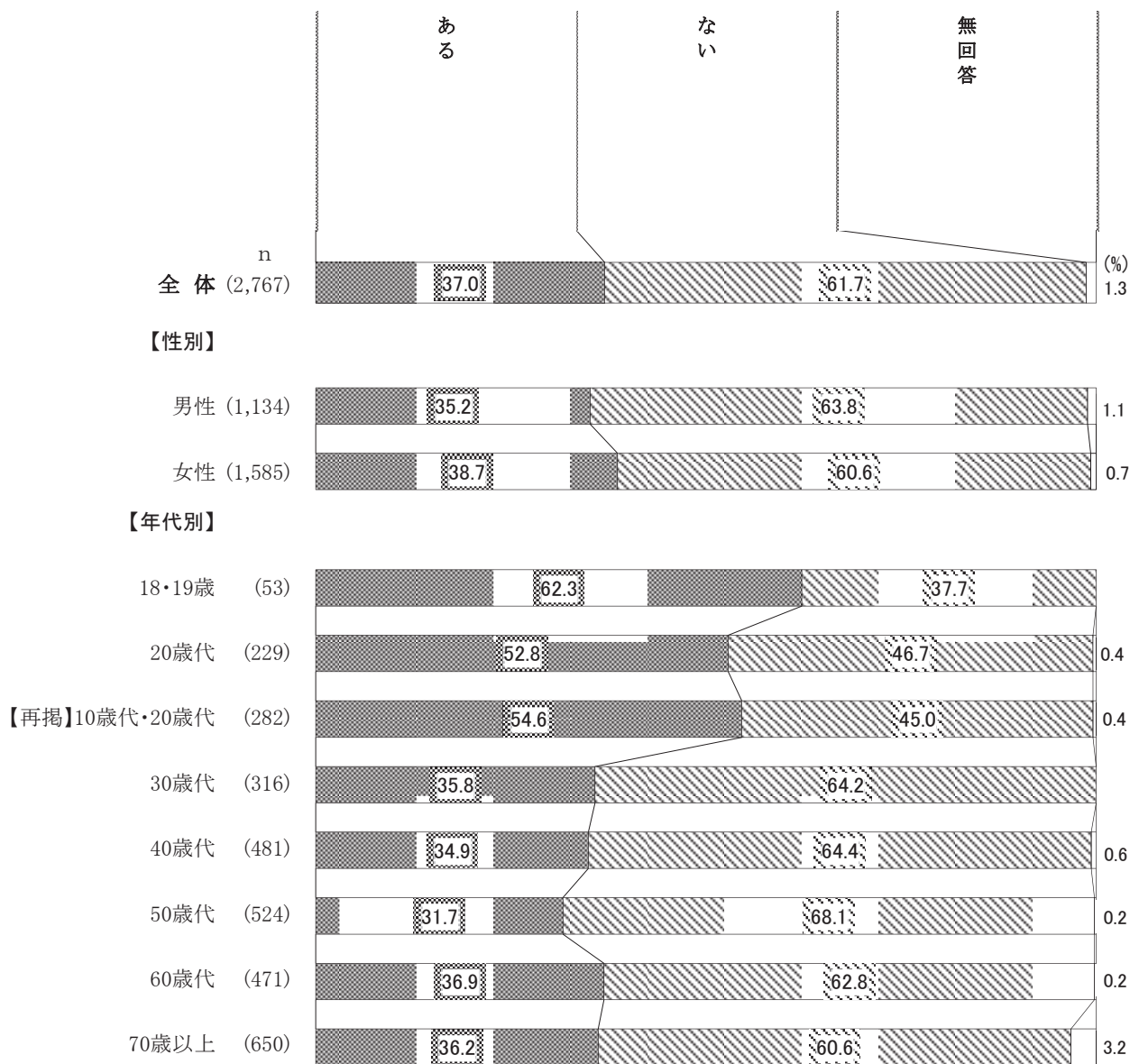
① 性別

「ある」は女性（38.7%）の方が男性（35.2%）よりも3.5ポイント高くなっている。

② 年代別

「ある」は10歳代・20歳代（54.6%）が5割台半ばで最も高く、50歳代（31.7%）で3割台前半と最も低くなっている。

○ 「生涯学習活動」の経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は県央地域（42.7%）と秩父地域（42.5%）で4割強と高く、利根地域（30.6%）で3割前半と最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は男性10歳代・20歳代（56.3%）で5割台半ばを超えて最も高く、男性50歳代（28.3%）で3割弱と最も低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は無職（計）（40.3%）で4割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は独身期（54.4%）で5割台半ばと最も高くなっている。

○ 「生涯学習活動」の経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

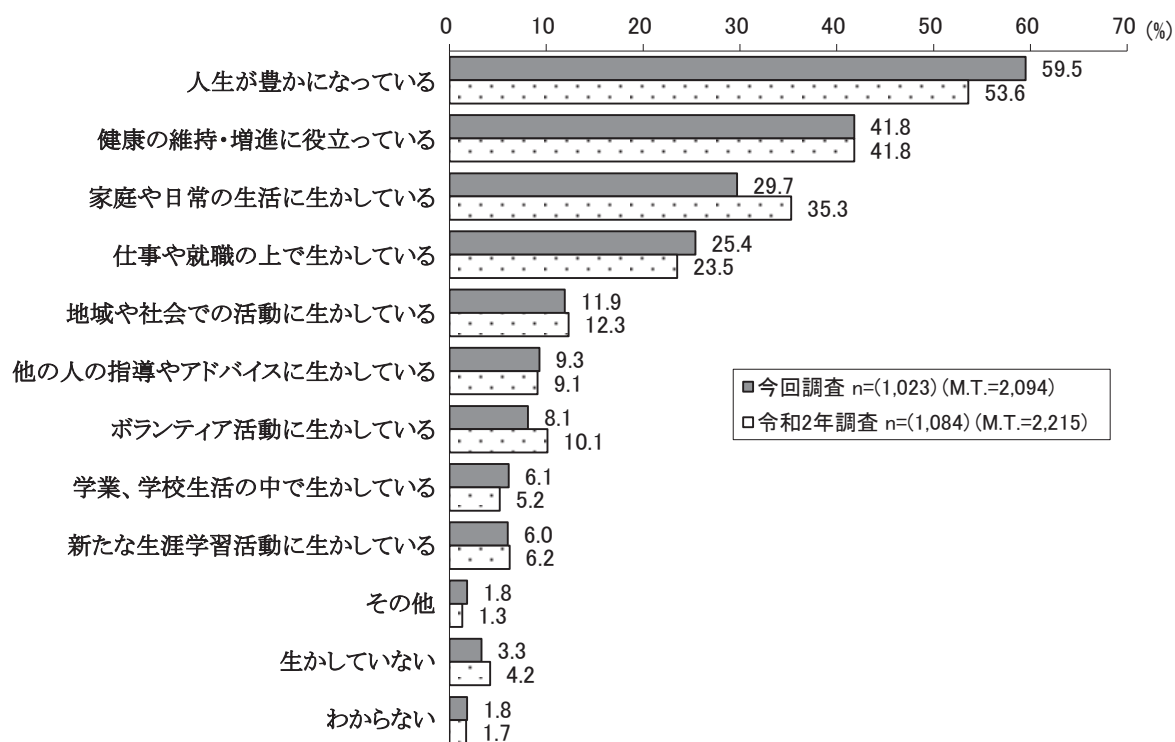
	調査数 n	ある	ない	無回答
全体	2,767	37.0	61.7	1.3
地域別				
南部地域	268	34.7	63.1	2.2
南西部地域	259	34.7	64.5	0.8
東部地域	410	36.8	62.2	1.0
さいたま地域	482	37.6	61.6	0.8
県央地域	218	42.7	56.4	0.9
川越比企地域	293	37.2	61.8	1.0
西部地域	299	39.5	59.9	0.7
利根地域	245	30.6	68.6	0.8
北部地域	203	40.4	59.1	0.5
秩父地域	40	42.5	57.5	-
性・年代別				
男性／18・19歳	28	64.3	35.7	-
20歳代	91	53.8	46.2	-
【再掲】10歳代・20歳代	119	56.3	43.7	-
30歳代	111	40.5	59.5	-
40歳代	173	32.9	65.3	1.7
50歳代	226	28.3	71.2	0.4
60歳代	215	31.6	68.4	-
70歳以上	286	33.2	64.0	2.8
女性／18・19歳	25	60.0	40.0	-
20歳代	137	52.6	46.7	0.7
【再掲】10歳代・20歳代	162	53.7	45.7	0.6
30歳代	205	33.2	66.8	-
40歳代	308	36.0	64.0	-
50歳代	298	34.2	65.8	-
60歳代	255	41.6	58.0	0.4
70歳以上	352	39.2	58.2	2.6
職業別				
自営業・家族従業（計）	242	32.6	66.9	0.4
雇用者（計）	1,461	35.9	63.7	0.4
無職（計）	1,006	40.3	58.3	1.5
ライフステージ別				
独身期	327	54.4	45.3	0.3
家族形成期	215	34.4	65.6	-
家族成長前期	245	33.9	65.7	0.4
家族成長後期	232	32.3	66.8	0.9
家族成熟期	463	36.5	63.5	-
高齢期	609	39.2	59.6	1.1
その他	676	30.3	66.0	3.7

(13-1) 生かしている知識・技能・経験

◇「人生が豊かになっている」が59.5%、「健康の維持・増進に役立っている」が41.8%

(問15で「1. ある」とお答えの方にお伺いします。)

問15-1 あなたは、これまでの「生涯学習活動」で学んだ知識や技能、経験等をどのように生かしていますか。あてはまるものすべてを選んでください。(〇はいくつでも)



生涯学習活動で学んだ知識や技能・経験等をどのように生かしているかについては、「人生が豊かになっている」(59.5%)が約6割で最も高く、次いで、「健康の維持・増進に役立っている」(41.8%)、「家庭や日常生活に生かしている」(29.7%)、「仕事や就職の上で生かしている」(25.4%)などとなっている。一方で、「生かしていない」は3.3%とわずかになっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて、「人生が豊かになっている」が5.9ポイント増加している。一方で「家庭や日常生活に生かしている」が5.6ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「人生が豊かになっている」は東部地域（64.9%）と利根地域（64.0%）で6割台半ばと高く、「健康の維持・増進に役立っている」は西部地域（54.2%）と北部地域（50.0%）で5割台、「家庭や日常の生活に生かしている」は西部地域（35.6%）と北部地域（35.4%）で3割台半ばと高くなっている。

※秩父地域（n=17）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「人生が豊かになっている」は女性（62.5%）の方が男性（54.6%）よりも7.9ポイント高く、「家庭や日常の生活に生かしている」も女性（31.8%）の方が男性（26.6%）よりも5.2ポイント高くなっている。一方、「地域や社会での活動に生かしている」は男性（15.3%）の方が女性（9.4%）よりも5.9ポイント高く、「仕事や就職の上で生かしている」も男性（27.8%）の方が女性（23.9%）よりも3.9ポイント高くなっている。

③ 年代別

「人生が豊かになっている」は70歳以上（68.9%）で7割弱と最も高くなっている。「健康の維持・増進に役立っている」は70歳以上（59.6%）で約6割、60歳代（58.0%）で6割弱となっており、50歳代以下の3割前後に比べて割合に大きな差がある。「仕事や就職の上で生かしている」は10歳代・20歳代（39.0%）で約4割と最も高く、年代が上がるほど割合が低くなっている。

④ 性・年代別

「人生が豊かになっている」は女性70歳以上（75.4%）が7割台半ばと最も高く、男性50歳代（48.4%）で5割弱と最も低くなっている。「健康の維持・増進に役立っている」は女性60歳代（64.2%）で6割台半ばと最も高く、女性30歳代（22.1%）で2割強と最も低くなっている。

⑤ 職業別

「人生が豊かになっている」と「健康の維持・増進に役立っている」は無職（計）（63.5%・51.1%）で最も高く、「仕事や就職の上で生かしている」は雇用者（計）（39.5%）で約4割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「人生が豊かになっている」と「健康の維持・増進に役立っている」は高齢期で6割台と高く、「家庭や日常の生活に生かしている」と「仕事や就職の上で生かしている」は家族形成期で4割前後と高くなっている。

○生かしている知識・技能・経験・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

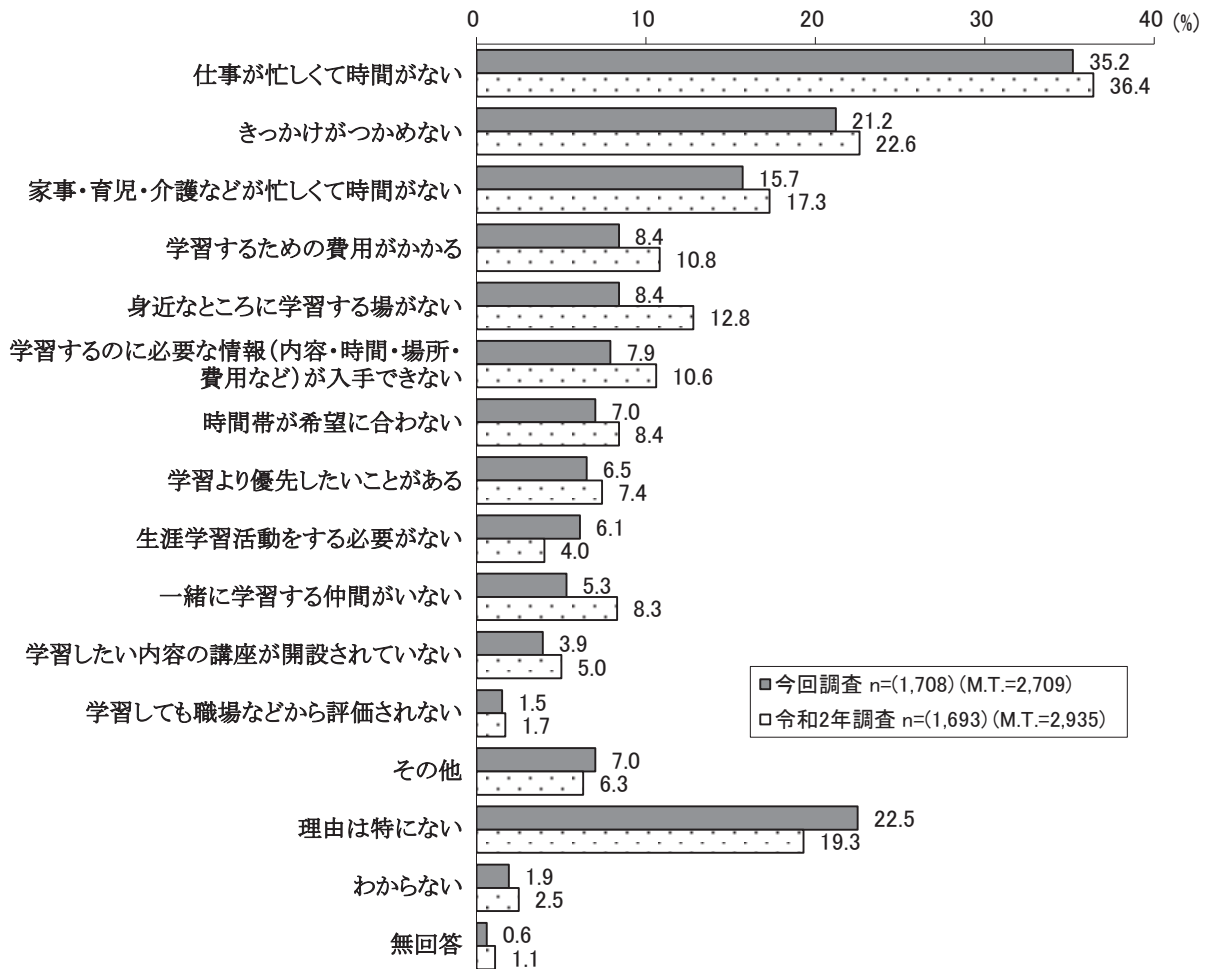
(%)

	調査数 n	人生が豊かになっている	健康の維持・増進に役立つ	家庭や日常生活に生かしている	仕事や就職の上で生かしている	地域や社会での活動に生かしている	他の人の指導やアドバイスに生かしている	ボランティア活動に生かしている	学業、学校生活の中で生かしている	新たな生涯学習活動に生かしている	その他	生かしていない	わからない
全体	1,023	59.5	41.8	29.7	25.4	11.9	9.3	8.1	6.1	6.0	1.8	3.3	1.8
地域別													
南部地域	93	57.0	38.7	25.8	30.1	7.5	6.5	10.8	4.3	5.4	1.1	3.2	2.2
南西部地域	90	52.2	34.4	31.1	33.3	12.2	10.0	4.4	5.6	4.4	1.1	3.3	3.3
東部地域	151	64.9	41.1	29.1	29.1	10.6	10.6	5.3	7.9	8.6	2.0	2.6	3.3
さいたま地域	181	61.9	39.2	24.9	28.2	10.5	8.8	8.8	6.6	7.2	2.2	5.0	-
県央地域	93	55.9	38.7	33.3	20.4	15.1	11.8	7.5	10.8	6.5	1.1	1.1	2.2
川越比企地域	109	59.6	42.2	27.5	25.7	11.9	9.2	8.3	6.4	6.4	4.6	1.8	1.8
西部地域	118	60.2	54.2	35.6	18.6	13.6	13.6	11.9	5.1	4.2	-	1.7	2.5
利根地域	75	64.0	34.7	29.3	22.7	8.0	8.0	6.7	-	4.0	2.7	6.7	-
北部地域	82	57.3	50.0	35.4	19.5	15.9	2.4	12.2	4.9	4.9	1.2	3.7	-
秩父地域	17	41.2	47.1	29.4	17.6	17.6	5.9	-	11.8	-	-	5.9	-
性別													
男性	399	54.6	40.6	26.6	27.8	15.3	9.3	9.3	6.8	6.5	2.8	3.8	2.5
女性	614	62.5	42.8	31.8	23.9	9.4	9.3	7.5	5.7	5.5	1.1	3.1	1.3
年代別													
18・19歳	33	63.6	30.3	21.2	24.2	3.0	9.1	-	66.7	9.1	-	-	3.0
20歳代	121	54.5	29.8	19.0	43.0	5.0	7.4	2.5	19.0	5.8	-	4.1	3.3
【再掲】10歳代・20歳代	154	56.5	29.9	19.5	39.0	4.5	7.8	1.9	29.2	6.5	-	3.2	3.2
30歳代	113	60.2	27.4	34.5	38.1	4.4	12.4	0.9	3.5	1.8	1.8	1.8	1.8
40歳代	168	54.8	32.7	30.4	35.1	8.3	8.3	2.4	3.0	1.8	0.6	6.5	3.0
50歳代	166	51.8	31.3	22.9	33.7	7.8	7.2	6.0	2.4	9.6	1.8	4.8	2.4
60歳代	174	60.9	58.0	29.9	11.5	12.6	6.9	11.5	1.1	5.7	4.0	1.7	0.6
70歳以上	235	68.9	59.6	38.7	8.1	24.7	12.8	19.1	0.4	7.2	2.1	2.1	0.4
性・年代別													
男性／18・19歳	18	66.7	27.8	22.2	22.2	-	5.6	-	66.7	5.6	-	-	5.6
20歳代	49	51.0	32.7	20.4	51.0	4.1	8.2	-	18.4	4.1	-	2.0	6.1
【再掲】10歳代・20歳代	67	55.2	31.3	20.9	43.3	3.0	7.5	-	31.3	4.5	-	1.5	6.0
30歳代	45	62.2	35.6	37.8	42.2	8.9	15.6	2.2	2.2	2.2	-	-	-
40歳代	57	49.1	35.1	19.3	35.1	10.5	3.5	3.5	1.8	3.5	1.8	10.5	7.0
50歳代	64	48.4	28.1	14.1	32.8	7.8	3.1	6.3	3.1	10.9	3.1	6.3	1.6
60歳代	68	54.4	48.5	26.5	16.2	8.8	7.4	10.3	1.5	1.5	7.4	2.9	1.5
70歳以上	95	58.9	56.8	38.9	10.5	40.0	16.8	24.2	-	10.5	3.2	2.1	-
女性／18・19歳	15	60.0	33.3	20.0	26.7	6.7	13.3	-	66.7	13.3	-	-	-
20歳代	72	56.9	27.8	18.1	37.5	5.6	6.9	4.2	19.4	6.9	-	5.6	1.4
【再掲】10歳代・20歳代	87	57.5	28.7	18.4	35.6	5.7	8.0	3.4	27.6	8.0	-	4.6	1.1
30歳代	68	58.8	22.1	32.4	35.3	1.5	10.3	-	4.4	1.5	2.9	2.9	2.9
40歳代	111	57.7	31.5	36.0	35.1	7.2	10.8	1.8	3.6	0.9	-	4.5	0.9
50歳代	102	53.9	33.3	28.4	34.3	7.8	9.8	5.9	2.0	8.8	1.0	3.9	2.9
60歳代	106	65.1	64.2	32.1	8.5	15.1	6.6	12.3	0.9	8.5	1.9	0.9	-
70歳以上	138	75.4	61.6	39.1	6.5	14.5	10.1	15.9	0.7	5.1	1.4	2.2	0.7
職業別													
自営業・家族従業（計）	79	58.2	46.8	32.9	21.5	15.2	13.9	13.9	1.3	10.1	2.5	1.3	1.3
雇用者（計）	524	56.5	33.4	24.8	39.5	7.4	9.2	4.8	3.4	4.8	1.5	4.2	2.5
無職（計）	405	63.5	51.1	35.3	8.4	16.8	8.6	11.4	10.6	6.4	2.0	2.7	1.0
ライフステージ別													
独身期	178	59.0	29.8	20.8	39.3	3.9	8.4	0.6	24.2	5.1	0.6	2.8	2.2
家族形成期	74	51.4	25.7	39.2	40.5	5.4	8.1	1.4	5.4	2.7	1.4	2.7	2.7
家族成長前期	83	56.6	30.1	31.3	31.3	10.8	10.8	4.8	3.6	3.6	-	2.4	6.0
家族成長後期	75	42.7	42.7	22.7	29.3	10.7	8.0	9.3	2.7	9.3	-	6.7	1.3
家族成熟期	169	55.0	42.0	28.4	22.5	10.1	7.1	8.3	1.2	4.1	3.0	5.9	0.6
高齢期	239	67.8	60.3	36.4	8.8	23.0	10.5	16.7	0.4	7.9	2.1	1.7	0.4
その他	205	64.4	41.0	29.3	25.9	10.7	10.7	7.8	3.4	6.8	2.9	2.9	2.0

(13-2) 生涯学習活動をしていない理由

◇「仕事が忙しくて時間がない」が35.2%、「きっかけがつかめない」が21.2%

(問15で「2. ない」とお答えの方にお伺いします。)
 問15-2 あなたが、この1年くらいの間に「生涯学習活動」をしていない理由は何ですか。あてはまるものすべてを選んでください。(〇はいくつでも)



生涯学習活動をしていない理由は、「仕事が忙しくて時間がない」(35.2%)が3割台半ばで最も高く、次いで、「きっかけがつかめない」(21.2%)、「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」(15.7%)などとなっている。一方で、「理由は特にない」(22.5%)は2割強となっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて、ほとんどの項目が減少しており、特に「身近なところに学習する場がない」は、4.4ポイント減少している。一方、「理由は特にない」は3.2ポイント増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「仕事が忙しくて時間がない」は北部地域（42.5%）で4割強と最も高く、「きっかけがつかめない」は県央地域（26.0%）とさいたま地域（25.9%）でおおむね2割台半ばと高くなっている。「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」は南西部地域（21.0%）で2割強と最も高くなっている。

※秩父地域（n=23）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「仕事が忙しくて時間がない」は男性（37.9%）の方が女性（33.5%）よりも4.4ポイント高くなっている。一方、「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」は女性（22.3%）の方が男性（7.3%）よりも15.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

「仕事が忙しくて時間がない」は40歳代（46.5%）で4割台半ばを超えて最も高く、50歳代（44.3%）でも4割台半ばと高くなっている。「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」は30歳代（37.9%）で3割台半ばを超え、「きっかけがつかめない」は10歳代・20歳代（25.2%）で2割台半ば、「身近なところに学習する場がない」は70歳以上（12.4%）でそれぞれ最も高くなっている。

④ 性・年代別

「仕事が忙しくて時間がない」は男性30歳代（57.6%）で5割台半ばを超えて最も高く、男女とも70歳以上で1割台半ばと低くなっている。「きっかけがつかめない」は女性10歳代・20歳代（28.4%）で3割弱と最も高く、女性70歳以上（15.6%）で1割台半ばと最も低くなっている。

⑤ 職業別

「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」は雇用者（計）（18.0%）で2割弱と最も高くなっている。

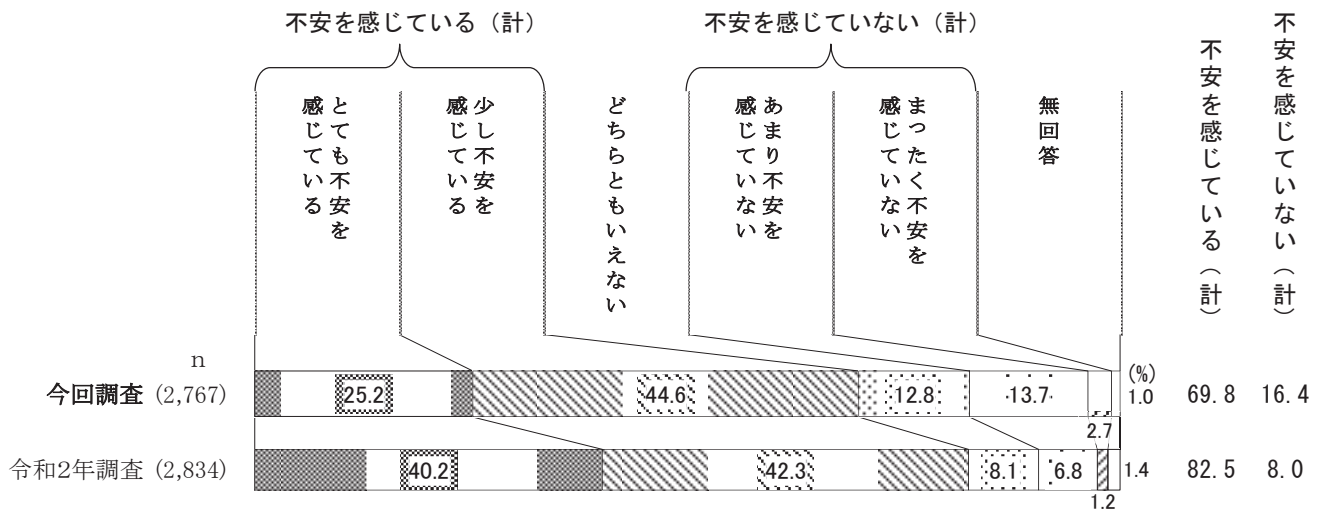
⑥ ライフステージ別

「仕事が忙しくて時間がない」は家族成長前期（55.3%）で5割台半ばと最も高く、「きっかけがつかめない」は独身期（27.7%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」は家族形成期（49.6%）と家族成長前期（49.1%）で約5割と高くなっている。

(14-1) 新型コロナウイルス感染症への不安

◇『不安を感じている（計）』は69.8%

問16 新型コロナウイルス感染症についておたずねします。
 (1) あなたは、御自分が新型コロナウイルス感染症に感染するのではないかという不安を感じていますか。(〇は1つだけ)



新型コロナウイルス感染症に感染することへの不安は、「少し不安を感じている」(44.6%)が4割台半ばで最も高く、これに「とても不安を感じている」(25.2%)を合わせた『不安を感じている(計)』(69.8%)は約7割となっている。一方で、「あまり不安を感じていない」(13.7%)と「まったく不安を感じていない」(2.7%)を合わせた『不安を感じていない(計)』(16.4%)は1割台半ばを超えている。また、「どちらともいえない」(12.8%)は1割強となっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べると、『不安を感じている(計)』は12.7ポイント減少し、『不安を感じていない(計)』は8.4ポイント増加している。

【属性別比較】

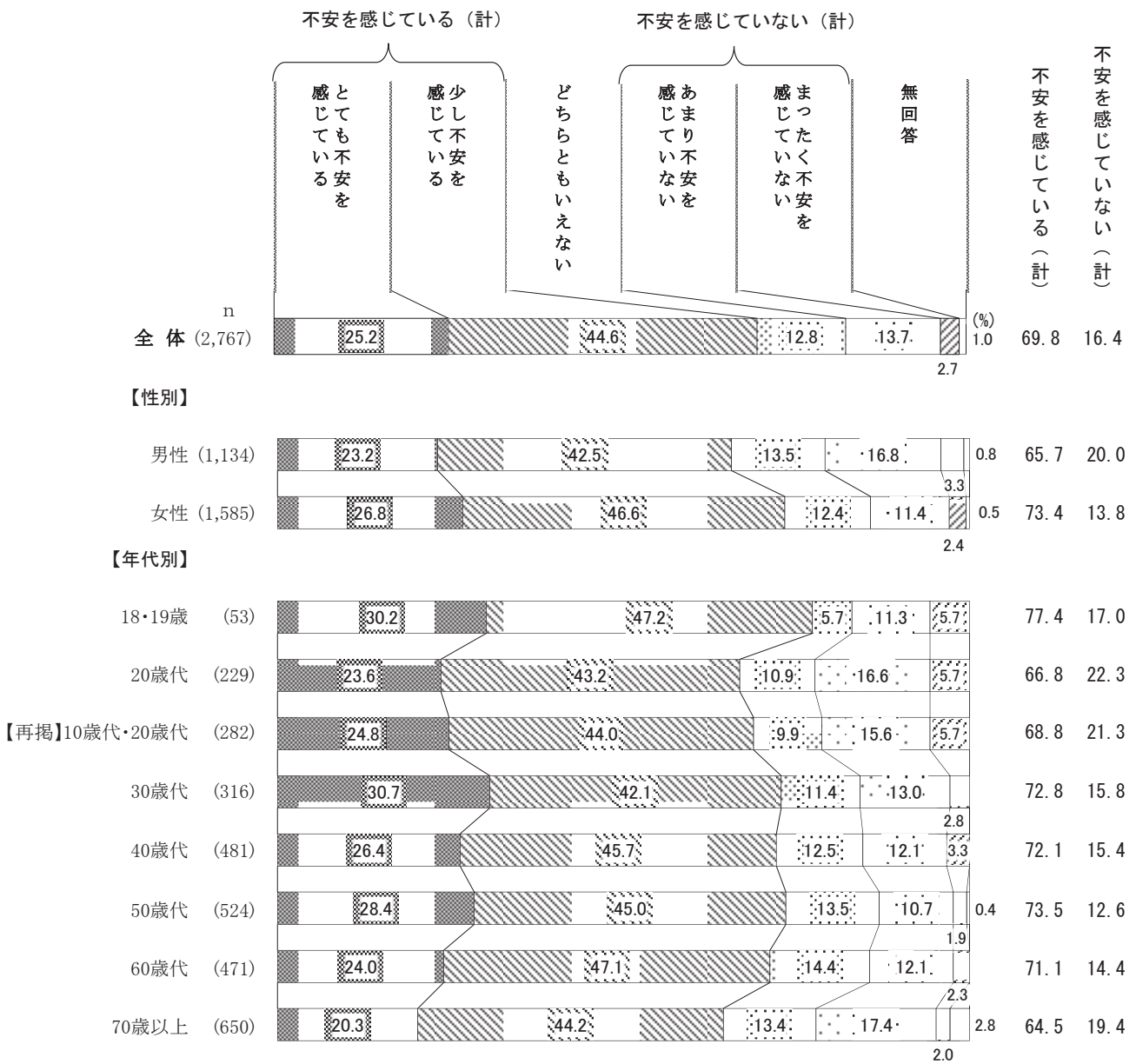
① 性別

『不安を感じている（計）』は女性（73.4%）の方が男性（65.7%）よりも7.7ポイント高くなっている。

② 年代別

『不安を感じている（計）』は50歳代（73.5%）が7割強と最も高く、70歳以上（64.5%）で6割台半ばと最も低くなっている。

○新型コロナウイルス感染症への不安・性別／年代別



③ 地域別

『不安を感じている（計）』は利根地域（76.3%）で7割台半ばを超えて最も高く、秩父地域（62.5%）で6割強と最も低くなっている。

④ 性・年代別

『不安を感じている（計）』は女性10歳代・20歳代（77.8%）で7割台半ばを超えて最も高く、男性10歳代・20歳代（57.1%）で5割台後半と最も低くなっている。

⑤ 職業別

『不安を感じている（計）』は雇用者（計）（71.7%）で7割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『不安を感じている（計）』は家族成長後期（79.3%）で約8割と最も高くなっている。

○新型コロナウイルス感染症への不安・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

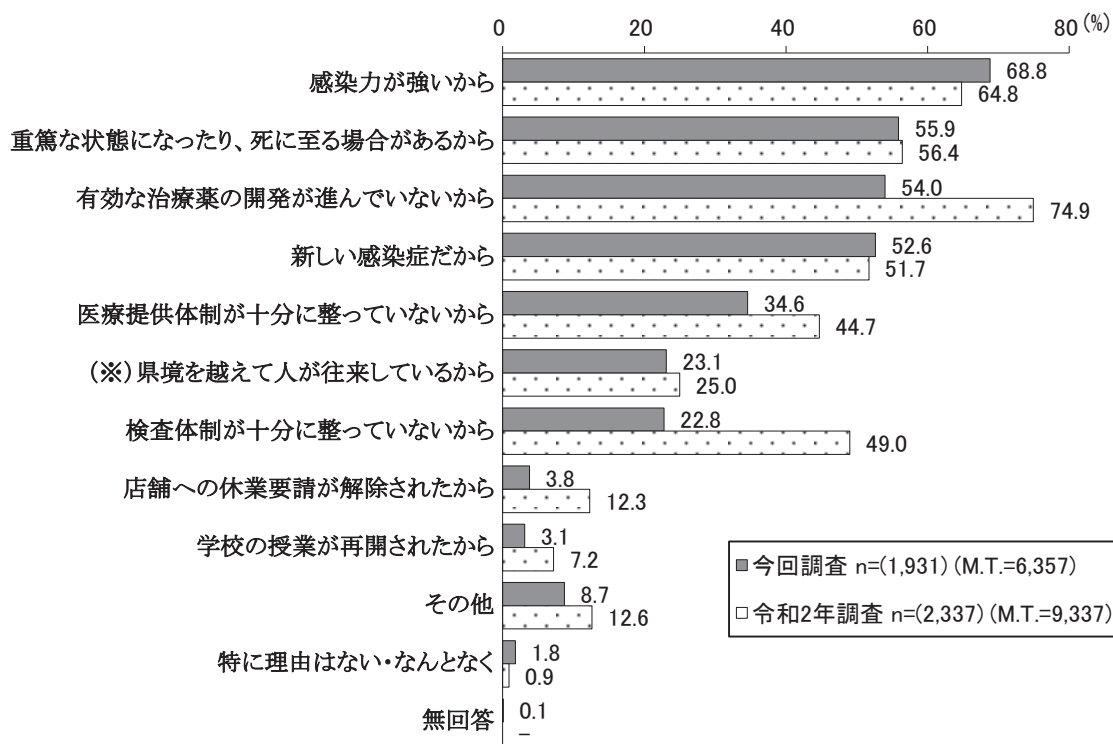
	調査数 n	感 と じ て も 不 安 を	感 少 じ し 不 安 を	ど ち ら と も い え な い	感 あ ま り 不 安 を	感 ま っ た く 不 安 を	無 回 答	（%）	
								不安を感じている（計）	不安を感じていない（計）
全 体	2,767	25.2	44.6	12.8	13.7	2.7	1.0	69.8	16.4
地域別									
南部地域	268	22.8	47.4	13.4	13.4	1.5	1.5	70.1	14.9
南西部地域	259	26.6	43.6	13.1	13.9	2.3	0.4	70.3	16.2
東部地域	410	29.0	40.2	11.2	14.4	3.9	1.2	69.3	18.3
さいたま地域	482	24.5	45.6	12.4	14.7	2.3	0.4	70.1	17.0
県央地域	218	26.6	40.8	12.8	16.5	3.2	-	67.4	19.7
川越比企地域	293	25.9	38.9	15.0	16.7	3.1	0.3	64.8	19.8
西部地域	299	23.4	49.8	10.0	11.0	3.7	2.0	73.2	14.7
利根地域	245	24.5	51.8	11.8	9.8	1.6	0.4	76.3	11.4
北部地域	203	23.6	48.8	13.8	11.3	2.5	-	72.4	13.8
秩父地域	40	17.5	45.0	20.0	15.0	2.5	-	62.5	17.5
性・年代別									
男性／18・19歳	28	25.0	46.4	3.6	14.3	10.7	-	71.4	25.0
20歳代	91	13.2	39.6	11.0	24.2	12.1	-	52.7	36.3
【再掲】10歳代・20歳代	119	16.0	41.2	9.2	21.8	11.8	-	57.1	33.6
30歳代	111	29.7	39.6	11.7	16.2	2.7	-	69.4	18.9
40歳代	173	23.7	39.3	14.5	18.5	4.0	-	63.0	22.5
50歳代	226	28.8	41.6	13.7	12.8	2.7	0.4	70.4	15.5
60歳代	215	22.8	44.7	18.6	11.6	2.3	-	67.4	14.0
70歳以上	286	19.2	45.1	11.5	20.6	0.7	2.8	64.3	21.3
女性／18・19歳	25	36.0	48.0	8.0	8.0	-	-	84.0	8.0
20歳代	137	30.7	46.0	10.9	10.9	1.5	-	76.6	12.4
【再掲】10歳代・20歳代	162	31.5	46.3	10.5	10.5	1.2	-	77.8	11.7
30歳代	205	31.2	43.4	11.2	11.2	2.9	-	74.6	14.1
40歳代	308	27.9	49.4	11.4	8.4	2.9	-	77.3	11.4
50歳代	298	28.2	47.7	13.4	9.1	1.3	0.3	75.8	10.4
60歳代	255	24.7	49.4	11.0	12.5	2.4	-	74.1	14.9
70歳以上	352	21.6	43.5	15.1	14.8	3.1	2.0	65.1	17.9
職業別									
自営業・家族従業（計）	242	21.1	45.9	13.2	15.3	4.1	0.4	66.9	19.4
雇用者（計）	1,461	26.5	45.2	12.5	13.1	2.5	0.2	71.7	15.6
無職（計）	1,006	24.4	44.1	13.0	14.2	2.8	1.5	68.5	17.0
ライフステージ別									
独身期	327	23.9	43.4	12.8	15.3	4.6	-	67.3	19.9
家族形成期	215	32.1	45.6	8.4	11.2	2.8	-	77.7	14.0
家族成長前期	245	25.7	46.5	11.4	12.2	3.7	0.4	72.2	15.9
家族成長後期	232	27.6	51.7	10.3	7.8	1.7	0.9	79.3	9.5
家族成熟期	463	29.2	46.7	11.0	11.2	1.7	0.2	75.8	13.0
高齢期	609	21.8	47.0	11.5	16.3	2.5	1.0	68.8	18.7
その他	676	22.9	38.2	17.9	15.5	2.8	2.7	61.1	18.3

(14-1-1) 不安を感じる理由

◇「感染力が強いから」が68.8%

(問16(1)で「1. とても不安を感じている」または「2. 少し不安を感じている」とお答えの方にお伺いします。)

問16(1)-1 あなたは、なぜ、不安を感じるのですか。(〇はいくつでも)



※令和2年度は、「県境を越えた人の往来が自由になったから」

新型コロナウイルス感染症に感染の不安を感じる理由は、「感染力が強いから」(68.8%)が7割弱で最も高く、次いで「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」(55.9%)、「有効な治療薬の開発が進んでいないから」(54.0%)、「新しい感染症だから」(52.6%)が5割台で続き、以下「医療提供体制が十分に整っていないから」(34.6%)、「県境を越えて人が往来しているから」(23.1%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて「感染力が強いから」は4.0ポイント増加しているが、他の項目はおおむね割合が減少しており、特に、減少の割合が大きい項目としては、「検査体制が十分に整っていないから」が26.2ポイント、「有効な治療薬の開発が進んでいないから」が20.9ポイント、「医療提供体制が十分に整っていないから」が10.1ポイントの減少となっている。

【属性別比較】

① 地域別

「感染力が強いから」は西部地域（72.6%）、川越比企地域（72.1%）で7割強と高く、「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」は川越比企地域（60.5%）で6割を超えて最も高くなっている。また「新しい感染症だから」は西部地域（60.7%）で6割を超えて最も高くなっている。

※秩父地域（n=25）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「感染力が強いから」は女性（70.1%）の方が男性（66.7%）よりも3.4ポイント高く、「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」も女性（58.5%）の方が男性（51.9%）よりも6.6ポイント高くなっている。

③ 年代別

「感染力が強いから」は60歳代（72.5%）と70歳以上（70.2%）で7割台と高くなっている。また、60歳代は「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」（61.5%）や「有効な治療薬の開発が進んでいないから」（61.2%）でも6割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「感染力が強いから」は女性60歳代（77.8%）で7割台半ばを超えて最も高く、男性10歳代・20歳代（64.7%）で6割台半ばと最も低くなっている。「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」も女性60歳代（62.4%）で6割強と最も高く、男性10歳代・20歳代（41.2%）で4割強と最も低くなっている。

⑤ 職業別

「感染力が強いから」は無職（計）（71.6%）で7割強と最も高く、「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」は自営業・家族従業（計）（63.0%）で6割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「感染力が強いから」は家族成熟期（72.1%）で7割強と最も高くなっており、「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」（60.4%）、「有効な治療薬の開発が進んでいないから」（59.5%）でも6割前後で最も高くなっている。

○不安を感じる理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

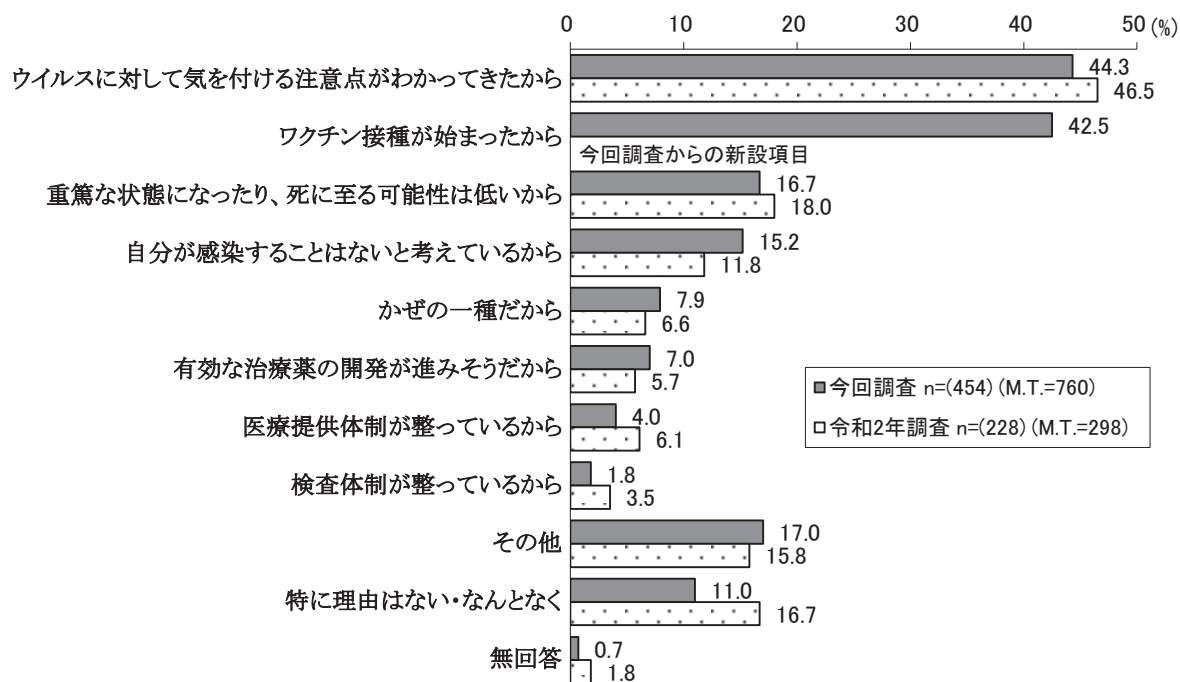
	調査数 n	感染力が強いから	重篤な状態になったり、死に至る場合があるから	有効な治療薬の開発が進んでいないから	新しい感染症だから	医療提供体制が十分に整っていないから	県境を越えて人が往来しているから	検査体制が十分に整っていないから	店舗への休業要請が解除されたから	学校の授業が再開されたから	その他	特に理由はない・なんとなく	無回答
全体	1,931	68.8	55.9	54.0	52.6	34.6	23.1	22.8	3.8	3.1	8.7	1.8	0.1
地域別													
南部地域	188	66.0	52.1	54.3	56.4	34.6	22.9	23.4	3.2	2.1	6.9	1.6	-
南西部地域	182	68.7	52.7	41.8	43.4	29.7	22.0	18.7	4.4	1.1	14.8	2.7	-
東部地域	284	66.2	57.0	53.2	52.1	40.5	23.6	26.1	5.3	4.9	10.6	2.5	-
さいたま地域	338	70.7	52.4	53.3	51.2	32.8	22.8	26.9	3.8	2.7	8.9	0.6	-
県央地域	147	68.7	59.2	57.8	51.0	42.2	21.8	23.8	4.1	2.7	7.5	2.0	-
川越比企地域	190	72.1	60.5	56.8	55.3	27.9	29.5	20.0	4.7	7.4	6.3	2.1	1.1
西部地域	219	72.6	59.4	55.7	60.7	37.0	23.7	25.1	5.0	2.7	7.3	1.4	-
利根地域	187	70.1	55.1	58.3	52.9	35.8	19.8	21.9	1.1	2.1	8.0	1.6	-
北部地域	147	61.2	59.2	58.5	50.3	32.0	20.4	15.6	2.0	1.4	8.8	1.4	-
秩父地域	25	72.0	52.0	48.0	48.0	24.0	36.0	8.0	4.0	-	-	4.0	-
性別													
男性	745	66.7	51.9	52.8	51.8	32.2	21.6	24.7	4.3	3.2	8.1	1.3	0.1
女性	1,163	70.1	58.5	54.7	52.9	36.1	24.3	21.6	3.6	3.0	9.2	2.1	0.1
年代別													
18・19歳	41	70.7	56.1	48.8	48.8	24.4	19.5	17.1	2.4	17.1	12.2	2.4	-
20歳代	153	66.7	48.4	45.8	43.1	32.7	25.5	15.0	6.5	5.2	8.5	3.9	-
【再掲】10歳代・20歳代	194	67.5	50.0	46.4	44.3	30.9	24.2	15.5	5.7	7.7	9.3	3.6	-
30歳代	230	67.0	55.7	48.3	48.7	31.3	23.0	23.5	5.2	5.7	16.1	1.3	0.4
40歳代	347	66.0	51.3	55.3	51.9	31.7	24.8	16.7	5.2	4.0	10.4	2.3	-
50歳代	385	68.3	59.7	55.6	48.8	38.4	27.3	22.9	4.7	3.1	10.9	0.5	-
60歳代	335	72.5	61.5	61.2	53.1	37.3	20.6	26.0	1.8	1.2	7.2	1.2	0.3
70歳以上	419	70.2	54.7	52.5	61.8	34.8	19.8	28.6	2.1	0.2	1.9	2.4	-
性・年代別													
男性／18・19歳	20	55.0	45.0	40.0	35.0	30.0	20.0	15.0	5.0	5.0	15.0	5.0	-
20歳代	48	68.8	39.6	41.7	33.3	33.3	12.5	14.6	6.3	4.2	4.2	2.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	68	64.7	41.2	41.2	33.8	32.4	14.7	14.7	5.9	4.4	7.4	2.9	-
30歳代	77	66.2	46.8	44.2	41.6	24.7	24.7	20.8	9.1	6.5	13.0	-	1.3
40歳代	109	65.1	42.2	50.5	55.0	27.5	29.4	17.4	4.6	4.6	10.1	3.7	-
50歳代	159	66.0	58.5	52.8	48.4	35.2	25.2	27.7	6.9	5.0	11.3	0.6	-
60歳代	145	65.5	60.0	61.4	51.0	35.2	17.9	27.6	2.1	1.4	8.3	0.7	-
70歳以上	184	69.6	51.6	54.9	64.1	32.1	17.4	29.3	1.1	0.5	1.6	1.1	-
女性／18・19歳	21	85.7	66.7	57.1	61.9	19.0	19.0	19.0	-	28.6	9.5	-	-
20歳代	105	65.7	52.4	47.6	47.6	32.4	31.4	15.2	6.7	5.7	10.5	4.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	126	69.0	54.8	49.2	50.0	30.2	29.4	15.9	5.6	9.5	10.3	4.0	-
30歳代	153	67.3	60.1	50.3	52.3	34.6	22.2	24.8	3.3	5.2	17.6	2.0	-
40歳代	238	66.4	55.5	57.6	50.4	33.6	22.7	16.4	5.5	3.8	10.5	1.7	-
50歳代	226	69.9	60.6	57.5	49.1	40.7	28.8	19.5	3.1	1.8	10.6	0.4	-
60歳代	189	77.8	62.4	60.8	54.5	38.6	22.2	24.3	1.6	1.1	6.3	1.6	0.5
70歳以上	229	70.3	57.2	49.8	59.8	36.2	22.3	27.5	3.1	-	2.2	3.5	-
職業別													
自営業・家族従業（計）	162	63.0	63.0	54.3	58.6	36.4	16.0	23.5	3.7	2.5	8.0	3.1	-
雇用者（計）	1,048	68.0	53.6	53.1	48.7	34.1	24.8	20.3	4.6	3.1	11.6	1.2	0.2
無職（計）	689	71.6	58.2	55.3	56.7	35.0	22.5	26.1	2.8	3.2	4.6	2.2	-
ライフステージ別													
独身期	220	66.8	52.7	47.3	43.2	35.0	25.9	18.2	5.5	6.8	10.5	3.6	0.5
家族形成期	167	71.9	52.7	49.1	46.7	31.7	21.0	22.8	6.0	3.6	14.4	1.2	-
家族成長前期	177	61.0	56.5	50.8	54.8	32.8	23.7	18.1	2.3	6.8	13.6	1.1	-
家族成長後期	184	63.6	48.4	54.3	44.0	27.7	21.7	15.2	6.0	6.5	11.4	2.2	-
家族成熟期	351	72.1	60.4	59.5	54.4	37.3	27.1	24.8	2.0	1.4	9.1	0.9	-
高齢期	419	70.9	58.5	57.8	58.5	35.1	18.1	27.2	1.4	0.5	3.3	1.9	0.2
その他	413	69.2	55.7	52.3	55.2	36.8	24.7	24.5	5.8	1.7	7.3	1.7	-

(14-1-2) 不安を感じない理由

◇「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」が44.3%

(問16で「4. あまり不安を感じていない」または「5. まったく不安を感じていない」とお答えの方にお伺いします。)

問16(1)-2 あなたは、なぜ、不安を感じないのですか。(〇はいくつでも)



新型コロナウイルス感染症に感染の不安を感じていない理由は、「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」(44.3%)と「ワクチン接種が始まったから」(42.5%)の2項目が4割台で高く、以下「重篤な状態になったり、死に至る可能性は低いから」(16.7%)、「自分が感染することはないと考えているから」(15.2%)などとなっている。一方で「特に理由はない・なんとなく」(11.0%)が1割強となっている。

【過去調査との比較】

令和2年調査と比べて、「自分が感染することはないと考えているから」が3.4ポイント増加している。一方で、「特に理由はない・なんとなく」が5.7ポイント、「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」が2.2ポイント、「医療提供体制が整っているから」が2.1ポイント減少している。

【属性別比較】

※下記の「不安を感じていない」理由の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数（n数）が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

① 地域別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は南部地域（55.0%）、さいたま地域（52.4%）、西部地域（50.0%）で5割台と高くなっている。「ワクチン接種が始まったから」は南部地域（60.0%）で6割と最も高くなっている。

② 性別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は女性（46.8%）の方が男性（43.2%）より3.6ポイント高く、「ワクチン接種が始まったから」も女性（45.9%）の方が男性（40.1%）より5.8ポイント高くなっている。

③ 年代別

「ワクチン接種が始まったから」は70歳以上（63.5%）で6割強と最も高くなっており、60歳代（54.4%）でも5割台半ばとなっており、他の年代層に比べて特に高くなっている。

④ 性・年代別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は女性40歳代（57.1%）で5割台半ばを超えて最も高く、「ワクチン接種が始まったから」は女性70歳以上（66.7%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は自営業・家族従業（計）（51.1%）で5割強と最も高く、「ワクチン接種が始まったから」は無職（計）（53.2%）で5割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」は家族成長前期（53.8%）で5割強と最も高く、「ワクチン接種が始まったから」は高齢期（64.9%）が6割台半ばと最も高くなっている。

○不安を感じない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

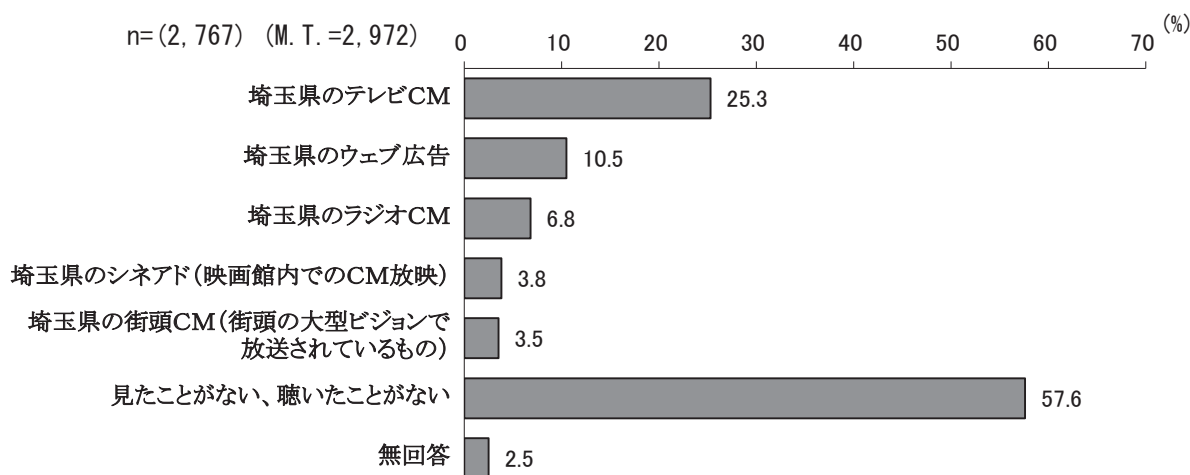
(%)

	調査数 n	たける から	ウイ ルス に 対 し て 気 を 付 か せ な い 理 由 は な い ・ な ん と	か ら ク チ ン 接 種 が 始 ま っ た	ら 死 に 至 る 可 能 性 は 低 い か	重 篤 な 状 態 に な つ た り 、 自 分 が 感 染 す る こ と は な い と 考 え て い る か ら	か ぜ の 一 種 だ か ら	み よ う な 治 療 薬 の 開 発 が 進 ん で い る か ら	有 効 な 治 療 薬 の 開 発 が 進 ん で い る か ら	医 療 提 供 体 制 が 整 っ て い る か ら	検 査 体 制 が 整 っ て い る か ら	そ の 他	な く 特 に 理 由 は な い ・ な ん と	無 回 答	
全 体	454	44.3	42.5	16.7	15.2	7.9	7.0	4.0	1.8	17.0	11.0	0.7			
地域別															
南部地域	40	55.0	60.0	12.5	10.0	5.0	10.0	12.5	5.0	10.0	10.0	-			
南西部地域	42	31.0	50.0	11.9	14.3	11.9	4.8	2.4	-	14.3	16.7	-			
東部地域	75	45.3	37.3	16.0	28.0	4.0	6.7	1.3	1.3	20.0	5.3	-			
さいたま地域	82	52.4	45.1	17.1	6.1	11.0	8.5	3.7	2.4	12.2	11.0	1.2			
県央地域	43	30.2	39.5	14.0	14.0	7.0	7.0	-	-	20.9	9.3	4.7			
川越比企地域	58	46.6	25.9	22.4	15.5	6.9	5.2	5.2	1.7	24.1	19.0	-			
西部地域	44	50.0	45.5	20.5	15.9	4.5	9.1	2.3	2.3	15.9	11.4	-			
利根地域	28	39.3	42.9	17.9	17.9	14.3	3.6	-	-	14.3	3.6	-			
北部地域	28	46.4	46.4	21.4	17.9	10.7	7.1	3.6	-	17.9	7.1	-			
秩父地域	7	14.3	42.9	-	-	-	-	14.3	-	14.3	28.6	-			
性別															
男性	227	43.2	40.1	18.1	15.9	7.5	6.6	4.0	1.3	15.9	12.8	0.4			
女性	218	46.8	45.9	15.6	14.7	8.3	7.3	3.2	1.8	17.4	8.3	0.9			
年代別															
18・19歳	9	33.3	11.1	44.4	22.2	11.1	11.1	-	-	33.3	-	-			
20歳代	51	41.2	23.5	29.4	15.7	11.8	3.9	5.9	2.0	17.6	11.8	-			
【再掲】10歳代・20歳代	60	40.0	21.7	31.7	16.7	11.7	5.0	5.0	1.7	20.0	10.0	-			
30歳代	50	42.0	34.0	24.0	12.0	8.0	8.0	4.0	2.0	24.0	10.0	-			
40歳代	74	43.2	29.7	25.7	13.5	16.2	5.4	2.7	-	18.9	9.5	-			
50歳代	66	43.9	28.8	13.6	15.2	13.6	4.5	1.5	-	12.1	13.6	-			
60歳代	68	48.5	54.4	11.8	17.6	2.9	8.8	2.9	2.9	16.2	14.7	-			
70歳以上	126	47.6	63.5	6.3	16.7	0.8	7.9	4.8	2.4	14.3	9.5	2.4			
性・年代別															
男性／18・19歳	7	28.6	-	57.1	28.6	14.3	-	-	-	28.6	-	-			
20歳代	33	51.5	30.3	21.2	18.2	6.1	6.1	6.1	3.0	15.2	12.1	-			
【再掲】10歳代・20歳代	40	47.5	25.0	27.5	20.0	7.5	5.0	5.0	2.5	17.5	10.0	-			
30歳代	21	33.3	28.6	14.3	9.5	9.5	9.5	4.8	-	23.8	9.5	-			
40歳代	39	30.8	25.6	33.3	10.3	20.5	5.1	2.6	-	20.5	15.4	-			
50歳代	35	48.6	25.7	11.4	8.6	5.7	2.9	2.9	-	11.4	20.0	-			
60歳代	30	46.7	56.7	16.7	30.0	6.7	13.3	3.3	3.3	13.3	10.0	-			
70歳以上	61	47.5	62.3	8.2	16.4	-	6.6	4.9	1.6	13.1	11.5	1.6			
女性／18・19歳	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-			
20歳代	17	23.5	11.8	47.1	5.9	23.5	-	5.9	-	17.6	11.8	-			
【再掲】10歳代・20歳代	19	26.3	15.8	42.1	5.3	21.1	5.3	5.3	-	21.1	10.5	-			
30歳代	29	48.3	37.9	31.0	13.8	6.9	6.9	3.4	3.4	24.1	10.3	-			
40歳代	35	57.1	34.3	17.1	17.1	11.4	5.7	2.9	-	17.1	2.9	-			
50歳代	31	38.7	32.3	16.1	22.6	22.6	6.5	-	-	12.9	6.5	-			
60歳代	38	50.0	52.6	7.9	7.9	-	5.3	2.6	2.6	18.4	18.4	-			
70歳以上	63	49.2	66.7	4.8	17.5	1.6	9.5	4.8	3.2	15.9	4.8	3.2			
職業別															
自営業・家族従業（計）	47	51.1	34.0	34.0	14.9	12.8	6.4	2.1	2.1	19.1	10.6	2.1			
雇用者（計）	228	43.0	36.4	18.4	15.8	10.1	4.4	3.1	0.9	17.5	11.0	0.4			
無職（計）	171	45.0	53.2	9.9	15.2	3.5	10.5	4.7	2.3	15.2	10.5	0.6			
ライフステージ別															
独身期	65	36.9	23.1	27.7	20.0	10.8	6.2	6.2	3.1	21.5	9.2	-			
家族形成期	30	40.0	40.0	30.0	10.0	10.0	6.7	3.3	-	20.0	10.0	-			
家族成長前期	39	53.8	20.5	25.6	7.7	12.8	2.6	2.6	-	20.5	12.8	-			
家族成長後期	22	40.9	45.5	18.2	4.5	9.1	-	-	-	9.1	13.6	-			
家族成熟期	60	46.7	46.7	13.3	21.7	6.7	6.7	3.3	1.7	18.3	10.0	-			
高齢期	114	46.5	64.9	11.4	15.8	0.9	8.8	4.4	3.5	16.7	11.4	-			
その他	124	43.5	37.1	11.3	14.5	11.3	8.9	4.0	0.8	13.7	11.3	2.4			

(14-2) 新型コロナウイルス感染症に関する県の広報

◇「見たことがない、聞いたことがない」が57.6%

問16(2) 新型コロナウイルス感染症に関する県の広報についておたずねします。あなたは、新型コロナウイルス感染症に関する次の県のCM等の広報を見たり聴いたりしたことがありますか。見たり聴いたりしたことがあるものすべてを選んでください。
(〇はいくつでも)



新型コロナウイルス感染症に関する県の広報は、「見たことがない、聞いたことがない」が57.6%で5割台半ばを超えて最も高くなっている。

見たり聴いたりしたことがある広報では、「埼玉県のテレビCM」(25.3%)が2割台半ばで最も高く、次いで「埼玉県のウェブ広告」(10.5%)、「埼玉県のラジオCM」(6.8%)などとなっている。

【属性別比較】

① 地域別

「見たことがない、聞いたことがない」は東部地域（65.9%）、西部地域（62.5%）、南西部地域（61.0%）で6割台と高くなっている。「埼玉県のテレビCM」は秩父地域（37.5%）で3割台半ばを超えて最も高く、東部地域（19.0%）で約2割と最も低くなっている。

② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

③ 年代別

「見たことがない、聞いたことがない」は30歳代（68.0%）、10歳代・20歳代（67.7%）で6割台後半と高く、年代が上がるほど割合が低くなっている。「埼玉県のテレビCM」は70歳以上（42.5%）で4割強と他の年齢層に比べて特に高くなっている。

④ 性・年代別

「見たことがない、聞いたことがない」は女性30歳代（71.2%）と女性10歳代・20歳代（70.4%）で7割台と高く、女性70歳以上（43.8%）と男性70歳以上（45.1%）で4割台と低くなっている。「埼玉県のテレビCM」は女性70歳以上（44.6%）で4割台半ばと他の年齢層に比べて特に高くなっている。

⑤ 職業別

「見たことがない、聞いたことがない」は雇用者（計）（63.4%）で6割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「見たことがない、聞いたことがない」は家族形成期（74.0%）と家族成長前期（70.6%）で7割台と高くなっている。「埼玉県のテレビCM」は高齢期（37.1%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

○新型コロナウイルス感染症に関する県の広報・地域別／性別／年代別／性・年代別
／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	埼玉県 のテレビ CM	埼玉県 のウェブ 広告	埼玉 県のラジ オCM	埼玉 県内のC M放映 (映画館)	埼玉 県の街頭 CM(街頭 の大型ビ ジョンで 放送され ているも の)	見たこ とがない 、聴いた こと がない	無回 答
全 体	2,767	25.3	10.5	6.8	3.8	3.5	57.6	2.5
地域別								
南部地域	268	24.6	11.9	2.6	3.4	9.7	54.5	3.4
南西部地域	259	24.7	8.5	6.2	3.9	3.9	61.0	0.8
東部地域	410	19.0	11.0	3.2	3.7	3.2	65.9	1.7
さいたま地域	482	23.7	11.6	7.1	4.6	5.4	58.5	2.1
県央地域	218	30.7	9.6	7.8	6.0	1.8	50.0	3.2
川越比企地域	293	30.0	9.6	6.5	2.4	2.4	56.3	2.0
西部地域	299	22.4	7.0	8.4	1.3	1.0	62.5	3.3
利根地域	245	26.9	12.7	11.4	5.3	0.8	53.5	2.4
北部地域	203	27.6	12.8	10.3	3.4	2.0	55.2	-
秩父地域	40	37.5	10.0	10.0	7.5	-	50.0	-
性別								
男性	1,134	25.0	10.7	8.1	3.2	4.1	57.9	1.9
女性	1,585	25.2	10.6	5.7	4.2	3.2	58.0	2.3
年代別								
18・19歳	53	13.2	7.5	3.8	9.4	7.5	64.2	-
20歳代	229	13.1	9.2	2.6	5.7	4.4	68.6	1.7
【再掲】10歳代・20歳代	282	13.1	8.9	2.8	6.4	5.0	67.7	1.4
30歳代	316	12.3	9.8	5.1	6.3	4.7	68.0	0.6
40歳代	481	19.1	12.1	7.5	4.0	4.8	65.9	-
50歳代	524	21.6	11.8	8.6	4.0	2.5	60.1	0.6
60歳代	471	27.6	14.6	7.2	3.4	2.8	53.9	1.9
70歳以上	650	42.5	6.6	6.9	1.4	2.9	44.2	6.0
性・年代別								
男性／18・19歳	28	7.1	10.7	7.1	3.6	10.7	64.3	-
20歳代	91	17.6	12.1	2.2	6.6	5.5	63.7	1.1
【再掲】10歳代・20歳代	119	15.1	11.8	3.4	5.9	6.7	63.9	0.8
30歳代	111	16.2	9.0	9.9	5.4	6.3	62.2	-
40歳代	173	15.0	11.0	8.1	3.5	5.2	69.4	-
50歳代	226	22.6	11.1	11.5	2.7	3.1	60.6	-
60歳代	215	26.0	13.0	7.4	2.3	3.7	57.7	0.9
70歳以上	286	39.5	8.4	7.3	2.1	2.8	45.1	6.3
女性／18・19歳	25	20.0	4.0	-	16.0	4.0	64.0	-
20歳代	137	10.2	7.3	2.9	5.1	3.6	71.5	2.2
【再掲】10歳代・20歳代	162	11.7	6.8	2.5	6.8	3.7	70.4	1.9
30歳代	205	10.2	10.2	2.4	6.8	3.9	71.2	1.0
40歳代	308	21.4	12.7	7.1	4.2	4.5	64.0	-
50歳代	298	20.8	12.4	6.4	5.0	2.0	59.7	1.0
60歳代	255	29.0	16.1	7.1	4.3	2.0	50.6	2.7
70歳以上	352	44.6	5.1	6.5	0.9	3.1	43.8	5.7
職業別								
自営業・家族従業(計)	242	31.4	12.0	9.5	3.7	2.5	52.1	2.5
雇用者(計)	1,461	18.5	11.2	6.8	4.4	4.2	63.4	1.2
無職(計)	1,006	33.3	9.6	6.0	2.9	2.8	51.9	2.9
ライフステージ別								
独身期	327	13.1	11.3	3.7	7.6	6.4	64.5	1.2
家族形成期	215	13.0	5.6	4.7	3.7	3.7	74.0	-
家族成長前期	245	15.9	8.6	5.3	4.5	2.4	70.6	0.4
家族成長後期	232	19.8	16.4	9.5	3.4	4.3	58.6	-
家族成熟期	463	25.1	11.4	7.6	4.1	2.8	58.3	1.9
高齢期	609	37.1	9.7	6.6	2.5	2.8	47.6	4.3
その他	676	29.7	10.4	8.3	2.7	3.3	52.5	4.1